

令和7年度 一般会計(臨時経費)要求状況

最終更新日: 令和6年12月13日

(単位 千円)

No	所属名	款	事業名	要求額		
				一般財源	特定財源	要求総額
1	議会議務局	1款 議会費	市議会ICT化推進事業	1,089	0	1,089
2	行政管理課	2款 総務費	議会答弁管理システム事業	883	41	924
3	人事課	2款 総務費	障害者庁内就労推進事業	27,966	0	27,966
4	人事課	2款 総務費	人事給与厚生研修システム事業	52,140	0	52,140
5	人事課	2款 総務費	法務能力向上事業	1,830	0	1,830
6	行政管理課	2款 総務費	文書管理システム事業	9,398	439	9,837
7	佐倉図書館	2款 総務費	市史資料調査・収集・保存事業	2,218	0	2,218
8	佐倉図書館	2款 総務費	市史資料普及事業	1,158	0	1,158
9	広報課	2款 総務費	国際化施策事業	3,081	895	3,976
10	広報課	2款 総務費	平和施策事業	1,798	4,673	6,471
11	広報課	2款 総務費	インターネット等広報事業	8,465	1,343	9,808
12	企画政策課	2款 総務費	ウクライナ避難民支援事業	0	470	470
13	財政課	2款 総務費	財務会計システム整備運営事業	13,837	188	14,025
14	契約検査課	2款 総務費	入札事務電子化事業	3,169	693	3,862
15	資産経営課	2款 総務費	ファシリティマネジメント推進事業	6,460	0	6,460
16	資産経営課	2款 総務費	公有財産取得・処分事業	16,394	0	16,394
17	資産経営課	2款 総務費	公共施設包括管理事業	199,616	0	199,616
18	資産経営課	2款 総務費	本庁舎保全事業	8,313	0	8,313
19	人事課	2款 総務費	食堂施設整備事業	809	0	809
20	佐倉の魅力推進課	2款 総務費	ふるさとまちづくり応援寄附推進事業	307,675	0	307,675
21	佐倉の魅力推進課	2款 総務費	シティプロモーション事業	4,609	0	4,609
22	企画政策課	2款 総務費	行政評価事業	284	0	284
23	都市計画課	2款 総務費	地域公共交通対策事業	132,710	21,079	153,789
24	道路維持課	2款 総務費	自転車ヘルメット購入助成事業	3,560	2,460	6,020
25	都市計画課	2款 総務費	公共交通継続支援事業	2,700	0	2,700
26	危機管理課	2款 総務費	自主防災組織支援事業	1,438	577	2,015
27	危機管理課	2款 総務費	防災資器材等管理事業	24,555	0	24,555
28	危機管理課	2款 総務費	防災啓発事業	1,320	0	1,320
29	危機管理課	2款 総務費	防災施設整備事業	2,387	2,266	4,653
30	危機管理課	2款 総務費	防災対策計画事業	284	0	284
31	自治人権推進課	2款 総務費	市民協働推進事業	6,849	1,900	8,749
32	自治人権推進課	2款 総務費	自治会等活動推進事業	37,018	0	37,018
33	自治人権推進課	2款 総務費	コミュニティ環境整備事業	16,870	0	16,870
34	自治人権推進課	2款 総務費	ボランティア活動等振興事業	1,920	0	1,920
35	自治人権推進課	2款 総務費	住居表示整備事業	5,283	0	5,283
36	自治人権推進課	2款 総務費	結婚支援事業	1,327	0	1,327
37	資産経営課	2款 総務費	庁用車調達事業	17,269	0	17,269
38	情報システム課	2款 総務費	住民情報システム整備事業	6,254	191,928	198,182
39	情報システム課	2款 総務費	電子自治体推進事業	43,177	0	43,177
40	自治人権推進課	2款 総務費	西志津ふれあいセンター施設整備事業	69,903	0	69,903
41	志津コミュニティセンター	2款 総務費	志津コミュニティセンター施設整備事業	2,187	0	2,187
42	和田ふるさと館	2款 総務費	和田コミュニティセンター施設整備事業	10,389	0	10,389
43	千代田・染井野ふれあいセンター	2款 総務費	千代田・染井野ふれあいセンター施設整備事業	555	0	555
44	ミレニアムセンター佐倉	2款 総務費	ミレニアムセンター佐倉エレベーター活用推進事業	2,404	0	2,404
45	自治人権推進課	2款 総務費	人権施策推進事業	2,385	358	2,743
46	自治人権推進課	2款 総務費	男女平等参画推進事業	434	0	434
47	危機管理課	2款 総務費	地域防犯活動推進事業	12,326	1,683	14,009
48	佐倉市パスポートセンター	2款 総務費	旅券発給事業	950	59,299	60,249
49	市民税課	2款 総務費	課税資料電子化推進事業	17,473	0	17,473
50	債権管理課	2款 総務費	収納方法拡大事業	23,193	7,700	30,893
51	債権管理課	2款 総務費	納税案内委託事業	17,760	0	17,760
52	資産税課	2款 総務費	固定資産システム運用等事業	96,206	0	96,206
53	市民課	2款 総務費	戸籍電算システム整備事業	17,007	10,582	27,589
54	市民課	2款 総務費	個人番号カード等交付事業	528	49,672	50,200
55	市民課	2款 総務費	証明書コンビニ交付事業	0	21,246	21,246
56	市民課	2款 総務費	戸籍氏名振り仮名記載事業	0	31,048	31,048
57	選挙管理委員会事務局	2款 総務費	選挙システム整備事業	460	5,962	6,422
58	選挙管理委員会事務局	2款 総務費	参議院議員選挙事業	0	96,019	96,019
59	情報システム課	2款 総務費	経済センサス事業	0	113	113
60	情報システム課	2款 総務費	国勢調査事業	63	82,274	82,337
61	情報システム課	2款 総務費	農林業センサス事業	0	32	32

令和7年度 一般会計(臨時経費)要求状況

最終更新日: 令和6年12月13日

(単位 千円)

No	所属名	款	事業名	要求額		
				一般財源	特定財源	要求総額
62	社会福祉課	3款 民生費	民生委員・児童委員推薦事業	2,095	10	2,105
63	社会福祉課	3款 民生費	地域福祉計画策定事業	345	0	345
64	健康保険課	3款 民生費	国民健康保険特別会計等への繰出経費(臨時)	785,193	0	785,193
65	健康保険課	3款 民生費	後期高齢者の健診事業	561	121,317	121,878
66	健康保険課	3款 民生費	後期高齢者人間ドック助成事業	7,234	9,736	16,970
67	高齢者福祉課	3款 民生費	成年後見推進事業	9,596	1,563	11,159
68	社会福祉課	3款 民生費	生活困窮者自立支援事業	18,152	40,011	58,163
69	健康保険課	3款 民生費	保健事業と介護予防の一体的実施事業	0	7,322	7,322
70	社会福祉課	3款 民生費	避難行動要支援者対策事業	2,925	2,925	5,850
71	社会福祉課	3款 民生費	西部地域福祉センター修繕事業	802	0	802
72	障害福祉課	3款 民生費	ひきこもり対策推進事業	108	106	214
73	障害福祉課	3款 民生費	障害者理解促進事業	692	158	850
74	障害福祉課	3款 民生費	難病者等見舞金支給事業	26,582	0	26,582
75	障害福祉課	3款 民生費	障害福祉システム改修事業	691	690	1,381
76	障害福祉課	3款 民生費	障害福祉計画策定事業	2,474	0	2,474
77	障害福祉課	3款 民生費	障害者福祉施設整備事業	4,452	25,510	29,962
78	こども保育課	3款 民生費	南部保健福祉センター施設改修事業	1,411	0	1,411
79	高齢者福祉課	3款 民生費	高齢者福祉・介護計画推進事業	199	0	199
80	介護保険課	3款 民生費	介護施設整備推進事業	47	359,620	359,667
81	高齢者福祉課	3款 民生費	おじいちゃん・おばあちゃんありがとくの気持ちを伝えたい事業	9,676	0	9,676
82	高齢者福祉課	3款 民生費	高齢者安心キット給付事業	874	0	874
83	高齢者福祉課	3款 民生費	介護人材確保対策事業	3,009	2,001	5,010
84	介護保険課	3款 民生費	介護保険特別会計への臨時繰出経費	1,283	0	1,283
85	こども保育課	3款 民生費	ファミリーサポートセンター事業	12,963	5,400	18,363
86	こども保育課	3款 民生費	病児・病後児保育事業	20,164	19,150	39,314
87	母子保健課	3款 民生費	こども家庭センター(母子保健機能)事業	4,354	21,717	26,071
88	こども保育課	3款 民生費	子育て短期支援事業	117	232	349
89	子育て交流センター	3款 民生費	子育て交流センター事業	9,176	3,406	12,582
90	こども政策課	3款 民生費	子ども支援施策推進事業	19	0	19
91	こども政策課	3款 民生費	子どもの居場所づくり推進支援事業	799	0	799
92	こども家庭課	3款 民生費	家庭児童支援事業	1,637	2,422	4,059
93	こども家庭課	3款 民生費	ひとり親家庭等自立支援事業	6,316	7,298	13,614
94	こども家庭課	3款 民生費	ひとり親家庭等児童入学及び就職祝金支給事業	4,000	0	4,000
95	こども保育課	3款 民生費	認可外保育施設利用者・運営助成事業	2,604	0	2,604
96	こども保育課	3款 民生費	保育園施設整備事業	61,643	0	61,643
97	障害福祉課	3款 民生費	さくらんぼ園施設整備事業	266	10,571	10,837
98	こども保育課	3款 民生費	学童保育所施設整備事業	6,778	7,388	14,166
99	こども保育課	3款 民生費	児童センター施設整備事業	396	0	396
100	こども政策課	3款 民生費	青少年施設整備事業	758	0	758
101	人事課	3款 民生費	災害対応支援事業	3,689	0	3,689
102	健康推進課	4款 衛生費	健康増進企画事業	397	0	397
103	こども家庭課	4款 衛生費	子ども医療費助成事業(市費拡充分)	317,284	0	317,284
104	健康推進課	4款 衛生費	地域医療対策事業	66,000	0	66,000
105	健康推進課	4款 衛生費	ドナー支援事業	315	315	630
106	こども家庭課	4款 衛生費	高校生等医療費助成事業	126,212	96	126,308
107	健康推進課	4款 衛生費	がん患者QOL向上事業	2,429	2,429	4,858
108	健康推進課	4款 衛生費	保健情報管理システム整備事業	12,439	1,793	14,232
109	母子保健課	4款 衛生費	妊産婦等福祉避難所備蓄物資管理事業	6,975	1,296	8,271
110	母子保健課	4款 衛生費	保健情報管理システム整備事業(母子保健分)	836	836	1,672
111	健康推進課	4款 衛生費	保健センター整備事業	40,359	0	40,359
112	健康推進課	4款 衛生費	口腔がん検診事業	1,876	1,068	2,944
113	母子保健課	4款 衛生費	産婦健康診査事業	3,094	2,978	6,072
114	母子保健課	4款 衛生費	産後ケア事業	2,364	7,089	9,453
115	母子保健課	4款 衛生費	多胎妊産婦支援事業	293	292	585
116	健康推進課	4款 衛生費	前立腺がん検診事業	2,305	0	2,305
117	母子保健課	4款 衛生費	妊婦等包括相談・支援給付事業	3,452	89,024	92,476
118	健康推進課	4款 衛生費	熱中症対策事業	200	0	200
119	健康推進課	4款 衛生費	感染症等予防事業(任意予防接種)	11,056	196	11,252
120	健康推進課	4款 衛生費	健康危機対策事業	1,282	3,472	4,754
121	健康推進課	4款 衛生費	印旛郡市小児救急医療事業	24,422	82,029	106,451
122	生活環境課	4款 衛生費	飼い主のいない猫不妊・去勢事業	250	250	500

令和7年度 一般会計(臨時経費)要求状況

最終更新日: 令和6年12月13日

(単位 千円)

No	所属名	款	事業名	要求額		
				一般財源	特定財源	要求総額
123	生活環境課	4款 衛生費	水質汚濁防止対策事業	9,287	1,927	11,214
124	生活環境課	4款 衛生費	放射性物質対策事業	221	629	850
125	生活環境課	4款 衛生費	住宅用省エネルギー設備等導入促進事業	4,960	15,500	20,460
126	生活環境課	4款 衛生費	気候変動対策室管理運営事業	1,920	0	1,920
127	廃棄物対策課	4款 衛生費	土地埋め立て違反対策事業	1,128	0	1,128
128	生活環境課	4款 衛生費	合併浄化槽普及促進事業	5,652	10,655	16,307
129	企画政策課	4款 衛生費	水源確保事業	1,642	66,100	67,742
130	農業委員会事務局	5款 農林水産業費	農地基本台帳電子化推進事業	660	0	660
131	農政課	5款 農林水産業費	佐倉草ぶえの丘整備事業	10,450	0	10,450
132	農政課	5款 農林水産業費	担い手強化事業	9,764	27,448	37,212
133	農政課	5款 農林水産業費	地域資源推進事業	37,500	12,904	50,404
134	農政課	5款 農林水産業費	生産性向上事業	338	20,035	20,373
135	農政課	5款 農林水産業費	農業環境保全事業	29,388	4,148	33,536
136	農政課	5款 農林水産業費	農業災害支援対策事業	5	7	12
137	農政課	5款 農林水産業費	畜産総合対策事業	1,600	0	1,600
138	農政課	5款 農林水産業費	多面的機能保全対策事業	12,320	37,553	49,873
139	農政課	5款 農林水産業費	農業生産基盤整備事業	30,901	9,095	39,996
140	農政課	5款 農林水産業費	農業集落排水事業特別会計への繰出経費(臨時)	52,672	0	52,672
141	農政課	5款 農林水産業費	田んぼダム普及事業	6,326	0	6,326
142	農政課	5款 農林水産業費	森林整備事業	22,858	19,635	42,493
143	商工振興課	6款 商工費	中小企業代位弁済損失補償事業	800	0	800
144	商工振興課	6款 商工費	産業振興ビジョン推進事業	415	0	415
145	商工振興課	6款 商工費	企業誘致事業	55,817	5,053	60,870
146	商工振興課	6款 商工費	市内商工業啓発事業	4,859	0	4,859
147	商工振興課	6款 商工費	街中にぎわい推進事業	18,000	0	18,000
148	商工振興課	6款 商工費	佐倉市スマートオフィスプレイス管理運営事業	8,763	0	8,763
149	商工振興課	6款 商工費	創業支援事業	110	0	110
150	佐倉の魅力推進課	6款 商工費	観光イベント事業	53,717	9,411	63,128
151	佐倉の魅力推進課	6款 商工費	観光情報発信事業	1,744	0	1,744
152	佐倉の魅力推進課	6款 商工費	観光資源創出事業	8,568	1,670	10,238
153	佐倉の魅力推進課	6款 商工費	飯野台観光振興施設管理運営事業	16,944	11,433	28,377
154	佐倉の魅力推進課	6款 商工費	マイクロツーリズム推進事業	3,319	0	3,319
155	佐倉の魅力推進課	6款 商工費	観光拠点整備事業	15,980	60,354	76,334
156	商工振興課	6款 商工費	特定求職者雇用促進事業	2,225	0	2,225
157	道路維持課	7款 土木費	交通安全施設整備事業	65,191	0	65,191
158	建築指導課	7款 土木費	既存建築物耐震改修等支援事業	4,734	8,650	13,384
159	建築指導課	7款 土木費	建築行政適正化推進事業	5,566	0	5,566
160	道路維持課	7款 土木費	道路改修事業	49,321	204,700	254,021
161	道路建設課	7款 土木費	幹線道路整備事業	251,937	14,832	266,769
162	道路維持課	7款 土木費	生活道路整備事業	421,158	128,331	549,489
163	治水課	7款 土木費	勝田川(上志津原地区)改修事業	8	9,400	9,408
164	治水課	7款 土木費	河川関連施設改修事業	18,046	105,500	123,546
165	治水課	7款 土木費	急傾斜地崩壊対策事業	0	8,000	8,000
166	道路建設課	7款 土木費	橋梁維持事業	99,244	147,075	246,319
167	都市計画課	7款 土木費	景観推進事業	4,808	0	4,808
168	都市計画課	7款 土木費	都市計画推進事業	2,411	0	2,411
169	市街地整備課	7款 土木費	宅地耐震化推進事業	13,218	6,603	19,821
170	道路建設課	7款 土木費	3・4・5井野・酒々井線外1路線道路改良事業	25,959	95,260	121,219
171	土木管理課	7款 土木費	下水道事業会計への繰出経費(臨時)	101,180	0	101,180
172	治水課	7款 土木費	都市排水施設改修事業	1,674	105,600	107,274
173	公園緑地課	7款 土木費	佐倉里山自然公園整備事業	38,692	80,230	118,922
174	公園緑地課	7款 土木費	公園整備事業	66,971	369,150	436,121
175	公園緑地課	7款 土木費	ふるさと広場拡張整備事業	64,413	428,488	492,901
176	公園緑地課	7款 土木費	岩名運動公園拡張整備事業	94,861	181,060	275,921
177	公園緑地課	7款 土木費	佐倉城址公園整備事業	26,816	32,451	59,267
178	公園緑地課	7款 土木費	緑地整備事業	69,285	155,130	224,415
179	住宅課	7款 土木費	住生活基本計画推進事業	82,493	57,884	140,377
180	住宅課	7款 土木費	市営住宅修繕事業	10,208	0	10,208
181	危機管理課	8款 消防費	救命救急処置事業	5,997	0	5,997
182	危機管理課	8款 消防費	消防団活動支援事業	12,014	488	12,502
183	危機管理課	8款 消防費	消防団施設等維持整備事業	28,213	55,657	83,870

令和7年度 一般会計(臨時経費)要求状況

最終更新日: 令和6年12月13日

(単位 千円)

No	所属名	款	事業名	要求額		
				一般財源	特定財源	要求総額
184	危機管理課	8款 消防費	消防施設整備事業	31,906	0	31,906
185	指導課	9款 教育費	社会人活用推進事業	750	0	750
186	教育センター	9款 教育費	学校図書館活性化事業	21,944	0	21,944
187	学務課	9款 教育費	教科書指導書購入事業	54,284	0	54,284
188	指導課	9款 教育費	英語・外国語活動推進事業	120,967	0	120,967
189	教育センター	9款 教育費	特別支援教育推進事業	210,502	0	210,502
190	指導課	9款 教育費	日本語適応指導事業	6,550	0	6,550
191	学務課	9款 教育費	少人数指導支援推進事業	29,199	0	29,199
192	指導課	9款 教育費	いじめ防止対策推進事業	145	0	145
193	教育センター	9款 教育費	インクルーシブ教育システム推進事業	3,885	0	3,885
194	指導課	9款 教育費	部活動地域指導事業	33,160	0	33,160
195	指導課	9款 教育費	幼保小架け橋プログラム推進事業	91	0	91
196	教育センター	9款 教育費	多様な学びの教育相談事業	24,435	0	24,435
197	教育センター	9款 教育費	学習状況調査事業	660	0	660
198	教育センター	9款 教育費	道徳教育推進事業	30	1,269	1,299
199	指導課	9款 教育費	小学校水泳指導委託事業	43,155	0	43,155
200	学務課	9款 教育費	小学校情報機器整備事業	347,590	0	347,590
201	学務課	9款 教育費	小規模特認校学習支援事業	9,734	180	9,914
202	学務課	9款 教育費	小学校図書館図書整備事業	9,500	0	9,500
203	教育総務課	9款 教育費	小学校施設改築・改造事業	147,914	321,367	469,281
204	教育総務課	9款 教育費	小学校体育施設整備事業	11,102	39,971	51,073
205	学務課	9款 教育費	中学校情報機器整備事業	180,869	0	180,869
206	学務課	9款 教育費	中学校図書館図書整備事業	7,984	0	7,984
207	教育総務課	9款 教育費	中学校施設改築・改造事業	99,186	291,832	391,018
208	教育総務課	9款 教育費	幼稚園施設改修事業	314	0	314
209	社会教育課	9款 教育費	社会教育施設改築・改造事業	16,893	0	16,893
210	社会教育課	9款 教育費	地域連携事業	28,478	4,637	33,115
211	文化課	9款 教育費	国際理解促進事業	260	0	260
212	文化課	9款 教育費	本佐倉城跡保存整備事業	2,434	0	2,434
213	文化課	9款 教育費	井野長割遺跡保存整備事業	3,068	1,266	4,334
214	文化課	9款 教育費	日本遺産活用推進事業	5,953	13,221	19,174
215	文化課	9款 教育費	文化財保存整備事業	2,072	153	2,225
216	文化課	9款 教育費	市内遺跡整理事業	10,244	0	10,244
217	臼井公民館	9款 教育費	臼井公民館施設改修事業	13,794	0	13,794
218	社会教育課	9款 教育費	図書館機器等整備事業	75,240	0	75,240
219	佐倉南図書館	9款 教育費	佐倉南図書館改修事業	12,292	0	12,292
220	市民音楽ホール	9款 教育費	市民音楽ホール施設整備事業	11,209	0	11,209
221	市民音楽ホール	9款 教育費	市民音楽ホール管理運営事業	6,082	0	6,082
222	美術館	9款 教育費	美術館企画展事業	18,734	10,457	29,191
223	美術館	9款 教育費	美術館施設改修事業	23,763	0	23,763
224	生涯スポーツ課	9款 教育費	指導者育成・支援事業	1,952	0	1,952
225	生涯スポーツ課	9款 教育費	郡・県民スポーツ大会事業	2,210	0	2,210
226	生涯スポーツ課	9款 教育費	スポーツ啓発事業	7,137	0	7,137
227	生涯スポーツ課	9款 教育費	スポーツ施設整備事業	6,070	0	6,070
228	指導課	9款 教育費	第3子以降学校給食費補助事業	35,877	35,876	71,753
229	指導課	9款 教育費	小学校給食施設整備事業	23,817	0	23,817
230	指導課	9款 教育費	中学校給食施設整備事業	19,213	0	19,213
231	指導課	9款 教育費	学校給食食材支援事業	91,053	0	91,053

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

1款 1項 1目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち
(市民参加・自治体運営)

基本施策98 その他事業

【会計】一般会計

施策98 その他事業(議会・選挙)

1款:議会費 1項:議会費 1目:議会費

事業	1	市議会ICT化推進事業
担当所属	議会事務局	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,089千円	1,089千円				

【事業の概要】

事業の概要	・タブレット端末及びクラウド型文書共有システムを活用した議会運営を行います。
事業の目的	・議会運営の効率化・円滑化を推進するとともに、大規模災害の発生や重大な感染症のまん延など非常時における会議形態の一つとしてオンラインによる方法を確保します。
事業の効果	・タブレット端末及びクラウド型文書共有システムを活用することにより、文書管理の効率化、迅速な情報共有など議会運営の効率化が図られるとともに、資料の電子化によるペーパーレス化にもつながります。また、非常事態下においても会議等を実施するなど、議会機能を堅持します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
11 役務費		
通信費	99千円	議場及び委員会室等のインターネット利用料
13 使用料及び賃借料		
電子計算機ソフトウェア使用料	990千円	クラウド型文書共有システム使用料
計	1,089千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 1目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

施策2 健全で持続可能な行財政運営を推進します

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 1目:一般管理費

事業	2	議会答弁管理システム事業
担当所属	行政管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
924千円	883千円				41千円

【事業の概要】

事業の概要	- 議会答弁管理システムの運用を行います。 - 適切な答弁作成事務の処理について庁内に説明を行います。
事業の目的	新システムの導入により、今後も安定的かつ効率的に答弁作成事務を処理することが必要です。
事業の効果	安定的かつ効率的に答弁作成事務を処理することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
13 使用料及び賃借料		
電子計算機ソフトウェア使用料	924千円	議会答弁管理システムの使用料
計	924千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 2目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

施策1 人事管理の適正化を推進します

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 2目:人事管理費

事業	3	障害者庁内就労推進事業
担当所属	人事課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
27,966千円	27,966千円				

【事業の概要】

事業の概要	・障害者を8名任用し、各所属から軽易な事務の代行を請け負うことで、障害者の職業訓練を実施します。 ・障害者の就労支援を行う支援員を2名任用し、指導を行います。 ・職業訓練を行った障害者について、一般企業への就労支援を行います。
事業の目的	・任用環境が厳しい状況下にある障害者について、市役所内で職業訓練を実施し、一般企業で働く能力を養成します。
事業の効果	・社会的マナーやルール等、一般企業で働く能力の習得を行います。 ・一般企業への就労を目標としています。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	17,847千円	会計年度任用職員報酬(10人分)
3 職員手当等	4,908千円	会計年度任用職員分職員手当(期末勤勉手当)
4 共済費		
職員共済組合負担金	1,602千円	会計年度任用職員に対する職員共済組合負担金
社会保険料	2,304千円	会計年度任用職員に係る社会保険料
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	1,300千円	会計年度任用職員分通勤費
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(出張費)	5千円	会計年度任用職員の出張に要する交通費
計	27,966千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 2目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

【会計】一般会計

施策1 人事管理の適正化を推進します

2款:総務費 1項:総務管理費 2目:人事管理費

事業	4	人事給与厚生研修システム事業
担当所属	人事課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
52,140千円	52,140千円				

【事業の概要】

事業の概要	・人事給与健康管理システム、庶務事務システムの運用・保守管理を行います。
事業の目的	・現行の人事給与厚生研修システムの運用管理支援作業、及び健康管理システムの保守業務を行います。 ・事務効率の向上のためシステムを再構築し、システムの安定化を図ります。
事業の効果	・給与支給計算事務等の効率化を行います。 ・各所属における庶務的事務の軽減を行います。 ・健康管理事務の効率化により、きめ細かい健康管理指導を行います。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	33千円	職員用ICカードの経費
13 使用料及び賃借料		
電子計算機ソフトウェア使用料	52,107千円	人事給与健康管理システム使用料
計	52,140千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 2目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

施策1 人事管理の適正化を推進します

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 2目:人事管理費

事業	5	法務能力向上事業
担当所属	人事課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,830千円	1,830千円				

【事業の概要】

事業の概要	・各種法律に関するセミナー等を開催します。
事業の目的	・実務において必要となる各種法務能力を高めることを目的とします。
事業の効果	・各種法務能力を高めるための研修を実施することによって、職員の法務能力アップが図られ、問題解決能力や政策形成能力などの充実が期待できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
講師謝礼	1,830千円	研修講師への謝礼(14回分)
計	1,830千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 3目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

【会計】一般会計

施策4 行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります

2款:総務費 1項:総務管理費 3目:文書管理費

事業	6	文書管理システム事業
担当所属	行政管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
9,837千円	9,398千円				439千円

【事業の概要】

事業の概要	- 文書管理システムの更新・運用を行います。 - 適切な文書管理の維持について庁内に説明を行います。
事業の目的	業務効率を向上させるとともに、現物文書の適切な保存を行います。
事業の効果	- 業務効率の向上により、職員が他の業務に注力することができることから、行政サービスの質を向上させることができます。 - 文書量の縮減により、執務室の労働環境が向上します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
システムサポート委託料	7,051千円	システムのバージョンアップ作業に係る委託料
13 使用料及び賃借料		
電子計算機ソフトウェア使用料	2,786千円	文書管理システムの使用料
計	9,837千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 4目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策4 文化・芸術振興

【会計】一般会計

施策1 文化財の保存・活用を推進します

2款:総務費 1項:総務管理費 4目:市史編さん費

事業	7	市史資料調査・収集・保存事業
担当所属	佐倉図書館	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,218千円	2,218千円				

【事業の概要】

事業の概要	・「下総佐倉堀田家文書」を中心とした佐倉関係の古文書等の歴史資料の画像や複製を作成し、歴史の学習や研究の活用に供します。 ・佐倉市に関連する古文書等の歴史資料を調査し、収集保存します。 ・歴史資料を将来に継承するため、防虫防菌作業など、歴史資料の保存環境を整備します。
事業の目的	・佐倉市域の歴史がぎざまれた貴重な歴史資料を後世に継承します。 ・一般に残されている古文書等の歴史資料を整理・保存することにより、市史編さん事業における活用のほか、市民による利用、研究等を進めます。
事業の効果	・貴重な歴史資料の散逸、消滅することを防ぎ、後世への継承と活用が進みます。 ・市民の歴史資産に対する理解や関心が高まり、郷土の魅力や愛着を感じ、それを後世に伝えていくことの重要性を認識する契機となります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
報償金及び謝礼金	30千円	市史資料等指導時謝礼金
10 需用費		
消耗品費	168千円	資料保存用消耗品
印刷製本費	1,000千円	マイクロフィルム複製資料印刷に係る経費
12 委託料		
マイクロフィルム作成委託料	370千円	マイクロフィルム撮影に係る委託料
害虫菌予防駆除委託料	581千円	古文書等の燻蒸作業に係る委託料
17 備品購入費		
歴史資料購入費	69千円	古文書等歴史資料購入費
計	2,218千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 4目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策4 文化・芸術振興

【会計】一般会計

施策1 文化財の保存・活用を推進します

2款:総務費 1項:総務管理費 4目:市史編さん費

事業	8	市史資料普及事業
担当所属	佐倉図書館	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,158千円	1,158千円				

【事業の概要】

事業の概要	・「佐倉の歴史講演会」の実施。 ・『佐倉市史研究』第35号の刊行。 ・旧堀田邸における歴史資料展示。 ・夢咲くら館における歴史資料展示。
事業の目的	・佐倉の歴史に関する研究誌・史料集の刊行、講演会の実施、歴史資料の展示により、市民が佐倉の歴史に対する理解を深めて、「歴史のまち佐倉」と呼ばれる郷土に関する意識を喚起します。
事業の効果	・郷土の歴史を知ることによって、佐倉市に対する理解や関心をもつ市民が増えることによって、郷土に愛着と誇りを持ち、地域を大切にする気風が育まれます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
講師謝礼	345千円	歴史講演会講師料(1回分)、佐倉市史研究第35号執筆謝礼
10 需用費		
印刷製本費	528千円	佐倉市史研究第35号の印刷代
11 役務費		
筆耕翻訳料	285千円	古文書翻刻筆耕料(5人分)
計	1,158千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 5目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策2 平和・国際化

【会計】一般会計

施策2 多文化が共生できる地域づくりを推進します

2款:総務費 1項:総務管理費 5目:広報費

事業	9	国際化施策事業
担当所属	広報課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
3,976千円	3,081千円		155千円		740千円

【事業の概要】

事業の概要	多文化共生の地域づくり事業実施 ・外国人のための生活相談、日本語講座を実施します。 ・国際理解促進のための機会を提供します。 ・多文化共生や国際理解を深めるための国際理解講演会を実施します。
事業の目的	・外国人住民の生活向上を図ります。 ・多文化共生の地域づくりを図ります。
事業の効果	・多文化に寛容な市民生活を営むことのできる共生社会の実現を目指します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
謝礼金	100千円	国際化施策協力者謝礼金(通訳・翻訳など)
12 委託料		
国際化推進事業実施委託料	3,136千円	国際交流基金への委託事業(日本語講座、生活相談)
ウクライナ避難民生活支援委託料	740千円	国際交流基金への委託事業(ウクライナ避難民生活支援)
計	3,976千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 5目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策2 平和・国際化

【会計】一般会計

施策1 平和の尊さを啓発し、恒久平和に向けた世界の取組と連携します

2款:総務費 1項:総務管理費 5目:広報費

事業	10	平和施策事業
担当所属	広報課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
6,471千円	1,798千円				4,673千円

【事業の概要】

事業の概要	・恒久平和に向けて啓発事業を実施します。 ・平和啓発講演会を毎年7校程度の小学校を会場に行います。 ・市内小中高校生の阿見町予科練平和記念館入館料を補助します。 ・8月15日に戦没者への追悼と世界の恒久平和を願い、平和式典を実施します。 ・市民団体による平和活動を支援します。 ・恒久平和に向けて国内外の都市と連携を図ります。 ・平和使節団を被爆地に派遣します。
事業の目的	・恒久平和実現の大切さを啓発します。 ・恒久平和実現を目指します。
事業の効果	・広く市民に原爆や戦争の悲惨さを理解してもらいます。 ・恒久平和実現の大切さを啓発する市民団体の活動を支援します。 ・恒久平和の重要性を理解してもらいます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
謝礼金	110千円	小学校講演会、平和講演会 講師謝礼
8 旅費		
特別旅費	849千円	平和使節団引率者旅費 5人分及び戦後80年記念事業旅費
10 需用費		
消耗品費	112千円	
食糧費	16千円	平和式典平和使節団員飲料代 24人分、戦後80年記念事業昼食代
印刷製本費	303千円	平和使節団報告書印刷、戦後80年記念事業パンフレット印刷
11 役務費		
手数料	1千円	
運搬料	15千円	パネル資料運搬料
13 使用料及び賃借料		
和田地区平和記念碑等敷地の土地賃借料	95千円	和田地区平和記念碑等敷地の土地賃借料

会場使用料	45千円	戦後80年記念事業会場使用料
入場料、入園料	600千円	予科練平和記念館入館料 親子800組分
著作権使用料	53千円	平和関連書籍ホームページ掲載のための著作権使用料
18 負担金補助及び交付金		
日本非核宣言自治体協議会負担金	60千円	日本非核宣言自治体協議会に対する負担金
市民企画事業負担金	200千円	市民企画平和行事共催負担金 2団体
佐倉平和使節団参加負担金	3,837千円	平和使節団旅費 24人分
24 積立金		
佐倉平和使節団基金積立金(利子分)	175千円	平和使節団基金への積立金
計	6,471千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 5目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策3 情報発信・共有、広聴

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 5目:広報費

施策1 シティプロモーションの視点による情報発信・情報提供の充実を図ります

事業	11	インターネット等広報事業
担当所属	広報課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
9,808千円	8,465千円				1,343千円

【事業の概要】

事業の概要	・リニューアルした公式ウェブサイトを中心として、インターネット等のICTを活用した情報提供および情報発信を行います。 ・誰もが必要な情報を得られるようアクセシビリティに配慮し、多言語(自動翻訳)に対応します。Google Analyticsを使った分析を行います。 ・オンラインサービスやソーシャルメディア等との連携による多様な情報発信を行います。
事業の目的	・インターネット等のICTの活用により、市政情報を迅速かつ的確に提供し、サービスの向上を図ります。 ・市内外に向けて佐倉の魅力を広くアピールし、関係人口、交流人口、定住人口の増加を図り、まちの活力を高めます。
事業の効果	・佐倉市公式ウェブサイトを中心として、オンラインサービスやソーシャルメディア等との連携により、市民が必要な情報を迅速に入手し、活用できるよう図ります。 ・市内外に向けて佐倉の魅力を広くアピールし、関係人口、交流人口、定住人口の増加を図り、まちの活力を高めます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
13 使用料及び賃借料		
電子計算機ソフトウェア使用料	9,808千円	CMS(コンテンツマネジメントシステム)使用料 7,828千円 AIスタッフ総合案内サービス利用料(AIチャットボット) 1,980千円
計	9,808千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 5目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策2 平和・国際化

【会計】一般会計

施策2 多文化が共生できる地域づくりを推進します

2款:総務費 1項:総務管理費 5目:広報費

事業	12	ウクライナ避難民支援事業
担当所属	企画政策課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
470千円					470千円

【事業の概要】

事業の概要	・ふるさとまちづくり応援寄附「ウクライナ緊急応援寄附金(返礼品なし)」を募集し、事業費に充当します。 ・ウクライナからの避難民を受け入れた場合、日本での生活を始めるにあたって必要となる家財道具等を提供することにより、安心して生活できる環境を整えます。 ・事業に充当しなかった受納済みのふるさとまちづくり応援寄附について、日本赤十字社を通じ、ウクライナへの支援金として寄附を行います。
事業の目的	・ウクライナからの避難民を人道的見地から支援することで、市の平和に対する思いを表明するほか、ウクライナ支援を行いたい市民等からの寄附を支援につなげます。
事業の効果	・市民に平和の大切さを啓発するとともに、外国人と共生できる地域づくりを推進することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	44千円	カーテン、トイレトペーパー、紙皿等
11 役務費		
通信費	27千円	インターネット・CATV回線使用料(1世帯分)
13 使用料及び賃借料		
物品賃借料	398千円	当面の生活における家具・家電レンタル料(エアコン、冷蔵庫、洗濯機、ガスコンロ等)
25 寄附金		
寄附金	1千円	ウクライナ人道危機救援金(日本赤十字社)への寄附
計	470千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 6目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

【会計】一般会計

施策2 健全で持続可能な行財政運営を推進します

2款:総務費 1項:総務管理費 6目:財政管理費

事業	13	財務会計システム整備運営事業
担当所属	財政課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
14,025千円	13,837千円				188千円

【事業の概要】

事業の概要	・現行の財務会計システムを安定的に運用します。
事業の目的	・予算の編成から執行、決算、行政評価、契約、備品管理等、市の財務会計データを有機的に連携し、横断的に処理できるシステムを導入することにより、健全で効率的な財務事務を進めることを目的とします。
事業の効果	・効率的な財務事務を行うことができ、全庁的に職員の事務負担を軽減するとともに、財務会計データの適正管理により、財政の健全化を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
システムサービス提供委託料	14,025千円	財務会計システムの導入及び運用保守業務委託料
計	14,025千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 8目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

【会計】一般会計

施策4 行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります

2款:総務費 1項:総務管理費 8目:財産管理費

事業	14	入札事務電子化事業
担当所属	契約検査課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
3,862千円	3,169千円				693千円

【事業の概要】

事業の概要	・事務の迅速化と入札契約の透明性を確保するため、県内自治体が共同で運用する「ちば電子調達システム」を利用して電子調達事務を進めます。 ・令和8.9年度入札参加資格者名簿の登録申請手続を行います。 ・第4期ちば電子調達システムへの移行準備を行います。
事業の目的	・入札契約業務に、電子調達システムを導入することにより、より高いレベルでの競争性、効率性、透明性、公正性が確保された事業運営を図ります。
事業の効果	・電子調達システムで入札契約業務を行うことで、入札及び契約の原則である、透明性の確保、公正な競争の促進、不正行為の排除の徹底がなされます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
13 使用料及び賃借料		
データベース利用料	3,188千円	ちば電子調達システム利用料
18 負担金補助及び交付金		
電子調達システム利用負担金	674千円	千葉県電子自治体共同運営協議会負担金
計	3,862千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 8目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策6 資産管理・運営

【会計】一般会計

施策1 効果的・効率的な資産運営をすすめます

2款:総務費 1項:総務管理費 8目:財産管理費

事業	15	ファシリティマネジメント推進事業
担当所属	資産経営課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
6,460千円	6,460千円				

【事業の概要】

事業の概要	・公共施設等総合管理計画・公共施設再配置方針を踏まえ、各施設の再編に向けた取組を、各所管部署とともに進めます。 ・公共施設再配置審議会で、市の公共施設再配置の取組について審議して頂きます。 ・ミレニアムセンター佐倉の改修・再編に伴い基本計画を策定します。 ・先進市視察やファシリティマネジメントに関する研究会等への参加を通じ、情報収集や事例研究を行います。
事業の目的	・市保有施設・設備・土地といったファシリティに関して、個別の施設及び部署だけでなく、市全体の視点から、効率的な運営、コストの縮減、安全性の向上、顧客(市民)満足・職員満足の向上、環境負荷の低減を図ります。
事業の効果	・市全体の視点から、公共施設の整備、維持管理の効率化を図り、また、人口や財政の状況を含めた将来の社会情勢を見据え、公共施設の再配置等を進めることにより、持続可能な公共施設・行政サービスを保つことができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
公共施設再配置審議会委員報酬	139千円	公共施設再配置審議会委員報酬(6人分)
8 旅費		
費用弁償	30千円	公共施設再配置審議会委員(6人分)に対する交通費
普通旅費	36千円	職員の出張に要する交通費
12 委託料		
システムサポート委託料	3,571千円	公共施設マネジメントシステム保守委託料
事業手法等検討業務委託料	2,684千円	ミレニアムセンター佐倉再編にかかる事業手法の検討
計	6,460千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 8目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策6 資産管理・運営

【会計】一般会計

施策1 効果的・効率的な資産運営をすすめます

2款:総務費 1項:総務管理費 8目:財産管理費

事業	16	公有財産取得・処分事業
担当所属	資産経営課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
16,394千円	16,394千円				

【事業の概要】

事業の概要	・公有財産取得・処分事業及び、処分事業に係る測量を実施します。 ・地理情報システムの再導入を図ります。
事業の目的	・財産の取得及び処分に係る価格の適正化を図ります。 ・財産の適正な取得及び処分と、財産の良好な管理、維持管理コストの軽減を図ります。
事業の効果	・市有財産の適正管理を推進します。 ・健全な財政運営、持続可能な財政運営につながります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
11 役務費		
手数料	8,530千円	公有財産取得・処分に係る不動産鑑定手数料
12 委託料		
測量委託料	6,522千円	公有財産取得・処分に係る測量・境界確定委託料
GISシステム更新業務委託料	1,342千円	地図情報システムに係る管理委託料
計	16,394千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 8目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策6 資産管理・運営

【会計】一般会計

施策2 施設の保全を行います

2款:総務費 1項:総務管理費 8目:財産管理費

事業	17	公共施設包括管理事業
担当所属	資産経営課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
199,616千円	199,616千円				

【事業の概要】

事業の概要	・公共施設包括管理業務委託を実施します。
事業の目的	・建物及び設備に関して専門的見識を持つ事業者が、公共施設の維持管理・保守点検から修繕までの業務を一元的に行うことで、公共施設の維持管理業務の質の向上及び効率化を図ります。 ・公共施設の修繕及び改修等の計画に活用するため、統一的な視点から施設情報の収集、整理を行います。 ・事業者との連携により、施設管理担当職員の知見向上を目指します。
事業の効果	・各施設の保守点検等に係る業務と一部の施設の修繕業務を一括発注することで、各施設担当者における事務作業量の削減に寄与することができます。 ・一元的に業務を実施することで、施設ごとの管理水準を平準化し、効率化を図ることができます。 ・専門技術者の視点から不具合等の状況を把握し、安全性の確保など、適切かつ迅速な対応につなげることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	200千円	包括管理受託者が行う機能回復作業にかかる消耗品費
12 委託料		
公共施設包括管理委託料	199,416千円	建物・設備等に係る維持管理及び保守点検委託料
計	199,616千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 8目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策6 資産管理・運営

【会計】一般会計

施策2 施設の保全を行います

2款:総務費 1項:総務管理費 8目:財産管理費

事業	18	本庁舎保全事業
担当所属	資産経営課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
8,313千円	8,313千円				

【事業の概要】

事業の概要	・佐倉市役所GHP保守点検業務委託を実施します。 ・佐倉市役所1号館用火災受信機交換工事を実施します。 ・佐倉市役所2・3・4号館・社会福祉センター用火災受信機交換工事を実施します。 ・低濃度PCB収集運搬・処分業務委託を実施します。
事業の目的	・庁舎及び付帯設備の修繕・改修を計画的に行い、安全性・快適性を確保します。
事業の効果	・市民及び職員が、安全・快適に庁舎を使用できるようになります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
GHP保守点検業務委託料	3,715千円	佐倉市役所GHP保守点検業務委託に係る委託費
低濃度PCB収集・運搬・処分業務委託料	2,043千円	低濃度PCB収集運搬・処分業務委託に係る委託費
14 工事請負費		
施設等改修工事	2,541千円	佐倉市役所1号館用、2・3・4号館・社会福祉センター用火災受信機交換工事に係る工事費
18 負担金補助及び交付金		
各種研修負担金	14千円	特別管理産業廃棄物(PCB)管理責任者講習会の受講に係る負担金
計	8,313千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 8目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策6 資産管理・運営

【会計】一般会計

施策1 効果的・効率的な資産運営をすすめます

2款:総務費 1項:総務管理費 8目:財産管理費

事業	19	食堂施設整備事業
担当所属	人事課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
809千円	809千円				

【事業の概要】

事業の概要	・食堂の運営を行うとともに、厨房設備等の維持管理を行います。
事業の目的	・食堂を運営することにより、職員の福利厚生の実、及び来庁者の利便性の向上を図ります。
事業の効果	・食堂を運営することにより、職員の福利厚生の実、及び来庁者の利便性の向上を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	50千円	食堂消耗品購入のための経費
修繕料	205千円	厨房機器の修繕のための経費
12 委託料		
機器保守点検委託料	554千円	厨房機器の保守点検委託料
計	809千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 9目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

【会計】一般会計

施策2 健全で持続可能な行財政運営を推進します

2款:総務費 1項:総務管理費 9目:企画費

事業	20	ふるさとまちづくり応援寄附推進事業
担当所属	佐倉の魅力推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
307,675千円	307,675千円				

【事業の概要】

事業の概要	・寄附の受入れを行います。 ・寄附者に対し、お礼の品として特産品を贈呈します。
事業の目的	・寄附をいただいた方の想いに応え、もって個性豊かで活力あるふるさと佐倉のまちづくりに資することを目的とします。 ・特産品の贈呈による寄附の増加、市の知名度の向上及び産業の活性化を図ります。
事業の効果	・寄附金額の増加による財源の充足、佐倉市特産の返礼品目の拡充・寄付件数の増加による産業の活性化及び市外在住者への特産品贈呈による本市の知名度向上が期待できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 旅費		
普通旅費	12千円	職員の出張に要する交通費
10 需用費		
印刷製本費	30千円	ふるさと納税啓発チラシ(10,000部)の印刷代
11 役務費		
通信費	31,625千円	ふるさと納税受付システム通信費
手数料	5,997千円	口座振替、キャッシュレス決済、電子クーポン発行手数料
12 委託料		
返礼品管理委託料	232,200千円	返礼品調達事業委託
ウェブ管理等委託料	37,811千円	ふるさと納税事業者ウェブ管理委託料
計	307,675千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 9目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策3 情報発信・共有、広聴

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 9目:企画費

施策1 シティプロモーションの視点による情報発信・情報提供の充実を図ります

事業	21	シティプロモーション事業
担当所属	佐倉の魅力推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
4,609千円	4,609千円				

【事業の概要】

事業の概要	・佐倉市の魅力を市内外に広める取組みを行うことにより、知名度の向上、関係人口・交流人口の増加、転入の増加、住民の満足度向上などを通して、定住人口の維持に貢献します。
事業の目的	・市の知名度や魅力を高め、転居先や来訪先としての選択肢となるようにします。 ・市の良さを再発見し、その魅力を多くの方に知ってもらうことにより、市民の満足度や納得度、定住意向を高めます。
事業の効果	・市の定住人口維持や関係人口・交流人口増加が図れます。 ・市民の満足度、納得度の向上を通して、市民の誇り・愛着心、定住意向の増加につながります。 ・地域の活性化が図れます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
謝礼金	655千円	事業協力者謝礼金
8 旅費		
普通旅費	30千円	職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	50千円	事業消耗品
食糧費	30千円	市内飲食店取材に要する費用(30件分)
印刷製本費	110千円	佐倉親善大使・PR大使名刺印刷
11 役務費		
広告料	480千円	ディスプレイ広告
12 委託料		
シティプロモーション事業実施委託	3,214千円	魅力発信サイト保守、プレスリリース配信等委託
13 使用料及び賃借料		
有料道路使用料	20千円	PRイベント出展等
駐車場使用料	20千円	PRイベント出展等
計	4,609千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 9目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

【会計】一般会計

施策2 健全で持続可能な行財政運営を推進します

2款:総務費 1項:総務管理費 9目:企画費

事業	22	行政評価事業
担当所属	企画政策課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
284千円	284千円				

【事業の概要】

事業の概要	・第5次佐倉市総合計画中期基本計画の進捗管理を行うため、基本施策及び事務事業の取組の方向性及び手段等について評価を行います。 ・佐倉市デジタル田園都市総合戦略の進捗管理を行います。 ・佐倉市行政評価委員会(内部評価)を開催します。 ・佐倉市行政評価懇話会(外部評価)を開催します。
事業の目的	・事業の達成状況を客観的な数値データで把握し、次年度以降の見直し・改善につなげることで、効率的な行政運営を実施することができます。 ・市民に行政が目指している方向性を具体的に示すとともに、その達成状況を数値化することで、市政の透明性を向上させることができます。
事業の効果	・行政評価制度に基づき、実施計画の見直しを毎年行うことで、効果的な事業の実施を行うことができます。 ・総合計画の進捗状況を公表することで市政の透明性が高まります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
行政評価懇話会委員等謝礼	284千円	行政評価懇話会委員等謝礼(7人×5回分)
計	284千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 11目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境

基本施策1 都市計画・公共交通

【会計】一般会計

施策2 持続可能な公共交通網の形成を推進します

2款:総務費 1項:総務管理費 11目:交通安全対策費

事業	23	地域公共交通対策事業
担当所属	都市計画課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
153,789千円	132,710千円				21,079千円

【事業の概要】

事業の概要	・佐倉市コミュニティバス(5ルート)を運行します。 ・和田地区、弥富地区のバス路線2路線4区間、臼井地区の1路線への助成を行います。 ・城下町周辺地区循環バス運行を支援します。
事業の目的	・まちの骨格として、拠点を結ぶネットワークとしての公共交通の利便性の維持・向上を図り、多極ネットワーク型コンパクトシティの実現に資する、持続可能な公共交通網を目指します。
事業の効果	・まちの骨格としての公共交通網が維持されることで、都市の魅力が保たれます。
	・地域の移動手段が確保されることで、市民の生活利便性が向上します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
地域公共交通会議委員報酬	145千円	地域公共交通会議委員等報酬(5人分)
8 旅費		
費用弁償	25千円	地域公共交通会議委員(7人分)等に対する交通費
10 需用費		
消耗品費	50千円	事業用消耗品費
印刷製本費	153千円	コミュニティバス時刻表の印刷代
修繕料	98千円	コミュニティバス停留所の修繕のための経費
12 委託料		
コミュニティバス運行业務委託料	142,433千円	コミュニティバス運行业務委託料(5ルート分)
13 使用料及び賃借料		
構内使用料	264千円	志津駅北口構内土地使用料(コミュニティバス停留所設置)
14 工事請負費		
施設等維持管理工事	330千円	コミュニティバス転回場に係る舗装等修繕工事費
18 負担金補助及び交付金		
生活交通路線維持費補助金	10,291千円	生活交通路線維持費補助金
計	153,789千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 11目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策7 防犯・交通安全

【会計】一般会計

施策2 交通安全対策を推進します

2款:総務費 1項:総務管理費 11目:交通安全対策費

事業	24	自転車ヘルメット購入助成事業
担当所属	道路維持課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
6,020千円	3,560千円		2,460千円		

【事業の概要】

事業の概要	・自転車ヘルメット購入助成事業
事業の目的	・自転車乗車用ヘルメットの購入費用を助成することにより市民の交通安全意識の向上及びヘルメットの着用普及を図ります。
事業の効果	・市民の自転車乗車用ヘルメット着用率が向上することにより、自転車による交通事故の被害が軽減されることが見込まれます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	882千円	会計年度任用職員報酬(1人分)
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	78千円	会計年度任用職員分通勤費
10 需用費		
消耗品費	10千円	
印刷製本費	50千円	ポスターなどの印刷代
18 負担金補助及び交付金		
自転車乗車用ヘルメット購入補助金	5,000千円	自転車乗車用ヘルメット購入補助金(2,500件)
計	6,020千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 11目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策1 都市計画・公共交通

施策2 持続可能な公共交通網の形成を推進します

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 11目:交通安全対策費

事業	25	公共交通継続支援事業
担当所属	都市計画課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,700千円	2,700千円				

【事業の概要】

事業の概要	・バス・タクシーの運転手の確保が厳しくなっているなかで、二種免許の取得費用を負担することで人員確保を図る事業者を支援するため、その費用の一部を助成します。
事業の目的	・交通事業者の運転手確保を支援し、地域の公共交通網の維持・継続を図ることを目的とします。
事業の効果	・運転手数を確保することができ、地域の公共交通網の維持・継続を図ることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
公共交通事業継続支援金	2,700千円	二種免許取得補助(大型300千円×7件、普通100千円×6件)
計	2,700千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 12目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策6 消防・防災

施策4 災害に備えた体制を整備します

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 12目:防災対策費

事業	26	自主防災組織支援事業
担当所属	危機管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,015千円	1,438千円		577千円		

【事業の概要】

事業の概要	・自主防災組織の設立支援及び活動にあたり助成金を支払います。 ・防災資機材の貸与を行います。
事業の目的	・防災対策の基本は、自助、共助であり、災害発生時の初動期における活動が重要となります。そのため、各地域において、自主防災組織を設立し、充実した防災活動を行うことができるよう支援します。
事業の効果	・各地域での災害による被害の軽減を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
17 備品購入費		
自主防災組織貸与備品費	1,155千円	防災資機材貸与備品の購入に要する経費
18 負担金補助及び交付金		
自主防災組織活動助成金	860千円	自主防災組織への活動助成金
計	2,015千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 12目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策6 消防・防災

施策4 災害に備えた体制を整備します

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 12目:防災対策費

事業	27	防災資器材等管理事業
担当所属	危機管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
24,555千円	24,555千円				

【事業の概要】

事業の概要	・職員の非常登庁訓練にあわせて、防災備蓄倉庫の資器材の定期点検を行います。 ・賞味期限、使用期限の切れる非常食の入替えや、資器材の修繕などを行い、防災資機材の適正管理を行います。
事業の目的	・防災備蓄倉庫の資器材・設備を常に使用できる状態に保ち、災害に備えます。
事業の効果	・災害発生時に、備蓄している資器材・設備を使用し、早期の災害対応が可能となります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	4,766千円	非常食等の購入に関する経費
燃料費	101千円	発電機用ガソリン代等
光熱水費	63千円	防災井戸施設電気料
修繕料	3,302千円	防災資器材・防災施設修繕のための経費
12 委託料		
備蓄毛布リパック委託料	3,564千円	備蓄毛布のリパックに係る委託料
15 原材料費		
原材料費	159千円	土のう作製に係る原材料費
17 備品購入費		
機械器具費	3,625千円	水防活動用資器材の購入に要する経費
18 負担金補助及び交付金		
防災井戸維持管理負担金	8,975千円	防災井戸の維持管理に対する負担金
計	24,555千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 12目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策6 消防・防災

【会計】一般会計

施策3 防災に関する知識・意識の普及を図ります

2款:総務費 1項:総務管理費 12目:防災対策費

事業	28	防災啓発事業
担当所属	危機管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,320千円	1,320千円				

【事業の概要】

事業の概要	・災害に対する備えを詳細に紹介した防災ガイドブックを作成し、転入者へ配布を行います。 ・災害に関する情報を市ホームページ、広報紙に掲載するとともに、各町内会や自主防災組織が行う防災訓練等に職員を派遣し、防災講話などの災害に対する意識啓発を行います。
事業の目的	・転入者への防災ハザードマップの配布や、啓発冊子を利用し、市民への防災意識の高揚を図ります。
事業の効果	・災害に備えることにより、人命を守り、被害の軽減を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
印刷製本費	924千円	防災ガイドブック(7,000部)の印刷代
12 委託料		
システム保守委託料	396千円	web版ハザードマップの保守点検委託料
計	1,320千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 12目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策6 消防・防災

施策4 災害に備えた体制を整備します

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 12目:防災対策費

事業	29	防災施設整備事業
担当所属	危機管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
4,653千円	2,387千円		2,266千円		

【事業の概要】

事業の概要	・災害情報伝達手段の多重化を推進します。 ・広域避難場所に設置してある防災井戸を整備・改修します。
事業の目的	・防災行政無線子局施設を市内への設置を行うとともに、広域避難場所である学校施設への防災井戸施設の整備を行います。
事業の効果	・災害時に施設を使用し、早期に的確な災害対応を行うことができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	22千円	消火器の購入
12 委託料		
施設設備点検委託料	99千円	地域防災集会所の消防設備に係る点検委託料
防災行政無線予備電源整備委託料	3,850千円	防災行政無線(同報系)に係る電源整備委託料
14 工事請負費		
防災行政無線(移動系)移設工事	682千円	防災行政無線(移動系)に係る移設工事費
計	4,653千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 12目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策6 消防・防災

施策4 災害に備えた体制を整備します

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 12目:防災対策費

事業	30	防災対策計画事業
担当所属	危機管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
284千円	284千円				

【事業の概要】

事業の概要	・必要に応じて地域防災計画、国民保護計画の検討、見直しを行います。 ・必要に応じて防災会議、国民保護協議会を開催します。
事業の目的	・国、千葉県の計画修正に伴い、市の計画の適宜見直しを行い総合的・計画的な防災対策を行います。
事業の効果	・市の防災体制の整備拡充を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
防災会議委員報酬	266千円	防災会議委員(14人分)・国民保護協議会委員(21人分)の報酬
8 旅費		
費用弁償	18千円	防災会議委員(14人分)・国民保護協議会委員(21人分)に対する交通費
計	284千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 14目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策1 コミュニティ

施策1 地域における市民活動を支援します

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 14目:地域振興費

事業	31	市民協働推進事業
担当所属	自治人権推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
8,749千円	6,849千円				1,900千円

【事業の概要】

事業の概要	・地域まちづくり事業を実施する団体に対して助成金の交付及び技術的支援を行います。 ・市民公益活動団体に助成金の交付(対象経費の1/2以内、上限50万円)及び技術的支援を行います。 ・市民協働に関する情報誌の発行を行います。 ・市民協働に関する講演会を開催します。
事業の目的	・地域特有の課題解決や地域の活性化等を図ります。 ・NPOやボランティア団体による公益活動を促進し、地域課題の解決及び地域の活性化を図ります。 ・市民協働への理解促進、市民のまちづくり参加機運の喚起を図ります。
事業の効果	・地域まちづくり事業が実施されることで、多様化、複雑化する地域課題の解決が期待されます。 ・ボランティア団体、NPO等が主体的に活動しやすい環境整備が図られます。 ・市民協働や公益活動に対する意識、市民のまちづくり活動への参加意識が醸成されます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
市民協働推進委員会委員報酬	77千円	市民協働推進委員会委員報酬(10人分)
7 報償費		
講師謝礼	50千円	市民協働等に係る講演会講師料(1回分)
8 旅費		
費用弁償	12千円	市民協働推進委員会委員報酬(10人分)に対する交通費
10 需用費		
消耗品費	5千円	
12 委託料		
広報誌発行等委託料	400千円	
18 負担金補助及び交付金		
市民協働事業助成金	1,500千円	
地域まちづくり事業交付金	6,705千円	地域まちづくり事業交付金
計	8,749千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 14目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策1 コミュニティ

施策1 地域における市民活動を支援します

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 14目:地域振興費

事業	32	自治会等活動推進事業
担当所属	自治人権推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
37,018千円	37,018千円				

【事業の概要】

事業の概要	・自治会に、行政関係事務連絡等業務(文書回覧等)を委託します。 ・自治会等自治振興交付金を交付します。 ・自治会・町内会等連合協議会交付金を交付します。 ・自治会掲示板の提供・修理、回覧板の提供を行います。 ・地区代表者説明会を通じて、各種情報の提供を行います。 ・自治会長等を長期務めた方を表彰します。
事業の目的	自治会等の活動を支援し、地域の活性化及び地域課題の解決を図ります。
事業の効果	行政からの依頼事項(行政文書の回覧、各種委員の推薦等)の的確な実施や、市民協働に不可欠な住民自治活動の充実が期待されます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
各種表彰用	69千円	自治会長等への表彰に要する経費
10 需用費		
消耗品費	1,058千円	
燃料費	5千円	草刈用燃料費
印刷製本費	142千円	自治会加入促進チラシ及び回覧用封筒の印刷代
修繕料	300千円	掲示板、コミュニティ備品の修繕のための経費
12 委託料		
行政関係事務連絡等業務委託料	13,166千円	
17 備品購入費		
庁用器具費	856千円	自治会用掲示板の購入に要する経費
18 負担金補助及び交付金		
自治会等自治振興交付金	21,000千円	自治会等自治振興交付金
自治会・町内会等連合協議会交付金	422千円	自治会・町内会等連合協議会交付金
計	37,018千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 14目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策1 コミュニティ

【会計】一般会計

施策2 コミュニティの活動拠点の整備支援・利用促進を行います

2款:総務費 1項:総務管理費 14目:地域振興費

事業	33	コミュニティ環境整備事業
担当所属	自治人権推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
16,870千円	16,870千円				

【事業の概要】

事業の概要	地域コミュニティにおける住民自治活動の拠点施設として、自治会等が管理運営する集会所の新設、増設、改設、修繕、用地・建物賃借などに対して補助を行います。
事業の目的	自治会等が行う地域活動(地域福祉、防犯・防災、青少年健全育成、健康づくり等)の拠点となる地区集会所の新築・建替え、修繕等を支援することにより、各地区における住民自治活動の促進を図ります。
事業の効果	住民自治活動の拠点施設である集会所への経費補助により、自治会活動の充実が図られるほか、火災等の災害時の避難所としての利用に供することも可能となります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
地区集会所整備事業補助金	16,870千円	地区集会所整備事業補助金
計	16,870千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 14目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策1 コミュニティ

【会計】一般会計

施策1 地域における市民活動を支援します

2款:総務費 1項:総務管理費 14目:地域振興費

事業	34	ボランティア活動等振興事業
担当所属	自治人権推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,920千円	1,920千円				

【事業の概要】

事業の概要	・市民公益活動の情報を提供する等、市民の公益活動への参加促進を図ります。 ・市民公益活動サポートセンターと連携し、既存の市民公益活動団体の支援を図ります。 ・市民公益活動補償制度を継続します。
事業の目的	・市民公益活動に対する市民の関心を高めます。 ・市民公益活動中の事故等を補償し、市民が安心して活動に参加できる環境を整備します。
事業の効果	・市民公益活動団体への支援、補償制度を通して、市民公益活動への市民参加を促進することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
11 役務費		
保険料	1,920千円	市民公益活動に係る賠償責任保険、傷害保険
計	1,920千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 14目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策1 都市計画・公共交通

【会計】一般会計

施策1 都市と農村が共生するまちづくりを計画的に推進します

2款:総務費 1項:総務管理費 14目:地域振興費

事業	35	住居表示整備事業
担当所属	自治人権推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
5,283千円	5,283千円				

【事業の概要】

事業の概要	・住居表示管理台帳の維持管理を行うため、住居表示管理システムの保守を行います。 ・街区案内板等の維持管理を行います。 ・必要に応じて、住居表示審議会を開催します。
事業の目的	・住居表示台帳を適切に管理するとともに、住居表示実施区域の街区案内板等の管理・補充を行うことで、住みやすく分かりやすい、住環境の整備を推進します。
事業の効果	・住居表示制度の維持管理を適切に行うことにより、合理的でわかりやすい住環境を整備するとともに、定住人口の維持を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 旅費		
普通旅費	5千円	職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	99千円	街区板及び住居番号表示板等の購入
12 委託料		
システムサポート委託料	1,307千円	住居表示管理システムを維持管理に係る委託料
システムデータ移行委託料	3,872千円	サーバー変更に伴うシステムデータ移行に係る委託料
計	5,283千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 14目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策8 市民相談・結婚支援

【会計】一般会計

施策3 結婚支援を推進します

2款:総務費 1項:総務管理費 14目:地域振興費

事業	36	結婚支援事業
担当所属	自治人権推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,327千円	1,327千円				

【事業の概要】

事業の概要	・佐倉市婚活支援協議会(市役所・商工会議所・青年会議所・社会福祉協議会・JA・観光協会からの委員で構成)による各種婚活イベントの開催への支援を行うとともに、結婚相談を実施します。
事業の目的	・独身男女の出会いの場を創設することにより、地域で生活する市民の後継者等に係る結婚意識を高め、もって佐倉市への定住化及び地域の活性化を図ります。
事業の効果	・結婚相談及び婚活イベントにより男女の出会いの場を提供し、成婚に結び付けることで、佐倉市への定住化及び地域の活性化を図ることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
結婚相談員謝礼	816千円	結婚相談における結婚相談員(3人)の謝礼金
記念品	9千円	成婚に係る記念品代(3千円×3組)
10 需用費		
消耗品費	2千円	結婚相談用消耗品(パンフレット用紙、筆記用具等)
18 負担金補助及び交付金		
婚活支援事業交付金	500千円	婚活支援事業交付金
計	1,327千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 16目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策6 資産管理・運営

施策1 効果的・効率的な資産運営をすすめます

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 16目:自動車管理費

事業	37	庁用車調達事業
担当所属	資産経営課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
17,269千円	17,269千円				

【事業の概要】

事業の概要	- リース車両の契約を行います。 - 令和7年度に新規導入する庁用車の(リース車両13台)賃借します。
事業の目的	庁用車の適正配置や環境に配慮した庁用車の導入を図ります。
事業の効果	車両を計画的に入れ換えることで、環境性能の向上が図れるとともに、車両の管理コストを低減させることが期待できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
13 使用料及び賃借料		
自動車賃借料	17,269千円	庁用車リースに係る賃借料(93台)
計	17,269千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 17目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

【会計】一般会計

施策4 行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります

2款:総務費 1項:総務管理費 17目:情報システム費

事業	38	住民情報システム整備事業
担当所属	情報システム課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
198,182千円	6,254千円	191,928千円			

【事業の概要】

事業の概要	・各種法令改正、機能追加などシステム改修を行います。 ・固定資産税、個人住民税、法人住民税、軽自動車税、介護保険、就学、選挙人名簿管理、国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療、生活保護、児童手当、児童扶養手当、子ども・子育て支援の各業務について、標準仕様に適合させるシステム改修を行います。
事業の目的	・法改正を含めた外部変動要因に迅速かつ適切に対応し、システムの安定化を図ります。 ・システムを国が定める標準仕様に適合させることにより、業務改善を図ります。
事業の効果	・システムを安定稼働することにより、行政サービスを確実に遅滞なく提供します。 ・標準仕様に適合したシステムが稼働することにより、業務効率が向上します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
システム修正及び保守委託料	198,182千円	住民情報システムの保守作業に係る委託料(法改正対応等)標準準拠システムへの移行に係る委託料
計	198,182千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 17目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

施策4 行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 17目:情報システム費

事業	39	電子自治体推進事業
担当所属	情報システム課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
43,177千円	43,177千円				

【事業の概要】

事業の概要	・佐倉市DX推進方針に基づき誰もがいつでも、どこでも市役所とつながるサービスの実現に向けて次のシステムを運営します。 【オンライン申請】電子申請、施設予約、窓口予約 【キャッシュレス】窓口等におけるキャッシュレス決済 【デジタルデバйд対策】シニア向けスマートフォン講習会 【窓口DX】行政手続案内サービス等
事業の目的	・庁内外のDXを推進することで、「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会」を目指します。 ・情報通信技術を活用する環境を整備することにより、市民サービスが向上し、市民の生活をより良いものに変革するとともに、行政事務を効率化します。
事業の効果	・市民が情報通信技術を利用して、行政情報を効率的に取得したり、来庁せずに、いつでもどこでも行政サービスを利用できるようにすることで、市民の生活がより便利になり、市民サービスが向上します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
11 役務費		
通信費	1,230千円	キャッシュレス決済の端末機用SIM等の使用料
手数料	344千円	行政手続オンライン申請サービスのクレジットカード決済手数料
12 委託料		
市民向けICT講習会運営委託料	4,118千円	市民向けICT(スマートフォン)講習会の運営委託料
収納データ取りまとめ委託料 (キャッシュレス決済分)	1,023千円	キャッシュレス決済の収納データ取りまとめ委託料
13 使用料及び賃借料		
電子計算機ソフトウェア使用料	35,860千円	電子申請システム及び施設予約システムの使用料 AI議事録作成システム、行政手続案内サービス等の使用料
17 備品購入費		
庁用器具費	440千円	AI議事録作成システム用ボイスレコーダーの購入に要する経費
18 負担金補助及び交付金		
電子申請届出システム利用負担金	147千円	電子申請システムの共同運営に係る負担金
施設予約システム利用負担金	15千円	施設予約システムの共同運営に係る負担金
計	43,177千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 18目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策1 コミュニティ

【会計】一般会計

施策2 コミュニティの活動拠点の整備支援・利用促進を行います

2款:総務費 1項:総務管理費 18目:コミュニティセンター費

事業	40	西志津ふれあいセンター施設整備事業
担当所属	自治人権推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
69,903千円	69,903千円				

【事業の概要】

事業の概要	西志津ふれあいセンターの維持・管理及び施設全館の整備・改修 ・空調設備改修(ESCO事業) ・大規模改修設計委託 ・機器保守点検委託 ・調査委託 ・外壁劣化タイル修繕工事 ・自家用電気工作物修繕工事
事業の目的	・西志津ふれあいセンターの施設及び設備について、所要の整備を行うことにより、施設利用者へ安心・安全・快適な質の高いサービスを保証します。
事業の効果	・通常の維持管理では対応できない、西志津ふれあいセンター施設の更新・修繕等を行い、快適な施設環境を維持することにより、利用者の安全面を確保し、安定的かつ継続的なサービスを提供します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
修繕料	1,478千円	外壁タイル及び自家用電気工作物の修繕のための経費
12 委託料		
機器保守点検委託料	264千円	泡消火剤点検のための経費
設計委託料	44,539千円	大規模改修に向けた設計委託のための経費
調査委託料	2,022千円	大規模改修に向けたアスベスト調査委託のための経費
ESCOサービス委託料	21,600千円	ESCO事業のサービス委託料(空調設備等改修)
計	69,903千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 18目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策1 コミュニティ

【会計】一般会計

施策2 コミュニティの活動拠点の整備支援・利用促進を行います

2款:総務費 1項:総務管理費 18目:コミュニティセンター費

事業	41	志津コミュニティセンター施設整備事業
担当所属	志津コミュニティセンター	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,187千円	2,187千円				

【事業の概要】

事業の概要	・志津コミュニティセンター(北志津児童センター含む)の施設及び設備を更新・改修することにより、利用者の安全と利便性の向上を図ります。
事業の目的	・施設及び設備等について、所要の更新や修繕等を行うことにより、施設利用者へ安心・安全、かつ質の高いサービスの提供を図ります。
事業の効果	・通常の維持管理では対応できない施設及び設備等の更新・修繕等を行い、安全で快適な施設環境を維持することにより、市民サービスの向上に寄与します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
17 備品購入費		
庁用器具費	2,187千円	会議用の機の購入に要する経費
計	2,187千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 18目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策1 コミュニティ

【会計】一般会計

施策2 コミュニティの活動拠点の整備支援・利用促進を行います

2款:総務費 1項:総務管理費 18目:コミュニティセンター費

事業	42	和田コミュニティセンター施設整備事業
担当所属	和田ふるさと館	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
10,389千円	10,389千円				

【事業の概要】

事業の概要	和田ふるさと館の設備修繕 ESCO事業(令和4年度～令和14年度) ・ESCOサービス委託 10,389千円
事業の目的	・施設の安全性等を適切に確保します。
事業の効果	・施設利用において、安心・安全なサービスを提供することが可能となります。 ・地域の活性化につながる活動及び交流の場等として活用してもらうことができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
ESCOサービス委託料	10,389千円	施設ESCOサービス委託料
計	10,389千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 18目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策1 コミュニティ

【会計】一般会計

施策2 コミュニティの活動拠点の整備支援・利用促進を行います

2款:総務費 1項:総務管理費 18目:コミュニティセンター費

事業	43	千代田・染井野ふれあいセンター施設整備事業
担当所属	千代田・染井野ふれあいセンター	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
555千円	555千円				

【事業の概要】

事業の概要	・千代田・染井野ふれあいセンターの施設整備を行います。
事業の目的	・市民文化の向上や福祉の増進を図り、市民の連帯意識を高める活動の拠点施設となるコミュニティセンターの施設整備を実施し、市民や利用者へ安定したサービスの提供を行います。
事業の効果	・通常の維持管理では対応できない施設の修繕や整備を行い、快適な施設環境を維持することにより、市民サービスが向上します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
修繕料	555千円	排煙窓及びトイレ便器の修繕のための経費
計	555千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 18目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策1 コミュニティ

【会計】一般会計

施策2 コミュニティの活動拠点の整備支援・利用促進を行います

2款:総務費 1項:総務管理費 18目:コミュニティセンター費

事業	44	ミレニアムセンター佐倉エレベーター利活用推進事業
担当所属	ミレニアムセンター佐倉	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,404千円	2,404千円				

【事業の概要】

事業の概要	・ミレニアムセンター佐倉の館内エレベーターを朝6時30分から利用できるようにします。
事業の目的	・京成佐倉駅の北口を利用する方の利便性を向上させます。
事業の効果	・京成佐倉駅の北口を利用する方の利便性を向上につながります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
施設維持管理委託料	2,404千円	
計	2,404千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 19目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策4 人権・男女平等参画

【会計】一般会計
2款:総務費 1項:総務管理費 19目:人権推進費

施策1 人権を尊重する意識の醸成を行います

事業	45	人権施策推進事業
担当所属	自治人権推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,743千円	2,385千円		358千円		

【事業の概要】

事業の概要	・人権尊重のまちづくりデリバリー事業や小学生人権標語コンテスト、市広報番組による啓発など、人権啓発事業を実施します。また、人権擁護委員協議会及び千葉県人権センターに対する支援や、人権尊重の視点に立った行政運営のための庁内推進会議の運営を行います。
事業の目的	・市民に向けた各種啓発により人権問題への理解促進を図るとともに、児童を対象とした人権尊重のまちづくりデリバリー事業・小学生人権標語コンテストを実施し、人権尊重の理解を深め豊かな人権感覚を身につける機会とします。また、庁内における啓発及び人権推進活動団体等への支援を通して、人権施策の推進体制の充実を図ります。
事業の効果	・人権問題に関心の薄かった市民への意識啓発につながるとともに、既に関心のある市民にはさらに深い理解につながるなど、市民意識の向上につながります。また、人権尊重のまちづくりを実現するための職員の意識向上が図られます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
報償金及び謝礼金	40千円	佐倉市人権施策・男女平等参画施策推進会議研修会講師謝礼
記念品	208千円	小学生人権標語コンテスト参加者記念品・入賞者記念品等
8 旅費		
普通旅費	15千円	職員の出張に要する交通費
特別旅費	24千円	職員の出張に要する交通費(人権研修会)
10 需用費		
消耗品費	317千円	新聞・情報誌購読料、事業用消耗品等
11 役務費		
手数料	360千円	人権尊重のまちづくりデリバリー事業等の講師手数料
12 委託料		
草刈委託料	815千円	公共用地に係る草刈委託料
13 使用料及び賃借料		
土地賃借料	300千円	公共用地に係る土地賃借料
18 負担金補助及び交付金		

各種研修負担金	44千円	人権研修等の参加費
各種協議会負担金	100千円	千葉県人権センター会費
佐倉人権擁護委員協議会負担金	520千円	佐倉人権擁護委員協議会負担金
計	2,743千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 20目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策4 人権・男女平等参画

【会計】一般会計

施策2 あらゆる場における男女平等参画を推進します

2款:総務費 1項:総務管理費 20目:男女平等参画推進費

事業	46	男女平等参画推進事業
担当所属	自治人権推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
434千円	434千円				

【事業の概要】

事業の概要	・男女平等参画審議会において、男女平等参画基本計画【第4期】における事業の実施状況等について審議します。また、市の事業における臨時託児室設置の推進や、市民・事業者が主催する学習会に講師派遣の支援をします。
事業の目的	・男女平等参画審議会における事業評価や意見を男女平等参画施策に反映させます。また、臨時託児室の設置により子育て中の市民の市事業への参画を促進するとともに、市民や事業者が主催する学習会開催の支援により広く男女平等参画について意識啓発を行います。
事業の効果	・第三者の評価や意見を反映させることにより、市民が期待する施策をより有効な手段、方法で実行することができます。また、子育て中の市民が会議や事業に参画することで、政策決定における男女平等参画の推進が図られるとともに、市民等を対象とした啓発事業を実施することにより、男女平等参画社会構築にむけての一助となります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
男女平等参画審議会委員報酬	276千円	男女平等参画審議会委員報酬(12人分)
7 報償費		
謝礼金	10千円	臨時託児室保育協力者謝礼
8 旅費		
費用弁償	24千円	男女平等参画審議会委員(12人分)に対する交通費
普通旅費	5千円	職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	10千円	事業用消耗品
医薬材料費	3千円	臨時託児室医薬品
11 役務費		
手数料	60千円	学習会講師派遣手数料
保険料	9千円	臨時託児室保育ボランティア活動保険料
12 委託料		
臨時託児室業務委託料	37千円	臨時託児室業務委託料
計	434千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 21目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策7 防犯・交通安全

施策1 犯罪の抑止を図ります

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 21目:諸費

事業	47	地域防犯活動推進事業
担当所属	危機管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
14,009千円	12,326千円		1,683千円		

【事業の概要】

事業の概要	・自主防犯活動団体へ防犯資器材の貸出しを行います。 ・防犯研修会を実施します。 ・駅頭などでの防犯キャンペーンを実施します。 ・佐倉警察署管内防犯組合連合会への負担金を支出します。 ・防犯カメラの管理、運用を行います。 ・自治会等が設置する防犯カメラ等の設置費を補助します。 ・市事業等からの暴力団排除の取組を推進します。
事業の目的	・自主防犯活動の支援や、市民の防犯に対する意識の啓発を行うことにより、犯罪発生を抑止を図り、市民協働による安全・安心なまちづくりを進めます。
事業の効果	・自主防犯活動の充実、市民の防犯意識の高揚が図られることにより、犯罪発生を抑止が期待されます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 旅費		
普通旅費	9千円	職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	953千円	事業用・事務用消耗品
食糧費	4千円	暴力団排除対策協議会等の実施に係るお茶代
光熱水費	320千円	防犯カメラ電気料
修繕料	187千円	防犯カメラの修繕のための経費
12 委託料		
機器保守点検委託料	840千円	防犯カメラの保守点検委託(44台分)
14 工事請負費		
防犯カメラ等設置工事	6,606千円	防犯カメラの更新に係る工事費
18 負担金補助及び交付金		
佐倉警察署管内防犯組合連合会負担金	2,850千円	佐倉警察署管内防犯組合連合会の負担金
千葉犯罪被害者支援センター賛助会費	40千円	千葉犯罪被害者支援センターの賛助会費
防犯カメラ等設置事業補助金	2,000千円	防犯カメラ等設置事業補助金
青色回転灯装備車維持管理費補助金	200千円	青色回転灯装備車維持管理費補助金
計	14,009千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 21目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

【会計】一般会計

施策4 行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります

2款:総務費 1項:総務管理費 21目:諸費

事業	48	旅券発給事業
担当所属	佐倉市パスポートセンター	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
60,249千円	950千円		5,951千円		53,348千円

【事業の概要】

事業の概要	・旅券申請受付及び交付を行います。 ・旅券申請用収入印紙の取扱いを行います。
事業の目的	・千葉県から旅券発給事務の権限移譲を受けたことにより、引き続き、申請者にとって身近な場所で旅券の申請・交付が可能となり、利便性の向上が図られることとなります。
事業の効果	・申請者が身近な場所で旅券の申請・交付が可能となるため、利便性が向上します。 また、旅券申請の際に必要な戸籍謄本がパスポートセンターと同一の建物内で取得ができるようになることから、市民サービスの向上が期待できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	5,083千円	会計年度任用職員報酬(5人分)
3 職員手当等	1,308千円	職員手当(期末勤勉手当等)
4 共済費		
職員共済組合負担金	136千円	会計年度任用職員に係る負担金
社会保険料	195千円	会計年度任用職員に係る社会保険料
8 旅費		
普通旅費	8千円	職員の出張に要する交通費
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	364千円	会計年度任用職員分通勤費
10 需用費		
消耗品費	53,049千円	事務用品、収入印紙購入費
11 役務費		
通信費	106千円	旅券窓口に係る電話料(1回線)
計	60,249千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 2項 2目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

【会計】一般会計

施策3 税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します

2款:総務費 2項:徴税費 2目:賦課徴収費

事業	49	課税資料電子化推進事業
担当所属	市民税課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
17,473千円	17,473千円				

【事業の概要】

事業の概要	・地方税共同機構が運営する地方税ポータルシステム(eLTAX)を通じて、個人住民税、法人市民税及び固定資産税(償却資産)等に係る課税資料並びに個人住民税、固定資産税・都市計画税及び軽自動車税(種別割)等の収納データを電子データにより送受信するために必要なシステムの運営管理を民間ASP事業者にて委託します。 ・eLTAXの運営主体である地方税共同機構に対して負担金を支出します。
事業の目的	・課税資料を電子化することにより、課税事務の適正化、効率化を図ります。 ・電子申告を導入することで、課税資料提出に係る事業所等の事務軽減を図ります。 ・住民税、固定資産税・都市計画税及び軽自動車税(種別割)等の納税を電子化することにより、収納事務の効率化を図ります。 ・個人住民税(特別徴収)の税額通知を電子化することにより、市及び事業所等の事務の効率化を図ります。
事業の効果	・個人住民税の課税資料となる公的年金等の支払報告書、確定申告書及び給与支払報告書等をeLTAXを通じて送受信することにより、賦課業務を適切かつ効率的に実施します。 ・法人市民税及び固定資産税(償却資産)等の申告及び申請の電子化並びに個人住民税(特別徴収)の税額通知の電子化により、賦課業務を効率化します。 ・システムを利用した住民税、固定資産税・都市計画税及び軽自動車税(種別割)等の納税により、納税義務者の利便性が向上し、また、収納事務の効率化により、市及び事業所等の事務を軽減します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
住民税電子化課税資料情報処理業務委託料	1,466千円	eLTAX利用に係るASPサービス委託料
18 負担金補助及び交付金		
地方税共同機構負担金	16,007千円	地方税共同機構に対する負担金
計	17,473千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 2項 2目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

【会計】一般会計
2款:総務費 2項:徴税費 2目:賦課徴収費

施策3 税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します

事業	50	収納方法拡大事業
担当所属	債権管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
30,893千円	23,193千円	7,700千円			

【事業の概要】

事業の概要	金融機関等の窓口納付・口座振替納付・コンビニエンスストア納付・キャッシュレス納付等の様々な収納データについて、的確にデータ処理を行います。
事業の目的	・納税手段の拡大により納税者の利便性を向上させます。 ・市税収納データの適正な管理を行います。
事業の効果	・納税しやすい環境を整えることで市税の納期ごとの安定した収入を確保し安定した財政運営を確保することができます。 ・金融機関等の窓口収納データの正確かつ迅速な処理が実現され、過誤納金処理など収納後の処理を合理的に進めることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
収納データOCR読取委託料	11,500千円	OCR納付書の読取委託料(システム標準化に係る改修費を含む)
コンビニ収納委託料	12,788千円	市税コンビニ収納・スマホ決済収納に係る委託料
収納データ取りまとめ委託料	3,065千円	OCR分とコンビニ・スマホ収納分の収納データ取りまとめ委託料
口座振替委託料	2,312千円	各金融機関による口座振替収納データの取りまとめ委託料
市県民税特別徴収収納消込データ作成委託料	1,228千円	市県民税(特別徴収分)のうちインターネットバンキング等による納付分の収納データ取りまとめ委託料
計	30,893千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 2項 2目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

【会計】一般会計

施策3 税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します

2款:総務費 2項:徴税費 2目:賦課徴収費

事業	51	納税案内委託事業
担当所属	債権管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
17,760千円	17,760千円				

【事業の概要】

事業の概要	債権管理課内に納税案内センターを設置し、以下の業務を委託します。 ①市税等に係る電話・文書による自主的納付の呼び掛け。 ②職員が担ってきた徴収事務のうち帳票作成等の事務補助。
事業の目的	・納税者一人ひとりが納税の重要性を認識した上で、自らの滞納状況を早期に把握し、速やかな自主納付を促します。 ・繰越滞納事案について、高額滞納事案への対応を強化しつつ、件数が多く対応が遅れがちな少額滞納事案についても滞納処分等滞納者に対する働き掛けを積極的に実施できる体制を構築する必要があります。
事業の効果	・早期に、かつ繰り返し納税催告を行うことにより、新規滞納者発生と繰越滞納額の累積を防止します。 ・職員は、徴税吏員しかできない納税折衝、滞納事案の精査、処分判断に専念することで、これまで手付かず、又は対応が遅れている滞納事案に早期着手できる体制を構築します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
納税案内業務委託料	17,760千円	納税案内センターに係る業務委託料
計	17,760千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 2項 2目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

【会計】一般会計

施策3 税の公平、公正、効率的賦課と収入率向上を目指します

2款:総務費 2項:徴税費 2目:賦課徴収費

事業	52	固定資産システム運用等事業
担当所属	資産税課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
96,206千円	96,206千円				

【事業の概要】

事業の概要	・システムを運用して土地・家屋の評価を行うと共に、システム運用に必要な各種業務委託を実施します。 ・令和9年度の評価替えに向け、航空写真撮影及び写真データ作成、路線見直し、地番図高精度化当等を実施します。 ・標準宅地の鑑定評価委託及び時点修正業務委託を実施します。 ・土地の価格バランスの調整を図ります。
事業の目的	・固定資産税の対象となる土地・家屋について、評価の適正化、均衡化、迅速化を推進することにより、適正な賦課業務及び徴税コストの軽減を図ります。
事業の効果	・適正な賦課を実施し安定した財源を確保することで、市全体として健全な財政運営が可能となります。 ・適正な賦課を実施することにより市税への信頼を高め、収入率の向上に寄与します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
システムサポート委託料	1,136千円	固定資産情報管理システム及び家屋評価システムの保守委託料
固定資産情報管理システムデータ修正委託料	9,079千円	固定資産情報管理システムの年度切替に伴うデータ修正業務委託料
固定資産土地評価業務委託料	35,225千円	土地評価に係る業務委託料
不動産鑑定委託料	48,744千円	土地の時点修正業務及び評価替えに係る鑑定評価業務委託料
システム更新委託料	823千円	システム更新に係る業務委託料
13 使用料及び賃借料		
機器賃借料	1,199千円	家屋システムに係る賃借料
計	96,206千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 3項 1目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

【会計】一般会計

施策4 行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります

2款:総務費 3項:戸籍住民基本台帳費 1目:戸籍住民基本台帳費

事業	53	戸籍電算システム整備事業
担当所属	市民課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
27,589千円	17,007千円	10,582千円			

【事業の概要】

事業の概要	・戸籍電算システムを運用します。 ・戸籍法の一部改正に伴う戸籍電算システムの改修等を実施します。 ・自治体情報システムの標準化に対応します。
事業の目的	・戸籍電算システムによる安定した戸籍管理と厳密な個人情報の管理とともに、事務処理の迅速性・正確性及び関連事務との整合性を確保し、窓口におけるサービスの向上と事務の効率化を図ります。
事業の効果	・システム導入により、戸籍諸証明の発行時間が短縮され、住民サービスの向上につながります。また、誤記や重複記載の解消及び事務処理時間の短縮など、行政コストの削減に寄与します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	547千円	プリンタ用トナーカートリッジ、ドラムカートリッジの購入経費
11 役務費		
手数料	11,326千円	戸籍電算システムに係るクラウドサービス利用料
12 委託料		
機器保守点検委託料	33千円	スキャナ保守委託料
戸籍情報システム改修委託料	10,582千円	戸籍電算システムに係る改修委託料
13 使用料及び賃借料		
機器賃借料	5,101千円	戸籍電算システムに係る機器賃借料
計	27,589千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 3項 1目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

施策4 行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります

【会計】一般会計

2款:総務費 3項:戸籍住民基本台帳費 1目:戸籍住民基本台帳費

事業	54	個人番号カード等交付事業
担当所属	市民課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
50,200千円	528千円	49,672千円			

【事業の概要】

事業の概要	・希望する市民への個人番号カード交付について、個人情報保護に配慮し円滑に進めます。 ・個人番号カードの記載事項変更や電子証明書の更新などについて、個人情報保護に配慮し円滑に実施します。
事業の目的	・公平・公正な社会基盤を構築し、行政手続きの簡素化と利便性の向上を図ります。
事業の効果	・個人番号カード等交付事業を実施することで、公平・公正な社会基盤を構築し、行政手続きの簡素化と利便性の向上を図ることが見込まれます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	26,848千円	会計年度任用職員報酬(17人分)
3 職員手当等	10,112千円	会計年度任用職員に係る職員手当(期末勤勉手当)
4 共済費		
職員共済組合負担金	2,435千円	会計年度任用職員に係る共済組合負担金
社会保険料	3,496千円	会計年度任用職員に係る社会保険料
7 報償費		
報償金及び謝礼金	400千円	福祉施設が実施する申請サポート等に対する報償費
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	1,717千円	会計年度任用職員分通勤費
10 需用費		
消耗品費	525千円	筆記用具、裏書プリンターインクリボン等
印刷製本費	300千円	交付案内送付用窓空き封筒(24,000枚)の印刷代
13 使用料及び賃借料		
機器賃借料	1,440千円	マイナンバーカード等の裏書印字プリンターの賃借料

電子計算機ソフトウェア使用料	2,574千円	マイナンバーカード交付予約システムの使用料
17 備品購入費		
庁用器具費	353千円	マイナンバーカードの申請対応に要する経費
計	50,200千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 3項 1目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策5 行財政運営

施策4 行政手続の簡素化と利便性の向上を図ります

【会計】一般会計

2款:総務費 3項:戸籍住民基本台帳費 1目:戸籍住民基本台帳費

事業	55	証明書コンビニ交付事業
担当所属	市民課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
21,246千円					21,246千円

【事業の概要】

事業の概要	・機器の賃貸借を行います。 ・コンビニ交付システムの利用料を支出します。 ・市町村運営負担金を支出します。
事業の目的	・証明書コンビニ交付を実施することにより、住民の利便性を向上させることを目的とします。
事業の効果	・住民の利便性が向上するほか、窓口や郵送での住民票等の証明書発行件数が減少することにより、コストの削減が見込まれます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 旅費		
普通旅費	2千円	職員の出張に要する交通費
11 役務費		
手数料	14,119千円	証明書発行テスト手数料、コンビニ交付に係る発行委託手数料(80,000件)及びシステムクラウドサービス利用料
13 使用料及び賃借料		
機器賃借料	2,337千円	証明書コンビニ交付システムの賃借料
18 負担金補助及び交付金		
コンビニ交付運営負担金	4,788千円	コンビニ交付運営負担金
計	21,246千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 3項 1目

【会計】一般会計

2款:総務費 3項:戸籍住民基本台帳費 1目:戸籍住民基本台帳費

事業	56	戸籍氏名振り仮名記載事業
担当所属	市民課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
31,048千円		31,048千円			

【事業の概要】

事業の概要	- 戸籍法の改正に伴い、市内本籍人に対し、(仮)の振り仮名の通知書を送付します。 氏、名にかかわる振り仮名の届出の受付や戸籍記載等を行います。 - 届出に関わる問い合わせや相談対応を行います。 届出期間: 令和7年5月26日(改正戸籍法施行予定日)以降、1年間
事業の目的	戸籍は日本人の身分関係を登録・公証するものであるため、正確な記録、適正な管理を行うことで、窓口サービスの向上を図ります。
事業の効果	氏名の振り仮名が公証されることにより、様々なサービスで本人確認事項として利用することが可能となり、利便性の向上とデジタル化の推進が図られます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	4,662千円	会計年度任用職員報酬(6人分)
3 職員手当等	1,238千円	職員手当(扶養手当、通勤手当、期末勤勉手当等)
4 共済費		
職員共済組合負担金	280千円	会計年度任用職員(2人分)に係る職員共済組合負担金
社会保険料	403千円	会計年度任用職員(2人分)に係る社会保険料
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	354千円	会計年度任用職員(6人分)通勤費
10 需用費		
消耗品費	770千円	届書綴用ファイル、A4用紙、トナーカートリッジ等
印刷製本費	123千円	振り仮名届書用紙(33,000部)の印刷代
11 役務費		
通信費	7,281千円	振り仮名通知書郵送料
手数料	10,835千円	戸籍氏名振り仮名記載支援業務に係る労働者派遣手数料
12 委託料		

振り仮名通知書作成業務委託料	4,174千円	振り仮名通知書作成業務委託料
端末移設業務委託料	352千円	戸籍システム移設業務委託料
13 使用料及び賃借料		
機器賃借料	224千円	問い合わせ対応用携帯電話3台分賃借料
物品賃借料	352千円	振り仮名届出受付会場用ロッカー、スチール書庫等賃借料
計	31,048千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 4項 1目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち
(市民参加・自治体運営)

基本施策98 その他事業

【会計】一般会計

施策98 その他事業(議会・選挙)

2款:総務費 4項:選挙費 1目:選挙管理委員会費

事業	57	選挙システム整備事業
担当所属	選挙管理委員会事務局	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
6,422千円	460千円	5,962千円			

【事業の概要】

事業の概要	・選挙関連システムについて、標準準拠システムへの移行に向けた準備、改修を行います。
事業の目的	・選挙関連システムについて、標準準拠システムへの円滑な移行を目指します。
事業の効果	・選挙関連システムの標準化を行うことで、業務効率の向上を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
システムサポート委託料	5,962千円	標準準拠システムへの移行に向けたシステム改修委託料
13 使用料及び賃借料		
選挙システム使用料	460千円	期日前投票システム等選挙関連システムに係る使用料
計	6,422千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 4項 4目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち
(市民参加・自治体運営)

基本施策98 その他事業

【会計】一般会計

施策98 その他事業(議会・選挙)

2款:総務費 4項:選挙費 4目:参議院議員選挙費

事業	58	参議院議員選挙事業
担当所属	選挙管理委員会事務局	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
96,019千円			96,019千円		

【事業の概要】

事業の概要	・適正に調製された選挙人名簿に基づき入場整理券の送付を行います。 ・選挙執行に向けた準備を行います。 ・適正な投票事務を行います。 ・適正かつ迅速な開票事務を行います。 ・選挙終了後の各種事務を行います。
事業の目的	・適正な選挙の管理及び執行を行います。
事業の効果	・選挙の手続きを適正に執行することにより、参議院議員の選出を公正に行うことができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
投票管理者報酬	1,107千円	期日前投票所及び当日投票所に係る投票管理者の報酬(93人分)
投票立会人報酬	1,882千円	期日前投票所及び当日投票所に係る投票立会人の報酬(186人分)
開票管理者報酬	11千円	開票管理者に係る報酬(1人分)
開票立会人報酬	178千円	開票立会人に係る報酬(20人分)
外部立会人報酬	70千円	外部立会人に係る報酬(2時間×21施設分)
会計年度任用職員報酬	901千円	会計年度任用職員報酬(事務局4人分)
3 職員手当等	25,450千円	職員手当(時間外勤務手当)
7 報償費		
報償金及び謝礼金	10千円	開票時における点字判読者への謝礼金(2人分)
報償品	172千円	ポスター掲示場借地に係る報償品(60か所) 高校生ボランティアに係る報償品(40人分)
8 旅費		
費用弁償	12千円	選挙管理委員(4人分)に対する交通費
普通旅費	10千円	職員の出張に要する交通費

パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	54千円	会計年度任用職員分通勤費
10 需用費		
消耗品費	2,548千円	事業用消耗品、書籍購入費
食糧費	622千円	選挙管理委員会の実施に係る食事代(4人分) 期日前及び当日投票に係る投票管理者、立会人の食事代
印刷製本費	4,558千円	各種帳票類印刷、投票所入場整理券印刷、封筒類印刷
自動車需用費	103千円	啓発用車両ガソリン代
11 役務費		
通信費	8,124千円	仮設電話通話料、期日前投票所及び当日速報システム携帯電話通話料、回線使用料、投票所入場整理券等郵送料
広告料	138千円	会計年度職員募集用広告料
手数料	12,851千円	選挙関連機器点検料、折込手数料等
保険料	96千円	高校生投票事務体験に係る保険料
12 委託料		
選挙事務補助業務委託料	3,386千円	投開票等選挙関連システム運用委託料等
ポスター掲示場設置撤去委託料	13,563千円	ポスター掲示場設置及び撤去に係る委託料
投票所用品運搬委託料	1,540千円	投票所への必要物品運搬に係る委託料
啓発用看板等設置撤去委託料	402千円	啓発用看板設置撤去、懸垂幕設置撤去委託料
開票所設営委託料	440千円	開票所の設営に係る業務委託料
投票箱送致業務委託料	440千円	開票所への投票箱送致に係る業務委託料
期日前投票所設置業務委託料	660千円	期日前投票所の設置に係る業務委託料
電話受付業務委託料	3,639千円	事務局における電話対応等業務に係る委託料
13 使用料及び賃借料		
自動車賃貸借料	586千円	啓発用車両の賃借料
会場使用料	120千円	投票所の借り上げ料
機器賃借料	715千円	開票所用複写機、投票所用携帯電話の賃借料
物品賃借料	3,106千円	投開票に係る物品賃借料
17 備品購入費		
庁用器具費	3,025千円	選挙関連備品の購入に要する経費
機械器具費	5,500千円	選挙関連機器の購入に要する経費
計	96,019千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 5項 2目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策3 情報発信・共有、広聴

【会計】一般会計

施策1 シティプロモーションの視点による情報発信・情報提供の充実を図ります

2款:総務費 5項:統計調査費 2目:各種統計調査費

事業	59	経済センサス事業
担当所属	情報システム課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
113千円			113千円		

【事業の概要】

事業の概要	・翌年度の経済センサス活動調査に向けての準備業務を実施します。 ・経済センサスの調査区管理を行います。(法定受託事務)
事業の目的	・産業構造統計の整備を図ることを目的に調査を実施します。 ・事業所・企業の経済活動を産業別及び地域別に明らかにします。 ・各種の統計調査を行う際の基礎となる母集団情報の整備を図ります。
事業の効果	・経済活動の多角化・多様化に対応した統計の整備により、正確な経済予測とより適切な経済政策のための基礎資料として活用されます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	111千円	事業用消耗品
11 役務費		
通信費	2千円	調査区修正報告書郵送料等
計	113千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 5項 2目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策3 情報発信・共有、広聴

【会計】一般会計

施策1 シティプロモーションの視点による情報発信・情報提供の充実に図ります

2款:総務費 5項:統計調査費 2目:各種統計調査費

事業	60	国勢調査事業
担当所属	情報システム課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
82,337千円	63千円		82,274千円		

【事業の概要】

事業の概要	・市内の全世帯を対象に、令和7年国勢調査を実施します。(法定受託事務)
事業の目的	・国内の人口及び世帯の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料を得ることを目的とします。
事業の効果	・国や地方における行政上の施策や各種法令に基づく基礎数値として様々に利用されます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
一般事務員報酬	1,815千円	会計年度任用職員パートタイム(9人分)の報酬
3 職員手当等	821千円	職員手当(時間外手当)
7 報償費		
報償金及び謝礼金	72,190千円	指導員報酬(128名分)、調査員報酬(842名分)
8 旅費		
普通旅費	9千円	職員の出張に要する交通費
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	149千円	会計年度任用職員分通勤費
10 需用費		
消耗品費	270千円	事業用消耗品
食糧費	130千円	指導員及び調査員事務説明会の実施に係るお茶代
11 役務費		
通信費	935千円	回答状況確認書類の郵送料等

12 委託料		
調査用品保管及び整理運搬業務委託料	4,539千円	調査用品の保管や仕分け、配送に係る委託料
調査員事務委託料	526千円	社会福祉施設へ調査員事務を委託する経費(10施設分)
13 使用料及び賃借料		
電子計算機ソフトウェア使用料	953千円	統計調査支援システムの使用料
計	82,337千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 5項 2目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策3 情報発信・共有、広聴

【会計】一般会計

施策1 シティプロモーションの視点による情報発信・情報提供の充実を図ります

2款:総務費 5項:統計調査費 2目:各種統計調査費

事業	61	農林業センサス事業
担当所属	情報システム課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
32千円			32千円		

【事業の概要】

事業の概要	・令和7年農林業センサスの調査後事務を行います。(法定受託事務)
事業の目的	・農林業の基本構造の現状と動向を明らかにし、農林業施策及び農林業に関して行う諸統計調査に必要な基礎資料を整備することを目的としています。
事業の効果	・農林業の変化を把握し、行政の推進に必要な基礎資料を整備・提供します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	32千円	事業用消耗品
計	32千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策1 地域福祉

【会計】一般会計

施策1 地域の住民がともに支え合うまちづくりを推進します

3款:民生費 1項:社会福祉費 1目:社会福祉総務費

事業	62	民生委員・児童委員推薦事業
担当所属	社会福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,105千円	2,095千円		10千円		

【事業の概要】

事業の概要	・民生委員・児童委員の一斉改選に伴い、民生委員候補者推薦準備会において未推薦地区対応を行います。その後、民生委員推薦会を開催し、民生委員・児童委員候補者について審査し、委員候補者を千葉県知事に推薦します。
事業の目的	・民生委員・児童委員の交替等に伴う委員候補者について、民生委員推薦会で審査し、千葉県知事に推薦します。
事業の効果	・民生委員・児童委員の交替等に伴い、地域福祉を担う民生委員に適した人材を補充することにより、地域福祉の充実・向上を図ることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
民生委員推薦会委員報酬	230千円	民生委員推薦会委員報酬(10人分)
7 報償費		
報償金及び謝礼金	843千円	民生委員候補者推薦準備会委員報償費(55人分)
報償品	868千円	一斉改選に伴う記念品(217人分)
8 旅費		
費用弁償	15千円	民生委員推薦会委員(10人分)に対する交通費
10 需用費		
消耗品費	55千円	民生委員一斉改選用消耗品
食糧費	57千円	会議、式典の実施に係るお茶代(521人分)
印刷製本費	37千円	退任時感謝状(140人分)の印刷代
計	2,105千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策1 地域福祉

施策1 地域の住民がともに支え合うまちづくりを推進します

【会計】一般会計

3款:民生費 1項:社会福祉費 1目:社会福祉総務費

事業	63	地域福祉計画策定事業
担当所属	社会福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
345千円	345千円				

【事業の概要】

事業の概要	- 佐倉市地域福祉計画の進捗管理等を行う、佐倉市地域福祉計画推進委員会を開催します。 - 計画で設定した指標を管理し、進捗状況や計画全体の成果を検証します。
事業の目的	地域福祉計画推進委員会を開催し、地域福祉計画を市民と協働して、総合的かつ計画的に推進します。
事業の効果	- 地域における福祉サービスの適切な利用を促進するとともに、地域における社会福祉を目的とする事業の活性化を図ります。 - 地域福祉に関する活動への住民参加を促します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
地域福祉計画推進委員会委員謝礼	345千円	地域福祉計画推進委員会委員(9人分)の会議出席謝礼
計	345千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 1目

【会計】一般会計

3款:民生費 1項:社会福祉費 1目:社会福祉総務費

事業	64	国民健康保険特別会計等への繰出経費(臨時)
担当所属	健康保険課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
785,193千円	785,193千円				

【事業の概要】

事業の概要	国民健康保険事業の実施に係る所要額の一部を一般会計から繰り出します。
事業の目的	国民健康保険事業の財政運営を安定させます。
事業の効果	国民健康保険事業の財政運営の安定につながります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
27 繰出金		
国民健康保険特別会計繰出金(臨時)	9,744千円	
国民健康保険特別会計繰出金(その他一般会計繰出分)	775,449千円	
計	785,193千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策5 健康づくり

【会計】一般会計

施策2 生活習慣病の予防、がんの早期発見を図ります

3款:民生費 1項:社会福祉費 1目:社会福祉総務費

事業	65	後期高齢者の健診事業
担当所属	健康保険課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
121,878千円	561千円				121,317千円

【事業の概要】

事業の概要	千葉県後期高齢者医療広域連合の委託を受け、後期高齢者医療被保険者を対象とする健康診査を佐倉市国民健康保険被保険者の特定健康診査と併せて実施します。 また、前年度75歳到達者を対象とする口腔機能の維持・改善を目的とした歯科健康診査について、広域連合と連携して取り組みます。
事業の目的	健康診査の実施により生活習慣病の予防及び重症化を防ぎ、市民の生涯にわたる生活の質の維持、向上を図ることを目的とします。
事業の効果	生活習慣病の早期発見と重症化予防に取り組むことで、市民の健康寿命の延伸を図るとともに、医療費の抑制を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	3,291千円	会計年度任用職員パートタイム報酬(2人分)の報酬
3 職員手当等	1,238千円	会計年度任用職員分職員手当(期末勤勉手当)
4 共済費		
職員共済組合負担金	320千円	会計年度任用職員に係る職員共済組合負担金
社会保険料	460千円	会計年度任用職員に係る社会保険料
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	333千円	会計年度任用職員分通勤費
10 需用費		
消耗品費	30千円	事務用消耗品費
印刷製本費	1,117千円	受診券等の印刷代
11 役務費		
通信費	1,782千円	受診券等の発送に係る郵便料
12 委託料		
健診等委託料	111,778千円	健診等に係る業務委託料
国保連合会共同処理業務委託料	1,529千円	健診等データ共同処理費
計	121,878千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策5 健康づくり

【会計】一般会計

施策2 生活習慣病の予防、がんの早期発見を図ります

3款:民生費 1項:社会福祉費 1目:社会福祉総務費

事業	66	後期高齢者人間ドック助成事業
担当所属	健康保険課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
16,970千円	7,234千円				9,736千円

【事業の概要】

事業の概要	後期高齢者医療被保険者の人間ドック(短期人間ドック・脳ドック)受検費用の一部を助成します。
事業の目的	後期高齢者医療被保険者の健康管理及び健康増進の一助とするとともに、医療費適正化の推進に資することを目的とします。
事業の効果	人間ドック助成事業を契機に受診者が増加することにより、適切な健康管理や疾病の早期発見・早期治療等が期待されます。 また、健康への意識が高まることにより、疾病予防等による医療費削減効果が期待できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
後期高齢者人間ドック助成金	16,970千円	短期人間ドック及び脳ドック受検者への助成金
計	16,970千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 1目

第1章 とともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策1 地域福祉

【会計】一般会計

施策1 地域の住民がともに支え合うまちづくりを推進します

3款:民生費 1項:社会福祉費 1目:社会福祉総務費

事業	67	成年後見推進事業
担当所属	高齢者福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
11,159千円	9,596千円	778千円	785千円		

【事業の概要】

事業の概要	・成年後見制度利用促進に関する検討会を開催し、第2期佐倉市成年後見制度利用促進基本計画の進捗確認を行います。・成年後見支援センター事業を委託して実施します。 ＜成年後見支援センターの主な業務＞・中核機関の設置運営、後見等申立手続支援、受任調整・成年後見制度の周知、啓発、法律専門職による相談会の開催・市民後見人及び市民後見人養成講座修了生支援・地域連携ネットワーク協議会及び研修、事例検討会の開催
事業の目的	・財産の管理や社会生活上の契約などについて、認知症や知的障害、精神障害などによって判断能力が不十分な状況の方を早期に発見し、必要な支援につなぐとともに、権利を守る成年後見制度の周知及び啓発を強化し、利用を促進します。・成年後見に関する相談窓口となると同時に、関係機関との調整を担う中核機関を設置、運営し、地域連携ネットワークの機能強化を図ります。 ・成年後見人等の受け皿となる市民後見人を始めとする担い手の養成及び活躍支援に取り組めます。
事業の効果	・判断能力が十分でない高齢者や障害者等が、地域で安心して暮らし続けることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
成年後見制度利用促進に関する検討会委員謝礼	39千円	成年後見制度利用促進に関する検討会委員謝礼(5人×1回分)
12 委託料		
成年後見支援センター業務委託料	11,120千円	佐倉市成年後見支援センター業務委託料
計	11,159千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策1 地域福祉

施策2 生活困窮者の相談・支援を行います

【会計】一般会計

3款:民生費 1項:社会福祉費 1目:社会福祉総務費

事業	68	生活困窮者自立支援事業
担当所属	社会福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
58,163千円	18,152千円	40,011千円			

【事業の概要】

事業の概要	・生活困窮者自立支援法に基づき、以下の事業を実施し、生活困窮者の自立と尊厳の確保を図ります。 自立相談支援事業、住居確保給付金の支給【必須事業】 就労準備支援事業、家計改善支援事業【任意事業】 子どもの学習・生活支援事業【任意事業】 生活困窮者支援等のための地域づくり事業【任意事業】
事業の目的	・地域における関係機関、民間団体との緊密な連携等支援体制の整備により、生活困窮者が困窮状態から脱却することを支援します。 ・ひきもり状態の方やひきこもりの家族等に対する訪問相談支援を実施することにより、外出支援や就労等に対する意欲喚起を行い、就労自立へ導きます。
事業の効果	・生活保護に至る前段階で、生活困窮者をサポートし、自立した生活に向けた相談支援、就労支援等を通じて自立に関する意欲を喚起させて、自立を促します。また、生活保護から脱却する段階の方についても、必要に応じて支援し、自立に向けてサポートを行います。 また、ひきこもり状態の方やその家族等についても、就労自立を最終目標にサポートを行います。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
生活困窮者自立支援事業委託料	54,405千円	生活困窮者自立支援事業委託(R6年度～R8年度)
19 扶助費		
住居確保給付金	3,758千円	住居確保給付金
計	58,163千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策5 健康づくり

【会計】一般会計

施策2 生活習慣病の予防、がんの早期発見を図ります

3款:民生費 1項:社会福祉費 1目:社会福祉総務費

事業	69	保健事業と介護予防の一体的実施事業
担当所属	健康保険課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
7,322千円					7,322千円

【事業の概要】

事業の概要	事業全体のコーディネートや企画調整・分析を行う医療専門職及び高齢者に対する個別的支援や通いの場への関与等を行う保健師等を配置し、保健事業と介護予防事業の一体的な取組を日常生活圏域5圏域において実施します。
事業の目的	本事業の導入により、健診データ等の活用や介護保険の地域支援事業との連携等、保健事業と介護予防事業の一体的な実施が可能となり、健康に対する無関心層も含めた介護予防及び健康づくりの推進を目指します。
事業の効果	保健事業と介護予防事業を一体的に行うことで、高齢者の心身の多様な課題に対応できるようきめ細かな支援を実施し、健康寿命の延伸を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	4,398千円	会計年度任用職員パートタイム(保健師等3人分)の報酬
3 職員手当等	1,266千円	会計年度任用職員分職員手当(期末勤勉手当)
4 共済費		
職員共済組合負担金	322千円	会計年度任用職員に係る職員共済組合負担金
社会保険料	463千円	会計年度任用職員に係る社会保険料
7 報償費		
謝礼金	90千円	医師等の事業参加等への報償費
8 旅費		
普通旅費	5千円	職員の出張に要する交通費
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	333千円	会計年度任用職員分通勤費
10 需用費		
消耗品費	187千円	事務用消耗品費
印刷製本費	21千円	勸奨通知等送付用封筒の印刷代
11 役務費		

通信費	124千円	勸奨通知等の郵送料
13 使用料及び賃借料		
駐車場使用料	50千円	出張時駐車場使用料
17 備品購入費		
庁用器具費	63千円	事業備品の購入に要する経費
計	7,322千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 1目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策6 消防・防災

施策4 災害に備えた体制を整備します

【会計】一般会計

3款:民生費 1項:社会福祉費 1目:社会福祉総務費

事業	70	避難行動要支援者対策事業
担当所属	社会福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
5,850千円	2,925千円		2,925千円		

【事業の概要】

事業の概要	- 令和8年度末までに、浸水想定区域等災害危険区域内の平常時避難行動要支援者名簿登載者の個別避難計画を作成します。 - 個別避難計画の作成費を福祉専門職等に支払います。 - 協定福祉避難所のうち、指定化の承諾を得られた施設を指定化します。 - 指定福祉避難所の備蓄物資購入費用に対し補助金を交付します。
事業の目的	- 平常時避難行動要支援者名簿に登載された市民のうち、災害危険度の高い地区にお住まいの方の個別避難計画を作成します。 - 避難行動要支援者の避難先確保を目指します。
事業の効果	- 災害時に被害を受けやすいといわれる高齢者や障害者が避難において取り残されることのないよう、あらかじめ避難行動を関係者間で共有し、災害被害者の低減を図ります。 - 避難先となる指定福祉避難所の受入体制強化を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
個別避難計画作成委託料	350千円	個別避難計画作成支援委託(50件分)
18 負担金補助及び交付金		
指定福祉避難所備蓄物資購入等補助金	5,500千円	指定福祉避難所備蓄物資購入補助金(11施設分)
計	5,850千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策1 地域福祉

施策1 地域の住民がともに支え合うまちづくりを推進します

【会計】一般会計

3款:民生費 1項:社会福祉費 1目:社会福祉総務費

事業	71	西部地域福祉センター修繕事業
担当所属	社会福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
802千円	802千円				

【事業の概要】

事業の概要	・西部地域福祉センターの受水槽が耐用年数(25年)を超え、管体のひび割れ部分から水が染み出る状態があることから、修繕工事を実施します。
事業の目的	・施設の老朽化に伴い経年劣化した設備等について、工事、修繕等を行い、適正な維持管理に努めます。 ・地域福祉活動の拠点施設である西部地域福祉センターにおいて、地域福祉活動の推進や高齢者等の交流事業等の実施とともに、必要な改修、修繕を行いながら施設の適正な管理運営に努めます。
事業の効果	・当該施設を整備することにより、地域福祉活動の推進拠点として市民が活動できる場を提供します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
修繕料	802千円	受水槽水漏れ修繕のための経費
計	802千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 6目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策4 障害者福祉

【会計】一般会計

施策2 障害福祉サービスを充実します

3款:民生費 1項:社会福祉費 6目:障害者自立支援福祉費

事業	72	ひきこもり対策推進事業
担当所属		障害福祉課

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
214千円	108千円	106千円			

【事業の概要】

事業の概要	・ひきこもり相談支援員及びひきこもり訪問支援員が、ひきこもりの状態にある者及びその家族に対し、相談支援(訪問、電話及び電子メール等)、支援計画の作成等を行います。
事業の目的	・ひきこもりの状態にある者の自立及び社会参加の促進を図ります。
事業の効果	・ひきこもりの状態にある者の自立及び社会参加の促進により、本人及びその家族の福祉の増進を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
ひきこもり対策推進事業委託料	214千円	ひきこもり対策推進事業委託料
計	214千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 6目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策4 障害者福祉

【会計】一般会計

施策1 障害に対する理解を促進します

3款:民生費 1項:社会福祉費 6目:障害者自立支援福祉費

事業	73	障害者理解促進事業
担当所属	障害福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
850千円	692千円	105千円	53千円		

【事業の概要】

事業の概要	市民が障害及び障害のある人について正しい理解を得られるように、様々な啓発活動や広報活動を推進します。 ・障害者差別解消法に関する啓発推進事業 ・障害に関する理解啓発事業 ・障害に関するシンポジウム・講座
事業の目的	・誰もが相互に人格と個性を尊重し、認め合い、支え合う社会の実現を目指します。
事業の効果	・障害や障害のある人への理解促進が進むことで、誰もが相互に人格と個性を尊重し、認め合い、支え合う社会の実現に寄与します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
障害者差別解消支援地域協議会 委員謝礼	153千円	委員謝礼
講師謝礼	130千円	障害者週間イベント等講師謝礼
10 需用費		
消耗品費	80千円	障害者週間イベント、佐倉産業大博覧会用消耗品
印刷製本費	250千円	成人式周知用のリーフレット等印刷代
13 使用料及び賃借料		
機器賃借料	227千円	障害者週間イベントに係るVR機器賃借料
著作権使用料	10千円	障害者週間イベントに係る動画使用料
計	850千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 6目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策4 障害者福祉

【会計】一般会計

施策2 障害福祉サービスを充実します

3款:民生費 1項:社会福祉費 6目:障害者自立支援福祉費

事業	74	難病者等見舞金支給事業
担当所属	障害福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
26,582千円	26,582千円				

【事業の概要】

事業の概要	・指定された難病を患っている方からの申請(認定)により、難病者に対する医療費支援金を支給します。
事業の目的	・難病療養者及びその保護者の生活の安定と福祉の増進を図ります。
事業の効果	・難病療養者及びその保護者の生活の安定と福祉の増進に寄与します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
19 扶助費		
難病者等見舞金	26,582千円	難病者等見舞金
計	26,582千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 6目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策4 障害者福祉

【会計】一般会計

施策2 障害福祉サービスを充実します

3款:民生費 1項:社会福祉費 6目:障害者自立支援福祉費

事業	75	障害福祉システム改修事業
担当所属	障害福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,381千円	691千円	690千円			

【事業の概要】

事業の概要	就労選択支援に係る業務に対応するため、障害者福祉システム(あゆむくん)の改修を行います。
事業の目的	就労選択支援に係る支給決定及び給付費の支払等の業務を適切に行うことが目的です。
事業の効果	障害者福祉システムの改修により、障害福祉サービス等に係る支給決定等の業務を円滑に行うことができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
システム改修委託料	1,381千円	障害者福祉システム改修委託料
計	1,381千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 6目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策4 障害者福祉

【会計】一般会計

施策1 障害に対する理解を促進します

3款:民生費 1項:社会福祉費 6目:障害者自立支援福祉費

事業	76	障害福祉計画策定事業
担当所属		障害福祉課

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,474千円	2,474千円				

【事業の概要】

事業の概要	第8期障害福祉計画策定のための基礎調査を実施します。
事業の目的	・佐倉市障害者計画等の策定により、障害のある人もない人も一人ひとりが自分らしく、お互いを認め合い、支え合い暮らせるまちを目指します。 ・視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律に基づく市計画を、障害者計画等と一体のものとして策定し、総合的に施策の推進を図ります。
事業の効果	・障害者や障害福祉サービス事業者、行政など関係機関による相互理解と協力により、障害福祉施策の一層の推進が期待されます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
調査委託料	2,474千円	計画策定に係る調査委託料
計	2,474千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 7目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策4 障害者福祉

【会計】一般会計

施策2 障害福祉サービスを充実します

3款:民生費 1項:社会福祉費 7目:障害福祉サービス事業所費

事業	77	障害者福祉施設整備事業
担当所属	障害福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
29,962千円	4,452千円			25,510千円	

【事業の概要】

事業の概要	・予防修繕を含めた改修を計画的に進めます。耐用年数が過ぎた箇所又は利用者の安全に支障をきたす箇所を優先的に整備します。 (対象施設:よもぎの園、南部よもぎの園)
事業の目的	・計画的な予防修繕や定期的メンテナンスを行うことにより、施設の長寿命化を図るとともに、利用者の安全・安心の確保、利便性の向上を図ります。
事業の効果	・計画的な予防修繕やメンテナンスを定期的に行うことにより、施設の長寿命化が図られ、利用者の安全・安心の確保、利便性の向上につながります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
修繕料	2,747千円	佐倉市よもぎの園屋根瓦修繕のための経費
12 委託料		
ESCOサービス委託料	17,042千円	佐倉市よもぎの園照明設備のLED化に係る経費
14 工事請負費		
施設等改修工事	10,173千円	佐倉市よもぎの園グラウンドアスファルト舗装に係る工事費
計	29,962千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 1項 8目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計
3款:民生費 1項:社会福祉費 8目:南部保健福祉センター費

施策4 保育の受け皿の確保等、子どもたちが健やかに育つ環境の整備を図ります

事業	78	南部保健福祉センター施設改修事業
担当所属	こども保育課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,411千円	1,411千円				

【事業の概要】

事業の概要	- 施設の維持管理を適切に行います。 - 施設老朽化による受水槽等の改修を行います。
事業の目的	複合施設内の各施設の利用者が施設を円滑に利用できるようにするため施設の維持保全を図ります。
事業の効果	施設及び設備の改修を行うことで、施設の利用者が快適に施設を利用できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
14 工事請負費		
施設等改修工事	1,411千円	南部保健福祉センターの受水槽及び自家発電機に係る修繕工事
計	1,411千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 2項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策3 高齢者福祉

【会計】一般会計

施策1 住み慣れた地域での包括的な支援体制を整備します

3款:民生費 2項:老人福祉費 1目:老人福祉総務費

事業	79	高齢者福祉・介護計画推進事業
担当所属	高齢者福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
199千円	199千円				

【事業の概要】

事業の概要	・高齢者福祉・介護計画推進懇話会を開催し、計画の進行管理や点検評価等に関する意見等を伺います。 ・次期計画となる第10期高齢者福祉・介護計画(令和9年度～令和11年度)の策定に向けて、市民ニーズ調査を民間事業者に委託して実施します。
事業の目的	・介護・医療・福祉等各分野の代表、公募市民及び学識経験者で構成する佐倉市高齢者福祉・介護計画推進懇話会から意見を聴取することで、高齢者福祉及び介護保険に関する施策・事業の適切な立案と円滑な実施を図ります。 ・国の示す方針のもと、的確な次期計画の策定を進めます。
事業の効果	・佐倉市高齢者福祉・介護計画推進懇話会における様々な立場からの意見聴取を通じて、高齢者福祉及び介護保険に関する施策・事業の適正な運営が確保されます。 ・市民ニーズ調査やその分析等に民間事業者を活用することで、円滑に計画策定を進めることができる。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
謝礼金	199千円	高齢者福祉・介護計画推進懇話会委員謝礼(13人×2回分)
12 委託料		
高齢者福祉・介護計画策定支援業務委託料	0千円	第10期高齢者福祉・介護計画策定支援業務委託料(令和7年度～8年度債務負担行為要求)
計	199千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 2項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策3 高齢者福祉

施策1 住み慣れた地域での包括的な支援体制を整備します

【会計】一般会計

3款:民生費 2項:老人福祉費 1目:老人福祉総務費

事業	80	介護施設整備推進事業
担当所属	介護保険課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
359,667千円	47千円		359,620千円		

【事業の概要】

事業の概要	・第9期計画に位置付けた介護サービス施設について、公募手続を実施します。 ・応募法人に対する佐倉市高齢者福祉・介護計画推進懇話会、事業者選考検討会による審査手続を経て介護施設等の設置運営法人を決定します。 ・千葉県介護施設等整備事業交付金を財源とする補助金の活用希望がある法人に補助金を交付します。 ・地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を財源とする補助金の活用希望がある法人に補助金を交付します。
事業の目的	・高齢者人口の増加及び核家族化の進行等に伴い、要支援・要介護認定者の更なる増加が見込まれることから、在宅介護及び施設介護ニーズに対応する新たな介護施設等の整備推進を図るものです。
事業の効果	・補助金制度を有効に活用することにより、事業者負担を軽減することで、介護施設等の整備を円滑に実施することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
報償金及び謝礼金	47千円	高齢者福祉・介護計画推進懇話会 事業者選考検討会委員謝礼
18 負担金補助及び交付金		
民間社会福祉施設整備事業補助金	359,620千円	民間社会福祉施設整備事業補助金
計	359,667千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 2項 1目

第1章 とともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策3 高齢者福祉

【会計】一般会計

施策2 生きがいづくり・介護予防を推進します

3款:民生費 2項:老人福祉費 1目:老人福祉総務費

事業	81	おじいちゃん・おばあちゃんありがとうの気持ちを伝えたい事業
担当所属	高齢者福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
9,676千円	9,676千円				

【事業の概要】

事業の概要	・地域が主体的に行うおじいちゃん・おばあちゃんありがとうの気持ちを伝えたい事業への支援を行います。
事業の目的	・市民の敬老意識の高揚を図るとともに、高齢者の地域社会への参加の推進や生きがいの充実を図ることを目的とします。
事業の効果	・市民の高齢者を敬う意識の高まり、高齢者の地域社会への参加の推進や生きがいの充実が図られることが期待できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
おじいちゃん・おばあちゃんありがとうの気持ちを伝えたい事業交付金	9,676千円	おじいちゃん・おばあちゃんありがとうの気持ちを伝えたい事業交付金
計	9,676千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 2項 1目

第1章 とともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策3 高齢者福祉

【会計】一般会計

施策1 住み慣れた地域での包括的な支援体制を整備します

3款:民生費 2項:老人福祉費 1目:老人福祉総務費

事業	82	高齢者安心キット給付事業
担当所属	高齢者福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
874千円	874千円				

【事業の概要】

事業の概要	・75歳到達予定者を含む希望者を対象に救急医療情報キットを配付します。また、キットに入れる情報用紙の更新について啓発を行います。
事業の目的	・迅速かつ適切な救急活動ができるように、必要な医療情報等を保管する「救急医療情報キット」を配付し、高齢者等の安心感の確保を図ることを目的とします。
事業の効果	・高齢者等の安心して自立した在宅生活の継続が期待できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	874千円	救急医療情報キットの制作費用
計	874千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 2項 1目

第1章 とともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策3 高齢者福祉

【会計】一般会計

施策1 住み慣れた地域での包括的な支援体制を整備します

3款:民生費 2項:老人福祉費 1目:老人福祉総務費

事業	83	介護人材確保対策事業
担当所属	高齢者福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
5,010千円	3,009千円		2,001千円		

【事業の概要】

事業の概要	・介護に従事する人材を確保するため、業務委託により、介護職への就業促進のための研修を実施します。 ・介護人材資格取得等支援事業補助金により、市内介護サービス事業所等に就労する職員を対象に、介護支援専門員等の資格取得及び資格更新に係る費用の補助を行います。 (R7.4月～資格更新も補助対象に追加)
事業の目的	・介護サービス分野における慢性的な人手不足の解消に資するよう介護職への就業希望者を発掘し、研修修了による資格取得後の市内介護サービス提供事業所への就業につながるよう支援します。
事業の効果	・市内の介護サービス分野における慢性的な人手不足の軽減が実現されます。 ・資格を持った介護職員等が増えることで、より良質な介護サービスが期待できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
介護職員初任者研修会委託料	2,668千円	介護職員初任者研修等業務委託料
18 負担金補助及び交付金		
介護人材資格取得等支援事業補助金	2,342千円	介護人材資格取得等支援事業補助金
計	5,010千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 2項 2目

【会計】一般会計

3款:民生費 2項:老人福祉費 2目:介護保険費

事業	84	介護保険特別会計への臨時繰出経費
担当所属	介護保険課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,283千円	1,283千円				

【事業の概要】

事業の概要	・介護認定専用車リースにかかる臨時繰出金です。
事業の目的	・介護保険特別会計へ一般会計より給付費及び事務経費を臨時に繰出すことで、介護保険制度が適正に運営されます。
事業の効果	・介護保険制度が適正に運営され、持続性が保たれています。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
27 繰出金		
介護保険特別会計事務費繰出金	1,283千円	介護保険特別会計事務費繰出金
計	1,283千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計

3款:民生費 3項:児童福祉費 1目:児童福祉総務費

施策1 相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います

事業	85	ファミリーサポートセンター事業
担当所属	こども保育課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
18,363千円	12,963千円	2,700千円	2,700千円		

【事業の概要】

事業の概要	・地域の助け合いによる子育ての援助活動であるファミリーサポートセンター事業を委託により実施します。 ・教育・保育施設等の開始時間前、または終了時間後の児童等の預かりや送迎を行います。 ・産前産後の妊産婦の家事等の援助を行います。 ・令和7年末で5年間の契約満了を迎えるため、次期契約事務に係る業務を行います。
事業の目的	・子育て家庭の負担軽減を目的とします。 ・保護者の子育てと就労の両立を図ります。 ・こどもの健全育成を図ります。
事業の効果	・地域における子育て支援を行うことにより、子育て家庭の負担を軽減することが期待できます。また、保護者が仕事と育児を両立できる環境を整備することができ、保護者及び児童の福祉の向上が期待できます。 ・会員相互の組織により、地域における子育て力の活性化が期待できます。また、多様化する保育ニーズへの対応も可能となります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
ファミリーサポートセンター事業 業務委託料	17,730千円	ファミリーサポートセンター事業業務委託料
19 扶助費		
ひとり親家庭利用費助成金	633千円	ひとり親家庭利用費助成金
計	18,363千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計

施策1 相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います

3款:民生費 3項:児童福祉費 1目:児童福祉総務費

事業	86	病児・病後児保育事業
担当所属	こども保育課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
39,314千円	20,164千円	9,575千円	9,575千円		

【事業の概要】

事業の概要	・児童が病気の「回復期に至らない場合」、もしくは「回復期」で集団保育が困難な場合、保育施設や病院等の専門施設で一時的に保育を行います。
事業の目的	・保護者の子育てと就労の両立のため、多様な保育サービスを整備し、もって児童の福祉の向上を図ります。
事業の効果	・病気の「回復期に至らない場合」もしくは「回復期」にある集団保育が困難な児童に対し、適切な保育が提供でき、児童の健全な育成に資することができます。 ・保護者の子育てと就労の両立の一助となり、多様化する保育ニーズへの対応、子育て支援施策の充実を図ることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
病児・病後児保育事業委託料	39,314千円	病児・病後児保育事業に係る業務委託料
計	39,314千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計

3款:民生費 3項:児童福祉費 1目:児童福祉総務費

施策1 相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います

事業	87	こども家庭センター(母子保健機能)事業
担当所属	母子保健課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
26,071千円	4,354千円	17,374千円	4,343千円		

【事業の概要】

事業の概要	・こども家庭センター(母子保健機能)として、妊娠・出産・育児期の切れ目のない支援を包括的にを行います。
事業の目的	・母子保健・児童福祉両部門の連携・協働を深め、虐待への予防的な対応から個々の家庭に応じた支援の切れ目ない対応など、相談支援体制の強化を図ることができます。
事業の効果	・妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を包括的に実施することで、安心して子育てができる環境を整えることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	7,099千円	会計年度任用職員パートタイム報酬(4人分)の報酬
2 給料	6,250千円	会計年度任用職員フルタイム(2人分)の給料
3 職員手当等	6,196千円	会計年度任用職員分職員手当(期末勤勉手当等)
4 共済費		
職員共済組合負担金	2,435千円	会計年度任用職員に係る共済組合負担金
社会保険料	588千円	会計年度任用職員に係る社会保険料
7 報償費		
報償金及び謝礼金	100千円	外国語通訳(20回分)に係る謝礼金
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	339千円	会計年度任用職員分通勤費
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(出張費)	10千円	会計年度任用職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	100千円	センター業務に係る事務用品一式

光熱水費	198千円	志津北部地域子育て包括支援センターの電気料及びガス料
医薬材料費	8千円	事業用マスク、消毒液等のセンター業務に係る衛生材料費
11 役務費		
通信費	183千円	志津北部地域子育て包括支援センターに係る電話料(2回線)
12 委託料		
警備委託料	113千円	志津北部地域子育て包括支援センターに係る警備委託料
清掃委託料	586千円	志津北部地域子育て包括支援センターに係る清掃委託料
ママの心の相談事業業務委託料	480千円	心の相談に係る委託料12回分
13 使用料及び賃借料		
建物賃借料	1,320千円	志津北部地域子育て包括支援センターに係る建物賃借料
機器賃借料	66千円	志津北部地域子育て包括支援センター利用者の駐車場無料認証機に係る賃借料
計	26,071千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計
3款:民生費 3項:児童福祉費 1目:児童福祉総務費

施策1 相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います

事業	88	子育て短期支援事業
担当所属	こども保育課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
349千円	117千円	116千円	116千円		

【事業の概要】

事業の概要	・保護者が一時的に児童の養育が困難となった場合(保護者の病気、育児疲れ等)に、施設において一定期間児童の養護・保護を行います。要支援家庭と関わりのあるこども家庭課等から繋がるケースが多くなっています。 ・八千代市の「乳児院ほうゆうベビーホーム」に委託しています。 ・3歳以上の児童の預かりも可能となる施設の調査を継続します。
事業の目的	・支援の必要な児童及びその家庭の福祉の向上を図ります。 ・核家族化やひとり親家庭、共働き家庭の増加等、多様化する子育て環境に対応する子育て支援施策の充実を図ります。
事業の効果	・一時的に養育が困難になった家庭の負担軽減と実態の把握を行うことができ、児童虐待の予防にも効果があると考えます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
子育て短期支援事業委託料	349千円	子育て短期支援事業委託料
計	349千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 1目

第1章 とともに支え合い誰もがいいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計
3款:民生費 3項:児童福祉費 1目:児童福祉総務費

施策1 相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います

事業	89	子育て交流センター事業
担当所属	子育て交流センター	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
12,582千円	9,176千円	1,703千円	1,703千円		

【事業の概要】

事業の概要	・子育て親子の交流の場の提供や交流促進を図り、子育てに関する情報を様々な方法で提供・発信することで、子育てでの孤立感や不安感を軽減します。 ・保育士や子育てコンシェルジュ、心理士や言語聴覚士の専門職による子育て相談を実施したり、講習等を実施したりします。 ・子育て世代のために、無料の託児室を運営します。
事業の目的	・市の地域子育て支援拠点事業の基幹施設として、子育て世代の交流を促進することにより、保護者または養育者の子育てに係る不安感や負担感を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援します。
事業の効果	・相談事業や情報提供、交流事業を実施する等、子育て支援に関する環境を整えることにより、子どもを安心して生み育てることができるようになり、子どもの健やかな成長につながります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	7,849千円	会計年度任用職員報酬(6人分)
3 職員手当等	2,522千円	職員手当(扶養手当、通勤手当、期末勤勉手当等)
4 共済費		
職員共済組合負担金	305千円	会計年度職員に係る負担金
社会保険料	438千円	会計年度職員に係る社会保険料
7 報償費		
謝礼金	360千円	公認心理師・言語聴覚士の謝礼
講師謝礼	120千円	講演会講師料(13回分)
8 旅費		
普通旅費	20千円	職員の出張に要する交通費
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	522千円	会計年度任用職員分通勤費
10 需用費		
消耗品費	320千円	託児・ひろば使用消耗品、拠点事業使用消耗品

11 役務費		
保険料	26千円	託児・子育て相談・講座参加者に係る保険(児童安全共済制度)
17 備品購入費		
庁用器具費	100千円	子育て講座使用遊具の購入に要する経費
計	12,582千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計

3款:民生費 3項:児童福祉費 1目:児童福祉総務費

施策4 保育の受け皿の確保等、子どもたちが健やかに育つ環境の整備を図ります

事業	90	子ども支援施策推進事業
担当所属	こども政策課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
19千円	19千円				

【事業の概要】

事業の概要	・乳児等のための支援給付制度の開始に向けた準備を行います。
事業の目的	・乳児等のための支援給付制度により、こどもの育ちを応援し、子育て家庭に対する支援を強化していきます。
事業の効果	・乳児等のための支援給付制度により、子どもにとって家庭と異なる経験をすることができ、保護者にとっては、育児の孤立感や不安感の解消につながります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
印刷製本費	19千円	乳児等のための支援給付制度パンフレットの印刷代
計	19千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計

3款:民生費 3項:児童福祉費 1目:児童福祉総務費

施策4 保育の受け皿の確保等、子どもたちが健やかに育つ環境の整備を図ります

事業	91	子どもの居場所づくり推進支援事業
担当所属	こども政策課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
799千円	799千円				

【事業の概要】

事業の概要	民間が行うこどもの居場所づくりに関する取組を支援します。
事業の目的	・民間が行うプレーパーク事業等の開催にかかる費用を補助し、子どもたちの健やかな成長を支える遊びの環境の充実を図ります。 ・さくらあったか食堂ネットワークを通してこども食堂等の活動を支援するとともに、こども食堂等の周知、啓発を行います。
事業の効果	・プレーパーク等を実施する団体が増え、こどもが健やかに成長できる環境を維持・促進します。 ・市内こども食堂等の円滑な運営を支援し、こどもの居場所を確保します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
印刷製本費	99千円	さくらあったか食堂リーフレットの印刷代
18 負担金補助及び交付金		
佐倉市プレーパーク支援事業補助金	700千円	佐倉市プレーパーク支援事業補助金
計	799千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 2目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

施策3 児童虐待の防止を図ります

【会計】一般会計

3款:民生費 3項:児童福祉費 2目:児童措置費

事業	92	家庭児童支援事業
担当所属	こども家庭課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
4,059千円	1,637千円	1,211千円	1,211千円		

【事業の概要】

事業の概要	・養育を支援することが特に必要と認められる家庭等に対し、養育が適切に行われるよう、養育に関する相談、指導、助言その他必要な援助を行います。 ・改正児童福祉法に基づき、ヤングケアラー支援を含む「子育て世帯訪問支援事業」を提供します。 ・支援者の資質の向上を図るために研修を行います。 ・家庭児童相談・進行管理システム及び、情報共有システムを運用します。
事業の目的	・虐待ハイリスク群の家庭に訪問員を派遣し、育児指導や家事援助を通じ虐待リスクを軽減、虐待の発生予防、早期発見及び早期対応に結び付けます。 ・児童相談所及び他自治体との情報共有により、支援の隙間に陥ることを防ぎ虐待被害児への早期かつ適切な介入を可能にします。 ・こども家庭センターを設置し、母子保健と児童福祉の連携を強化した支援体制を構築し、妊娠期から子育て期における一連の支援を提供します。
事業の効果	・虐待ハイリスク群の家庭の減少が期待できます。 ・養育について支援が必要な世帯に対し、妊娠期から子育て期における一連の支援を提供することで、児童虐待の発生予防、万一発生した場合の早期発見、早期対応を図ります。 ・児童相談所及び他自治体との情報共有により、虐待被害児への早期かつ適切な介入を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
講師謝礼	60千円	講演会講師料(3回分)
12 委託料		
システムサポート委託料	792千円	家庭児童相談・進行管理システムサポート委託料
養育支援訪問事業委託料	124千円	養育サポーター派遣に係る委託料
家庭児童相談・進行管理システム更新委託料	1,440千円	家庭児童相談・進行管理システム導入に係る委託料
子育て世帯訪問支援事業委託料	1,643千円	育児・家事支援ヘルパー派遣に係る委託料
計	4,059千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 3目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計

施策2 子育てに係る経済的負担を軽減します

3款:民生費 3項:児童福祉費 3目:母子福祉費

事業	93	ひとり親家庭等自立支援事業
担当所属	こども家庭課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
13,614千円	6,316千円	6,931千円	366千円		1千円

【事業の概要】

事業の概要	・相談事業、就労を促進するための自立支援給付事業、日常生活支援等事業を実施します。
事業の目的	・ひとり親家庭等の生活の安定と自立支援の充実を図ります。 ・ひとり親家庭の親の主体的な能力開発を支援し、就業機会の促進を図ります。
事業の効果	・ひとり親家庭等の生活の安定と自立が図られます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	2,238千円	会計年度任用職員パートタイム(1人分)の報酬
3 職員手当等	811千円	会計年度任用職員分職員手当(期末勤勉手当)
4 共済費		
職員共済組合負担金	211千円	会計年度任用職員に係る共済組合負担金
社会保険料	306千円	会計年度任用職員に係る社会保険料
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	303千円	会計年度任用職員分通勤費
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(出張費)	10千円	会計年度任用職員の出張に要する交通費
12 委託料		
日常生活支援事業委託料	488千円	ひとり親家庭向けに生活援助や保育の支援を行うための経費
18 負担金補助及び交付金		
各種協議会負担金	5千円	千葉県母子・父子自立支援員及び女性相談支援員連絡協議会に対する負担金
19 扶助費		

自立支援教育訓練給付金	1,200千円	自立支援教育訓練給付金
高等職業訓練促進給付金	7,742千円	高等職業訓練促進給付金
高等学校卒業程度認定試験合格 支援事業給付金	300千円	高等学校卒業程度認定試験合格支援事業給付金
計	13,614千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 3目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計

施策2 子育てに係る経済的負担を軽減します

3款:民生費 3項:児童福祉費 3目:母子福祉費

事業	94	ひとり親家庭等児童入学及び就職祝金支給事業
担当所属	こども家庭課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
4,000千円	4,000千円				

【事業の概要】

事業の概要	・入学祝い金、就職祝い金を支給します。
事業の目的	・児童の勉学及び勤労の意欲の高揚を図り、福祉の増進を図ります。
事業の効果	・ひとり親家庭等の児童の勉学意欲の向上につながります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
19 扶助費		
ひとり親家庭等児童入学就職祝金	4,000千円	ひとり親家庭等児童入学就職祝金
計	4,000千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 4目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計
3款:民生費 3項:児童福祉費 4目:保育園費

施策4 保育の受け皿の確保等、子どもたちが健やかに育つ環境の整備を図ります

事業	95	認可外保育施設利用者・運営助成事業
担当所属	こども保育課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,604千円	2,604千円				

【事業の概要】

事業の概要	・指導監督基準を満たす旨の証明書の交付を受けている市内施設に対し、保育に使用する遊具、楽器、机等の備品に要する経費等の一部を助成します。 ・認可保育園等に入園できていない児童が、指導監督基準を満たす旨の証明書の交付を受けている県内の認可外保育施設を利用している場合、保育料の一部を助成します。
事業の目的	・認可外保育施設の保育環境の維持向上を図ります。 ・保護者の経済的負担の軽減を図ります。
事業の効果	・認可外保育施設を保護者が利用しやすい環境を整えることにより、待機児童対策の一助となります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
認可外保育施設運営費等補助金	84千円	認可外保育施設運営費等補助金
19 扶助費		
認可外保育施設入所児童扶助費	2,520千円	認可外保育施設入所児童扶助費
計	2,604千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 4目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計

3款:民生費 3項:児童福祉費 4目:保育園費

施策4 保育の受け皿の確保等、子どもたちが健やかに育つ環境の整備を図ります

事業	96	保育園施設整備事業
担当所属	こども保育課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
61,643千円	61,643千円				

【事業の概要】

事業の概要	- 公立立保育園の施設及び設備の改修等を実施します。 - 北志津保育園の空調設備ESCOサービス事業を実施します。(ESCO事業) - 公立保育園の給食備品の購入を行います。
事業の目的	入園児童の安全性及び保育環境の向上を図ります。
事業の効果	- 入園児童の安全性及び保育環境の向上が図られます。 - 施設機能の強化が図られます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
警備委託料	3,187千円	公立保育園の機械警備に係る経費
調査委託料	1,529千円	旧南志津保育園解体に係るアスベスト調査委託料
ESCOサービス委託料	8,785千円	北志津保育園のESCO事業に係る経費
14 工事請負費		
施設等改修工事	42,031千円	受変電設備更新に係る工事費(志津、北志津)、給水設備更新に係る工事費(志津)、ベランダ手すり修繕に係る工事費(臼井)
17 備品購入費		
庁用器具費	6,111千円	給食設備の購入に要する経費(佐倉・臼井・根郷・志津・北志津)
計	61,643千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 5目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策4 障害者福祉

【会計】一般会計

施策2 障害福祉サービスを充実します

3款:民生費 3項:児童福祉費 5目:さくらんぼ園費

事業	97	さくらんぼ園施設整備事業
担当所属		障害福祉課

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
10,837千円	266千円				10,571千円

【事業の概要】

事業の概要	・予防修繕を含めた改修を計画的に進めます。耐用年数が過ぎた箇所又は利用者の安全に支障をきたす箇所を優先的に整備します。
事業の目的	・計画的な予防修繕や定期的メンテナンスを行うことにより、施設及び設備の長寿命化を図るとともに、利用者の安全・安心の確保、療育環境や利便性の向上を図ります。
事業の効果	・計画的な予防修繕やメンテナンスを定期的に行うことにより、施設の長寿命化が図られ、利用者の安全・安心の確保、利便性の向上につながります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
調査委託料	266千円	アスベスト調査委託
14 工事請負費		
施設等維持管理工事	10,571千円	真空式温水機更新工事
計	10,837千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 6目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計

3款:民生費 3項:児童福祉費 6目:児童センター費

施策4 保育の受け皿の確保等、子どもたちが健やかに育つ環境の整備を図ります

事業	98	学童保育所施設整備事業
担当所属	こども保育課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
14,166千円	6,778千円	3,694千円	3,694千円		

【事業の概要】

事業の概要	・待機児童が発生している小学校区への拡張整備を行います。 ・老朽化した学童保育所施設の修繕や改修工事を行います。
事業の目的	待機や過密状態の解消が図れるように施設を整備していきます。
事業の効果	・快適な保育環境を提供します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	100千円	間野台学童保育所拡張に係る施設管理用消耗品に要する経費
医薬材料費	20千円	間野台学童保育所拡張に係る医療用消耗品に要する経費
13 使用料及び賃借料		
建物賃借料	4,224千円	第二井野学童保育所に係る建物賃借料
14 工事請負費		
施設等改修工事	7,871千円	間野台学童保育所拡張整備に係る工事費、単独学童保育所Wi-Fi接続環境整備に係る工事費(8施設)、上志津学童保育所照明器具取付に係る工事費
17 備品購入費		
庁用器具費	1,911千円	間野台学童保育所拡張に係る備品購入に要する経費
図書購入費	40千円	間野台学童保育所拡張に係る図書購入に要する経費
計	14,166千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 6目

第1章 とともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計

3款:民生費 3項:児童福祉費 6目:児童センター費

施策4 保育の受け皿の確保等、子どもたちが健やかに育つ環境の整備を図ります

事業	99	児童センター施設整備事業
担当所属	こども保育課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
396千円	396千円				

【事業の概要】

事業の概要	指定管理者が行う簡易な修繕以外の大規模な修繕及び維持管理工事を行います。
事業の目的	施設を適切に維持管理することにより、利用者が快適に利用できるようにします。
事業の効果	利用者へ快適に、安心して遊べる場を提供することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
14 工事請負費		
遊具撤去工事	396千円	臼井老幼の館遊具撤去に係る工事費
計	396千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 7目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策4 青少年健全育成

【会計】一般会計

施策1 青少年の健全育成に取り組めます

3款:民生費 3項:児童福祉費 7目:青少年対策費

事業	100	青少年施設整備事業
担当所属	こども政策課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
758千円	758千円				

【事業の概要】

事業の概要	・ヤングプラザの空調設備のリース ・ヤングプラザ高圧コンデンサ更新工事
事業の目的	・老朽化している施設を維持・整備することで、青少年施設の保全を図ります。
事業の効果	・青少年施設で青少年が安心して活動ができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
修繕料	231千円	ヤングプラザにおける電気設備の修繕のための経費
13 使用料及び賃借料		
機器賃借料	527千円	ヤングプラザに係る空調設備の賃借料
計	758千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 5項 1目

【会計】一般会計

3款:民生費 5項:災害救助費 1目:災害救助費

事業	101	災害対応支援事業
担当所属	人事課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
3,689千円	3,689千円				

【事業の概要】

事業の概要	・全国支援要請に対して職員を派遣します。
事業の目的	・全国支援要請に対して職員を派遣することにより、被災地の支援を行います。
事業の効果	・被災地の支援が適切に実施されます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
3 職員手当等	1,501千円	災害派遣職員の時間外手当
8 旅費		
特別旅費	1,442千円	災害派遣職員の旅費
10 需用費		
自動車需用費	29千円	災害派遣職員が利用するレンタカーのガソリン代
13 使用料及び賃借料		
自動車賃借料	717千円	災害派遣職員が利用するレンタカー利用料
計	3,689千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち
(福祉・健康・子育て)

基本施策5 健康づくり

施策1 市民の健康づくりを推進します

【会計】一般会計

4款:衛生費 1項:保健衛生費 1目:保健衛生総務費

事業	102	健康増進企画事業
担当所属	健康推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
397千円	397千円				

【事業の概要】

事業の概要	・「健やかまちづくり推進委員会」を開催し、健康増進計画の進捗状況や市民の健康づくりについて意見を伺います。 ・「チャレンジ！マイヘルスプラン」普及啓発事業を実施します。
事業の目的	・市民一人ひとりが、自らの健康に関心をもち、主体的に健康づくりに取り組むことで「健康なまち佐倉」の実現を目指します。
事業の効果	・自ら健康であると感じる人を増やします。 ・自ら健康づくりに取り組む人を増やします。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
健やかまちづくり推進委員会委員報酬	199千円	健やかまちづくり推進委員会委員報酬(13人分)
8 旅費		
費用弁償	30千円	健やかまちづくり推進委員会委員(13人分)に対する交通費
10 需用費		
消耗品費	168千円	マイヘルスプラン及び健やかまちづくり推進委員会用消耗品
計	397千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計

施策2 子育てに係る経済的負担を軽減します

4款:衛生費 1項:保健衛生費 1目:保健衛生総務費

事業	103	子ども医療費助成事業(市費拡充分)
担当所属	こども家庭課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
317,284千円	317,284千円				

【事業の概要】

事業の概要	・入・通院とも中学校3年生まで、保険診療分の医療費等の一部を助成します。
事業の目的	・子どもの保健の向上及び子育て支援体制の充実を図ります。
事業の効果	・子どもの保健対策の充実及び保護者の経済的負担が軽減されます。 ・子育て世代を中心とした生産年齢人口の維持、選ばれるまちづくりの推進が図れます。 ・千葉県補助対象範囲外の医療費等を助成することにより、安心して子どもを産み育てられる体制整備の一助となります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
11 役務費		
手数料	10,076千円	レセプトに係る審査手数料
19 扶助費		
子ども医療費助成事業扶助費	307,208千円	子ども医療費助成事業扶助費
計	317,284千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち
(福祉・健康・子育て)

基本施策5 健康づくり

【会計】一般会計

施策3 地域医療の充実を図ります

4款:衛生費 1項:保健衛生費 1目:保健衛生総務費

事業	104	地域医療対策事業
担当所属		健康推進課

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
66,000千円	66,000千円				

【事業の概要】

事業の概要	・佐倉市内の二次救急告示医療機関である公的病院等に対し、救急医療の確保及び地域医療の充実を図るため、補助金を交付します。
事業の目的	・救急医療の確保及び地域医療の充実を図ることを目的とします。
事業の効果	・補助金を交付することにより、各病院が救急患者の受入れ体制の強化、また、相互に連携をすることにより、市民が救急搬送を断られることが少なくなるため、万一急病等を発症した場合でも安心して救急医療を受けることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
公的病院等運営費補助金	66,000千円	公的病院等運営費補助金 東邦大学医療センター佐倉病院 30,700千円 聖隷佐倉市民病院 26,500千円 佐倉中央病院 8,800千円
計	66,000千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち
(福祉・健康・子育て)

基本施策5 健康づくり

施策1 市民の健康づくりを推進します

【会計】一般会計

4款:衛生費 1項:保健衛生費 1目:保健衛生総務費

事業	105	ドナー支援事業
担当所属	健康推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
630千円	315千円		315千円		

【事業の概要】

事業の概要	・骨髄移植におけるドナー支援事業を実施します。
事業の目的	・ドナー登録者数の増加及び骨髄移植の促進を目的とします。
事業の効果	・ドナー登録者数の増加及び骨髄移植実施件数の増加が見込まれます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
骨髄等移植ドナー支援事業助成金	630千円	骨髄等移植ドナー支援事業助成金 ①ドナー助成 20,000円×7日×3人＝420,000円 ②事業所助成 10,000円×7日×3箇所＝210,000円
計	630千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計

施策2 子育てに係る経済的負担を軽減します

4款:衛生費 1項:保健衛生費 1目:保健衛生総務費

事業	106	高校生等医療費助成事業
担当所属	こども家庭課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
126,308千円	126,212千円				96千円

【事業の概要】

事業の概要	・入・通院とも高校生相当年齢の子どもに対し、保険診療分の医療費等の一部を助成します。
事業の目的	・子どもの保健の向上及び子育て支援体制の充実を図ります。
事業の効果	・子どもの保健対策の充実及び保護者の経済的負担が軽減されます。 ・子育て世代を中心とした生産年齢人口の維持、選ばれるまちづくりの推進が図れます。 ・千葉県の補助対象範囲外の医療費等を助成することにより、安心して子どもを産み育てられる体制整備の一助となります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
印刷製本費	186千円	受給券(6,000部)、封筒(6,000部)の印刷代
11 役務費		
手数料	3,554千円	レセプトに係る審査手数料
19 扶助費		
子ども医療費助成事業扶助費	122,568千円	子ども医療費助成事業扶助費
計	126,308千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち
(福祉・健康・子育て)

基本施策5 健康づくり

施策1 市民の健康づくりを推進します

【会計】一般会計

4款:衛生費 1項:保健衛生費 1目:保健衛生総務費

事業	107	がん患者QOL向上事業
担当所属	健康推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
4,858千円	2,429千円		2,429千円		

【事業の概要】

事業の概要	・がん患者アピアランスケア支援事業 医療用ウィッグ費用及び乳房補整具の購入等費用の一部助成をします。 ・若年がん患者在宅療養支援事業 対象者に在宅で生活するために必要なサービス(保険適用除く)の一部助成をします。(上限あり)
事業の目的	・アピアランスケア用品購入費用の一部を助成することにより、がん患者の心理的及び経済的負担の軽減を図るとともに、患者の社会参加やQOLの向上を図ります。 ・若年末期がん患者が住み慣れた自宅で最後まで安心して療養生活を送ることが出来るよう、在宅療養に必要なサービスについて助成を行い、患者及びその家族の負担の軽減を図ります。
事業の効果	・がんになっても安心して生活し、尊厳を持って生きることに向け、事業の利用を通して、がん患者の療養生活の質の向上を目指します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
19 扶助費		
がん患者アピアランスケア支援事業助成金	3,850千円	がん患者アピアランスケア支援事業助成金 ①医療用ウィッグ 30,000円×115人分 ②胸部補整具 20,000円×20人分
若年がん患者在宅療養支援事業助成金	1,008千円	若年がん患者在宅療養支援事業助成金 ①1か月上限 54,000円×2人分×6か月(1割自己負担) ②1か月上限 60,000円×1人分×6か月(生活保護受給者)
計	4,858千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策5 健康づくり

【会計】一般会計

施策1 市民の健康づくりを推進します

4款:衛生費 1項:保健衛生費 1目:保健衛生総務費

事業	108	保健情報管理システム整備事業
担当所属	健康推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
14,232千円	12,439千円	1,793千円			

【事業の概要】

事業の概要	・保健情報管理システムについて、令和6年4月から標準化基準に対応したシステムに移行し、安定稼働します。
事業の目的	・保健情報管理システムについて、標準化基準に対応したシステムに移行し、令和6年4月から稼働します。
事業の効果	・標準化システムに移行することにより、人的・財政的な負担の軽減を図り、住民への直接的なサービス提供や企画立案に注力できるようにするとともに、オンライン申請等を普及させるための基盤を構築します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
システム改修委託料	2,893千円	保健情報管理システムに係る改修委託費用
13 使用料及び賃借料		
機器賃借料	11,339千円	保健情報管理システムに係る賃借料12か月分
計	14,232千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 1目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策6 消防・防災

【会計】一般会計

施策4 災害に備えた体制を整備します

4款:衛生費 1項:保健衛生費 1目:保健衛生総務費

事業	109	妊産婦等福祉避難所備蓄物資管理事業
担当所属	母子保健課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
8,271千円	6,975千円		1,296千円		

【事業の概要】

事業の概要	・妊産婦等を受入対象とする指定福祉避難所を公示します。 ・妊産婦等が滞在するために必要な資器材、ミルクやおむつ等を購入し管理します。
事業の目的	・妊産婦等を受入対象とした指定福祉避難所に必要な備蓄品を購入・管理します。
事業の効果	・速やかに妊産婦等の要配慮者を受け入れることができ、出産間近な妊婦や産後間もない産婦・新生児に対して、良好な避難環境を提供することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	3,261千円	福祉避難所への避難者(臨月の妊婦12人、産後間もない母子36人)の食料(3日分)、乳児用ミルク(7日分)、避難生活物品等の備蓄品
燃料費	10千円	発電機用ガソリン缶(320)
医薬材料費	79千円	消毒液、分娩用キット
17 備品購入費		
庁用器具費	3,275千円	ファミリーテント、ベビー用コット、調乳用ポット等の購入に要する経費
機械器具費	1,646千円	発電機(2台)、蓄電池(4台)の購入に要する経費
計	8,271千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計

施策1 相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います

4款:衛生費 1項:保健衛生費 1目:保健衛生総務費

事業	110	保健情報管理システム整備事業(母子保健分)
担当所属	母子保健課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,672千円	836千円	836千円			

【事業の概要】

事業の概要	・保健情報管理システム(母子保健分)について、令和7年6月向けデータ標準レイアウトへの改版を行い安定稼働します。
事業の目的	・保健情報管理システムについて、標準化基準に対応したシステムに移行し、令和7年度(2025年度)までに完了します。
事業の効果	・標準化されたデータフォーマットを使用することで、データの一貫性が保たれ、誤りや重複が減少します。 ・データの標準化により、システム開発や運用のコストが削減されます。また、データの管理や分析にかかる時間と労力も減少します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
システム改修委託料	1,672千円	データ標準レイアウトの改訂に係るシステム改修費
計	1,672千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち
(福祉・健康・子育て)

基本施策5 健康づくり

施策1 市民の健康づくりを推進します

【会計】一般会計

4款:衛生費 1項:保健衛生費 1目:保健衛生総務費

事業	111	保健センター整備事業
担当所属		健康推進課

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
40,359千円	40,359千円				

【事業の概要】

事業の概要	・健康管理センターESCOサービス委託 ・健康管理センターの照明をLED照明へ交換します。
事業の目的	・施設の適切な保全を図ります。
事業の効果	・健康管理センターの照明をLED照明に交換することにより省エネルギー効果が見込まれます。 ・老朽化した照明設備を改修することにより施設の安全性や快適性を確保し、利用者に安心して利用していただける環境の整備につながります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
ESCOサービス委託料	40,359千円	公園等施設外3施設ESCOサービス委託(健康管理センター分)
計	40,359千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 2目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策5 健康づくり

【会計】一般会計

施策2 生活習慣病の予防、がんの早期発見を図ります

4款:衛生費 1項:保健衛生費 2目:保健衛生費

事業	112	口腔がん検診事業
担当所属	健康推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,944千円	1,876千円	1,068千円			

【事業の概要】

事業の概要	40歳以上の市民を対象に、口腔がん個別検診を実施します。検査内容は、問診、視診、触診とします。
事業の目的	検診を実施することで、口腔がんの早期発見、早期治療につなげるとともに、口腔がんに関する啓発を行います。
事業の効果	口腔がんを早期に発見し、早期治療に結びつけることで、市民の健康の保持増進及び医療費の削減につながります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
講師謝礼	120千円	講演会講師料(4回分)
10 需用費		
消耗品費	29千円	事務用品、リーフレット等の購入費
12 委託料		
健診等業務委託料(個別検診分)	2,795千円	口腔がん検診委託料
計	2,944千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 2目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計

4款:衛生費 1項:保健衛生費 2目:保健衛生費

施策1 相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います

事業	113	産婦健康診査事業
担当所属	母子保健課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
6,072千円	3,094千円	2,978千円			

【事業の概要】

事業の概要	・産婦健康診査の費用助成を行い、支援が必要な産婦に適切な支援を実施します。
事業の目的	・産後うつ(抑うつ状態をはじめとする産後の精神的障害)の予防や新生児への虐待防止等を図ります。
事業の効果	・産婦健康診査の費用を助成することにより、産後の初期段階における母子に対する支援を強化し、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援体制を整備します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
印刷製本費	116千円	健診案内、受診票、質問票、実績報告書兼請求書、発送用封筒の印刷代
12 委託料		
産婦健康診査委託料	5,650千円	産婦健康診査(延1,198人分)の委託料
19 扶助費		
産婦健康診査費助成金	306千円	産婦健康診査費助成金(償還払い延68人分)
計	6,072千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 2目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計

4款:衛生費 1項:保健衛生費 2目:保健衛生費

施策1 相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います

事業	114	産後ケア事業
担当所属	母子保健課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
9,453千円	2,364千円	4,726千円	2,363千円		

【事業の概要】

事業の概要	・産後ケア事業(宿泊型・日帰り型・訪問型)を実施し、産後の心身の不調や育児不安等への支援を行います。
事業の目的	・母親の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、産後も安心して子育てができる支援体制を確保することを目的とします。
事業の効果	・産後間もない時期に専門性の高い産後ケアを提供することで、心身の負担の軽減につながります。 ・委託先の実施施設との連携により、産後ケア事業の利用後に継続的な支援が必要な場合にも切れ目なく支援することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
産後ケア事業委託料	9,453千円	宿泊型(多胎加算等含む240日分)、通所型(多胎加算含む18日分)、訪問型(多胎加算等含む100日分)の委託料
計	9,453千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 2目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計
4款:衛生費 1項:保健衛生費 2目:保健衛生費

施策1 相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います

事業	115	多胎妊産婦支援事業
担当所属	母子保健課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
585千円	293千円	292千円			

【事業の概要】

事業の概要	・多胎妊娠の健康診査に係る費用の助成を行い、経済的な負担を軽減します。 ・多胎家庭に対して交流事業やサポーター事業による早期介入による支援を行い、心身の負担を軽減します。 ・多胎家庭の孤立防止のための交流会を多胎育児経験者に依頼して実施します。
事業の目的	・多胎妊産婦が、日常の育児のサポートを受けられる環境を整備することで、地域での孤立を防ぎます。 ・単胎妊娠の場合よりも頻回の妊婦健康診査受診が推奨され、受診に伴う経済的負担が大きくなることから、健康診査に係る費用を補助し、多胎妊婦の経済的な負担軽減を図ります。
事業の効果	・多胎妊産婦の相談・交流の場を充実し、心身の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図ることで、誰もが子育てしやすい環境を整えます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
講師謝礼	97千円	多胎サポーター研修に係る講師料(1回分)及び多胎家庭交流会に係るファシリテーター派遣料(6回分)
10 需用費		
消耗品費	31千円	多胎家庭交流会に係る教材等の購入代
12 委託料		
多胎妊産婦支援委託料	407千円	多胎妊産婦等サポーター派遣(190時間分)及び多胎家庭交流会(6回分)に係る託児委託料
19 扶助費		
多胎妊産婦健康診査費助成金	50千円	多胎妊産婦健康診査費助成金(10回分)
計	585千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 2目

第1章 とともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策5 健康づくり

施策2 生活習慣病の予防、がんの早期発見を図ります

【会計】一般会計

4款:衛生費 1項:保健衛生費 2目:保健衛生費

事業	116	前立腺がん検診事業
担当所属	健康推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,305千円	2,305千円				

【事業の概要】

事業の概要	50歳以上の5歳刻みの男性を対象に、前立腺がん検診を実施します。
事業の目的	検診を実施することで、前立腺がんの早期発見、早期治療につなげます。
事業の効果	疾病を早期に発見し、早期治療に結び付けることで市民の健康の保持増進に努めます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
地域保健医療協議会専門委員会委員謝礼	17千円	地域保健医療協議会専門委員会委員謝礼
地域保健医療協議会検診部会員謝礼	49千円	前立腺がん検診部会員謝礼
11 役務費		
通信費	82千円	個別検診結果通知用官製はがき購入に係る郵便料
12 委託料		
健診等業務委託料(個別検診分)	2,157千円	前立腺がん集団・個別検診に係る業務委託料(6月～3月)
計	2,305千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 2目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策2 子育て支援

【会計】一般会計

施策1 相談・交流の場を充実し、妊娠・出産・育児期に係る切れ目のない支援を行います

4款:衛生費 1項:保健衛生費 2目:保健衛生費

事業	117	妊婦等包括相談・支援給付事業
担当所属	母子保健課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
92,476千円	3,452千円	86,138千円	2,886千円		

【事業の概要】

事業の概要	・妊婦等包括相談支援事業及び妊婦のための支援給付を一体的に実施します。
事業の目的	・全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・育児ができる環境整備として、伴走型の相談支援と経済的支援を一体的に実施します。
事業の効果	・妊娠届出時から妊婦・子育て家庭に寄り添い、必要な支援の実施や経済的支援を行うことで、安心して出産・子育てできる環境を整えることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	1,058千円	会計年度任用職員パートタイム(1人分)の報酬
3 職員手当等	795千円	職員時間外手当、会計年度任用職員分職員手当(期末勤勉手当)
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	33千円	会計年度任用職員分通勤費
10 需用費		
消耗品費	50千円	事業用消耗品の購入
印刷製本費	161千円	子育てガイド(900部)、封筒類印刷代
11 役務費		
通信費	417千円	給付金支給決定通知及び妊娠期アンケートの郵送に係る郵便料金
12 委託料		
妊婦面談委託料	490千円	妊婦面談(84件)に係る委託料
システム改修委託料	3,672千円	妊婦のための支援給付支給及び支援記録に係るシステム改修費
13 使用料及び賃借料		

電子計算機ソフトウェア使用料	550千円	電子母子健康手帳アプリの使用に係る賃借料
18 負担金補助及び交付金		
出産・子育て応援給付金	12,000千円	旧制度の出産応援給付金(30人分)及び子育て応援給付金(210人分)
19 扶助費		
妊婦支援給付金	73,250千円	新制度の対象となる妊産婦(延べ1,465人分)
計	92,476千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 2目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策5 健康づくり

【会計】一般会計

施策1 市民の健康づくりを推進します

4款:衛生費 1項:保健衛生費 2目:保健衛生費

事業	118	熱中症対策事業
担当所属	健康推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
200千円	200千円				

【事業の概要】

事業の概要	◆クーリングシェルター(指定暑熱避難施設)及びさくら涼み処の設置による熱中症対策を実施します。
事業の目的	◆改正適応法では、熱中症対策強化のため、市町村長が「クーリングシェルター」を指定できる制度が設けられており、本市においても公共施設等を指定します。これにより、暑さをしのげる場を確保することで、極端な高温時における熱中症による重大な健康被害の発生を防止します。また、特に高齢者の熱中症による健康被害を予防するため公共施設や店舗等の一部を「さくら涼み処」として開放し暑さをしのげる場を確保します。
事業の効果	◆クーリングシェルターの設置により、暑さをしのげる場を確保することで、極端な高温時における熱中症による重大な健康被害の発生を防止します。また「さくら涼み処」の設置により、暑さをしのげる場を確保し、特に高齢者の熱中症による健康被害を予防します

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	200千円	クーリングシェルターのぼり旗等購入に要する経費
計	200千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 3目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策5 健康づくり

【会計】一般会計

施策1 市民の健康づくりを推進します

4款:衛生費 1項:保健衛生費 3目:予防費

事業	119	感染症等予防事業(任意予防接種)
担当所属	健康推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
11,252千円	11,056千円		196千円		

【事業の概要】

事業の概要	・おたふくかぜワクチン、風しんワクチン、帯状疱疹ワクチンの接種費用の一部を助成します。 ・定期予防接種ワクチンの再接種費用の全部または一部を助成します。 ・個別通知やホームページ、広報紙等により、制度の周知を図ります。
事業の目的	・おたふくかぜワクチンの接種により、子どもの健康維持を図るとともに、子育て支援の充実を目的とします。 ・風しんワクチンの接種により、先天性風しん症候群の発生予防等を図ることを目的とします。 ・帯状疱疹ワクチンの接種により、健康の保持増進に寄与することを目的とします。 ・造血細胞移植等で定期予防接種による免疫が消失した方に、再度予防接種を受ける環境を整備します。
事業の効果	・予防接種は、個人個人が病気になるために接種するものですが、多くの対象者が予防接種をすることにより、疾病そのものの蔓延予防と、医療費の削減にもつながります。 ・任意接種を自費で受けたかたの自己負担額の軽減に寄与します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
19 扶助費		
予防接種扶助費	11,252千円	おたふくかぜワクチン接種費用一部助成(3,000円×700人)
		風しんワクチン接種費用一部助成(5,000円×30人)
		帯状疱疹ワクチン接種費用一部助成
		(不活化ワクチン 5,000円×2回×780人)
		(生ワクチン 2,000円×1回×480人)
		造血細胞移植等後定期予防接種ワクチン再接種費用助成(2人)
計	11,252千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 3目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち
(福祉・健康・子育て)

基本施策5 健康づくり

施策3 地域医療の充実を図ります

【会計】一般会計

4款:衛生費 1項:保健衛生費 3目:予防費

事業	120	健康危機対策事業
担当所属	健康推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
4,754千円	1,282千円				3,472千円

【事業の概要】

事業の概要	・計画的に物資・資材の備蓄品等を購入します。 ・災害時の応急救護を行うため、救護所の設置場所を定め、必要な医薬品や医療資器材等を購入します。
事業の目的	・各保健センターに、必要な物資等を備蓄し、新型インフルエンザ等に備えます。
事業の効果	・新型インフルエンザ等の発生時に、備蓄している物資等を使用し、早期の対応ができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	1,932千円	新型インフルエンザ等対策用備蓄品 救護所設置用消耗品
燃料費	7千円	発電機用ガソリン代(40ℓ)
医薬材料費	1,156千円	救護所備蓄用医薬品
11 役務費		
通信費	116千円	災害時用衛星電話に係る電話料(1回線)
17 備品購入費		
庁用器具費	1,433千円	救護所用備品の購入に要する経費
機械器具費	110千円	災害時用発電機の購入に要する経費
計	4,754千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 4目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち
(福祉・健康・子育て)

基本施策5 健康づくり

【会計】一般会計

施策3 地域医療の充実を図ります

4款:衛生費 1項:保健衛生費 4目:休日夜間急病診療所費

事業	121	印旛郡市小児救急医療事業
担当所属	健康推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
106,451千円	24,422千円		510千円		81,519千円

【事業の概要】

事業の概要	・印旛市郡医師会への委託により、夜間、日曜、祝日、年末年始における小児救急医療体制を確保し、印旛市郡小児初期急病診療所を開設します。
事業の目的	・一般医療機関が診療を行っていない夜間及び休日における小児の救急医療を確立し、小児医療の充実を図ります。 ・初期救急医療機関として機能することにより、二次救急医療機関(東邦大学医療センター佐倉病院、日本医科大学千葉北総病院、成田赤十字病院、国立病院機構下志津病院)との役割分担および連携体制の強化を図ります。
事業の効果	・疲弊する救急医療に関し、行政がその一翼を担い負担を分散化させることで、救急医療体制の維持に貢献します。 ・小児医療の充実により、安心して子育てできるまちづくりにつながります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	419千円	事業用消耗品
印刷製本費	180千円	薬袋の印刷代
光熱水費	93千円	小児救急案内看板の電気料
修繕料	100千円	小児初期急病診療所内の医療機器修繕のための経費
医薬材料費	8,000千円	内服薬、外用薬、注射液等
11 役務費		
通信費	166千円	医療支援システム回線使用料等
手数料	354千円	白衣等のクリーニング代等
保険料	368千円	診療所賠償責任保険及び障害保険
12 委託料		
機器保守点検委託料	47千円	マイナタッチに係る機器保守点検委託料等
小児救急診療業務委託料	76,369千円	小児初期急病診療所診療業務委託料
医療廃棄物処理委託料	62千円	小児初期急病診療所医療廃棄物処理委託料

医療事務委託料	17,894千円	小児初期急病診療所医療事務業務委託料
13 使用料及び賃借料		
機器賃借料	2,165千円	小児初期急病診療所に係るOA機器賃借料
電子計算機ソフトウェア使用料	34千円	小児初期急病診療所に係るレセプト使用料
22 償還金利子及び割引料		
キャッシュレス決済収入過誤納還付金	200千円	キャッシュレス決済収入過誤納還付金
計	106,451千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 5目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち
(都市基盤・住環境)

基本施策9 環境保全

【会計】一般会計

施策3 生活環境の保全を図ります

4款:衛生費 1項:保健衛生費 5目:環境衛生費

事業	122	飼い主のいない猫不妊・去勢事業
担当所属	生活環境課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
500千円	250千円		250千円		

【事業の概要】

事業の概要	・不妊去勢手術猫1頭当たり10千円を上限として補助します。
事業の目的	・飼い主のいない猫に不妊去勢手術をすることで、無秩序な繁殖の抑制をし、保護した者が責任をもって飼育又は新たな飼い主への譲渡を行ない、地域衛生環境問題の解消を目指す。
事業の効果	・地域環境問題となっている飼い主のいない猫による糞尿、悪臭・庭園の被害・無秩序な繁殖・交通事故等での負傷発生を解消することで、殺処分される頭数減少、地域衛生環境問題の解消につながる。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
飼い主のいない猫の不妊・去勢手術推進事業補助金	500千円	飼い主のいない猫の不妊・去勢手術推進事業補助金
計	500千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 6目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち
(都市基盤・住環境)

基本施策9 環境保全

【会計】一般会計

施策3 生活環境の保全を図ります

4款:衛生費 1項:保健衛生費 6目:公害対策費

事業	123	水質汚濁防止対策事業
担当所属	生活環境課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
11,214千円	9,287千円		1,927千円		

【事業の概要】

事業の概要	・汚染機構解明調査、浄化対策を実施します。 ・有機塩素系化合物、又は硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素による汚染が確認された地下水を飲料水に使用するために必要な浄水器の設置費用について、補助金を交付します。
事業の目的	・有機塩素系化合物に汚染された地下水を浄化するため、その汚染経路などの機構を解明するとともに、当該機構に適応した浄化対策を実施します。 ・代替水源を確保できない市民に、正常な飲料水を提供します。
事業の効果	・地下水質の改善が図られることで、良好な地下水と地質環境を次世代へ継承することが期待されます。 ・代替水源を確保できない市民の健康保持に寄与します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
光熱水費	1,088千円	揚水曝気装置電料
12 委託料		
地下水汚染防止対策事業委託料	9,889千円	地下水汚染防止対策事業のための委託料
13 使用料及び賃借料		
土地賃借料	123千円	地下水観測井設置に係る土地賃借料(30㎡)
18 負担金補助及び交付金		
各種研修負担金	14千円	特別管理産業廃棄物管理責任者講習会に対する負担金
地下水汚染に係る浄水器設置費補助金	100千円	地下水汚染に係る浄水器設置費補助金
計	11,214千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 6目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち
(都市基盤・住環境)

基本施策9 環境保全

【会計】一般会計

施策3 生活環境の保全を図ります

4款:衛生費 1項:保健衛生費 6目:公害対策費

事業	124	放射性物質対策事業
担当所属	生活環境課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
850千円	221千円	629千円			

【事業の概要】

事業の概要	- 放射性物質除染計画で経過観察中の施設について、空間放射線量率測定を実施します。 - 測定に使用する機器の点検校正を行います。
事業の目的	空間放射線量を低減し、市民の健康と安全・安心な生活環境を確保します。
事業の効果	放射能汚染に対する市民の不安が解消されます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
修繕料	220千円	放射能測定機器等の修繕
12 委託料		
機器保守点検委託料	630千円	放射能測定機器等の保守点検委託料
計	850千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 6目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち
(都市基盤・住環境)

基本施策9 環境保全

【会計】一般会計

施策4 地球温暖化対策を推進します

4款:衛生費 1項:保健衛生費 6目:公害対策費

事業	125	住宅用省エネルギー設備等導入促進事業
担当所属	生活環境課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
20,460千円	4,960千円		15,500千円		

【事業の概要】

事業の概要	・住宅用設備等脱炭素化促進の補助を行います。 (住宅用太陽光発電設備、家庭用燃料電池システム、定置用リチウムイオン蓄電システム、V2H充放電設備、窓の断熱改修、電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、集合住宅用充電設備、集合住宅用充電設備導入用資料作成費)
事業の目的	・住宅用省エネルギー設備等の導入促進を図ります。
事業の効果	・市民生活における温室効果ガスの排出を削減し、地球温暖化を防止します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
住宅用省エネルギー設備等設置費補助金	20,460千円	
計	20,460千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 1項 6目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち
(都市基盤・住環境)

基本施策9 環境保全

【会計】一般会計

施策4 地球温暖化対策を推進します

4款:衛生費 1項:保健衛生費 6目:公害対策費

事業	126	気候変動対策室管理運営事業
担当所属	生活環境課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,920千円	1,920千円				

【事業の概要】

事業の概要	・地域気候変動適応センターとしての気候変動適応に関する情報の収集、整理、分析及び提供並びに技術的助言等を実施します。 ・気候変動対策(緩和と適応)に対する調査研究及び事業反映を行います。
事業の目的	・激甚化・頻発化している災害など、気候変動を起因とする様々な影響から、住民の生命と財産を守るため、施策を推進します。
事業の効果	・気候変動に関する情報の収集、整理、分析及び提供並びに技術的助言等を行うことで、市民活動を変容させるとともに、気候変動に対する緩和と適応を考慮した施策が佐倉市で行われるようになります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
講師謝礼	28千円	講演会講師料(1回分)
8 旅費		
費用弁償	10千円	講演会講師(1人分)に対する交通費
普通旅費	39千円	職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	51千円	
印刷製本費	402千円	パンフレット(3,000部)・紙うちわ(2,000部)の印刷代
12 委託料		
マイボトル用給水機設置委託料	462千円	マイボトル用給水機設置業務委託料(10か所分)
校外学習用バス運行委託料	751千円	校外学習用バス運行業務委託料(6台)
啓発パネル作成委託料	52千円	啓発パネル作成業務委託料(9枚)
13 使用料及び賃借料		
有料道路通行料	6千円	
17 備品購入費		

機械器具費	99千円	サーモグラフィカメラ(1台)の購入に要する経費
18 負担金補助及び交付金		
出展負担金	20千円	エコメッセinちば出展に対する負担金
計	1,920千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 2項 2目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち
(都市基盤・住環境)

基本施策9 環境保全

【会計】一般会計

施策3 生活環境の保全を図ります

4款:衛生費 2項:清掃費 2目:じん芥処理費

事業	127	土地埋め立て違反对策事業
担当所属	廃棄物対策課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,128千円	1,128千円				

【事業の概要】

事業の概要	・違反現場での測量・土質・水質の検査を実施します。
事業の目的	・パトロールの実施、監視・指導体制の強化を行うことで、違反行為を防止でき、市内の生活環境を保全することを目的とします。
事業の効果	・パトロールの実施、監視・指導体制の強化を行うことで、違反行為を防止でき、市内の生活環境を保全します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
測量委託料	726千円	違反現場での測量費
埋め立て土砂等検査委託料	402千円	違反現場での土質・水質検査費
計	1,128千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 2項 3目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち
(都市基盤・住環境)

基本施策9 環境保全

【会計】一般会計

施策1 豊かな自然環境を保全します

4款:衛生費 2項:清掃費 3目:し尿処理費

事業	128	合併浄化槽普及促進事業
担当所属	生活環境課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
16,307千円	5,652千円	6,483千円	4,172千円		

【事業の概要】

事業の概要	・設置補助対象区域で、高度処理型合併処理浄化槽を設置する市民に、その設置費用の一部を助成します。また、単独処理浄化槽、くみ取り便所からの転換事業の場合、処分費用、配管費用の一部を上乗せ補助します。 ・維持管理補助対象区域で、合併処理浄化槽の適正な維持管理を行っている市民に、その維持管理費用の一部を助成します。
事業の目的	・公共用水域の水質改善を図るため、生活雑排水を未処理で放流している単独処理浄化槽やくみ取便所から合併処理浄化槽への転換や、印旛沼などの富栄養化対策として、窒素等を除去できる高度処理型合併処理浄化槽の設置を促進します。 ・また、設置された浄化槽の性能を十分に発揮するために、維持管理費用の助成により適切な維持管理を促進します。
事業の効果	・生活雑排水の流入抑制や、印旛沼等に流入する窒素を減少させることなど、公共用水域の水質改善が期待されます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
千葉県浄化槽推進協議会負担金	21千円	千葉県浄化槽推進協議会に対する負担金
合併処理浄化槽設置事業補助金	13,786千円	合併処理浄化槽設置事業補助金
合併処理浄化槽維持管理費補助金	2,500千円	合併処理浄化槽維持管理費補助金
計	16,307千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

4款 3項 1目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策5 上下水道

施策1 経営と施設の健全性、持続性を確保します

【会計】一般会計

4款:衛生費 3項:上水道費 1目:上水道施設費

事業	129	水源確保事業
担当所属	企画政策課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
67,742千円	1,642千円			66,100千円	

【事業の概要】

事業の概要	市民に安全な水を安定的に供給するため、印旛郡市広域市町村圏事務組合が所掌する印旛広域水道用水供給事業に出資等を行います。
事業の目的	佐倉市で利用する上水道水源を確保し、市民に安定した水の供給を図ります。
事業の効果	印旛広域水道用水供給事業により、上水道の水源確保及び長期安定供給化を図ることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
印旛広域水道用水供給事業負担金	299千円	企業債利息等に係る負担金
23 投資及び出資金		
印旛広域水道用水供給事業出資金	67,443千円	霞ヶ浦導水事業等に係る出資金
計	67,742千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

5款 1項 1目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち
(産業・観光・文化)

基本施策2 農業振興

【会計】一般会計

施策1 競争力のある農林水産業を推進します

5款:農林水産業費 1項:農業費 1目:農業委員会費

事業	130	農地基本台帳電子化推進事業
担当所属	農業委員会事務局	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
660千円	660千円				

【事業の概要】

事業の概要	システムにより農地の状況等を調査・管理します。
事業の目的	農地基本台帳システムの導入により、農家の調査に係る負担軽減が図られるとともに、農家の経営状況と農地の状況を把握することで関係機関と連携した耕作者への適切な支援が可能となり、農家の安定した経営並びに農地の利用集積等による有効利用に寄与します。
事業の効果	農地基本台帳システムにより、農家の経営状況や農地の状況を把握するとともに、農地法(3条、4条、5条等)に伴う処理や利用権設定処理、年金受給に伴う処理、相続・贈与税に伴う処理等の農業委員会業務を迅速かつ適正に行います。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
システムサポート委託料	660千円	
計	660千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

5款 1項 3目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策2 農業振興

【会計】一般会計

施策2 美しく活力のある農村社会にします

5款:農林水産業費 1項:農業費 3目:農業振興費

事業	131	佐倉草ぶえの丘整備事業
担当所属	農政課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
10,450千円	10,450千円				

【事業の概要】

事業の概要	佐倉草ぶえの丘の施設整備、修繕を行います。
事業の目的	農林水産資源の多目的利用を推進し、地域産業の振興を図るとともに、体験及び学習を通じて市民の健全な心身の育成に資することを目的とします。
事業の効果	佐倉草ぶえの丘の円滑な管理運営、施設の改修等を行い、農業体験や自然観察など市民の憩いの場として提供し、都市と農村の交流を図ることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
修繕料	82千円	井戸メーターの交換修繕のための経費
12 委託料		
水道事前協議設計申請業務委託料	77千円	上水道の接続にあたっての事前協議設計申請業務の委託料
ESCOサービス委託料	10,291千円	施設内照明設備のLED化のためのESCOサービス委託料
計	10,450千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

5款 1項 3目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち
(産業・観光・文化)

基本施策2 農業振興

【会計】一般会計

施策1 競争力のある農林水産業を推進します

5款：農林水産業費 1項：農業費 3目：農業振興費

事業	132	担い手強化事業
担当所属	農政課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
37,212千円	9,764千円		27,448千円		

【事業の概要】

事業の概要	・農業者の経営計画作成を支援します。 ・農業者の安定経営に向けて支援します。 ・新規就農を支援します。 ・担い手の生産体制強化を支援します。
事業の目的	・農業における担い手を育成し、持続的な農業を目指します。
事業の効果	・農業経営が安定化することで、持続可能な生産体制が図られます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
経営所得安定対策等推進事業補助金	1,837千円	経営所得安定対策等推進事業補助金
新規就農者支援事業補助金	1,500千円	新規就農者支援事業補助金
生産体制強化事業補助金	8,239千円	生産体制強化事業補助金
農業次世代人材投資資金交付金	5,475千円	農業次世代人材投資資金交付金
就農準備資金・経営開始資金交付金	15,375千円	就農準備資金・経営開始資金交付金
「輝け！千葉の園芸」次世代産地整備支援事業補助金	4,786千円	「輝け！千葉の園芸」次世代産地整備支援事業補助金
計	37,212千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

5款 1項 3目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち
(産業・観光・文化)

基本施策2 農業振興

【会計】一般会計

施策1 競争力のある農林水産業を推進します

5款:農林水産業費 1項:農業費 3目:農業振興費

事業	133	地域資源推進事業
担当所属	農政課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
50,404千円	37,500千円		12,904千円		

【事業の概要】

事業の概要	- 水田作物の生産を需要に応じた生産へ支援します。 - 農産物等の付加価値化や新たな品種導入を支援します。
事業の目的	農産物の需要に応じた生産を行い、農産物等の安定供給を目指します。また、農産物の付加価値を高め、農業収入の増加を目指します。
事業の効果	農産物等の需要に応じた生産が行われることにより、農産物等の価格の安定が図られ、農業者の安定した経営が実施されます。また、農業収入の増加に伴い、農業者の生産意欲が高まり、農業の活性化が期待されます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
水田作物推進事業補助金	35,300千円	水田作物推進事業補助金
地域資源支援事業補助金	2,200千円	地域資源支援事業補助金
担い手水田利活用高度化対策事業補助金	5,272千円	担い手水田利活用高度化対策事業補助金
飼料用米等生産拡大支援型事業補助金	7,632千円	飼料用米等生産拡大支援型事業補助金
計	50,404千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

5款 1項 3目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち
(産業・観光・文化)

基本施策2 農業振興

【会計】一般会計

施策1 競争力のある農林水産業を推進します

5款：農林水産業費 1項：農業費 3目：農業振興費

事業	134	生産性向上事業
担当所属	農政課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
20,373千円	338千円		20,035千円		

【事業の概要】

事業の概要	- 地域の担い手へ農地を集約します。 - スマート農業や大型機械化に対応する農地の改良を支援します。
事業の目的	農地の生産性を高めると共に生産活動の継続性が高めるため、担い手へ農地の集約やスマート農業が実施できるような農地の改良を目指します。
事業の効果	生産性の高い農地に整備される。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	1,234千円	会計年度任用職員報酬(1人分)
3 職員手当等	474千円	職員手当(扶養手当、通勤手当、期末勤勉手当等)
4 共済費		
職員共済組合負担金	116千円	会計年度任用職員に係る負担金
社会保険料	164千円	会計年度任用職員に係る社会保険料
18 負担金補助及び交付金		
担い手集約整備事業補助金	450千円	担い手集約整備事業補助金
機構集積協力金交付金	17,935千円	機構集積協力金交付金
計	20,373千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

5款 1項 3目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち
(産業・観光・文化)

基本施策2 農業振興

【会計】一般会計

施策2 美しく活力のある農村社会にします

5款:農林水産業費 1項:農業費 3目:農業振興費

事業	135	農業環境保全事業
担当所属	農政課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
33,536千円	29,388千円		4,148千円		

【事業の概要】

事業の概要	・園芸用廃プラスチックの適正処理を支援します。 ・環境にやさしい農業を支援します。 ・病虫害や野生鳥獣による農作物への被害対策を行います。
事業の目的	・農業環境の保全などにより、持続性のある農業を目指します。
事業の効果	・園芸用廃プラスチックの適正処理が図られます。 ・有機農業など環境負担を減らした農業が推進されます。 ・病虫害や野生鳥獣から農作物が守られます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
鳥獣被害対策実施隊報酬	5,536千円	佐倉市鳥獣被害対策実施隊(39人分)に対する報酬
7 報償費		
講師謝礼	56千円	講演会講師料(1回分)
8 旅費		
費用弁償	554千円	佐倉市鳥獣被害対策実施隊(39人分)に対する交通費
10 需用費		
消耗品費	277千円	事業用消耗品
11 役務費		
保険料	145千円	捕獲従事者に係る賠償保険
12 委託料		
有害鳥獣捕獲委託料	1,042千円	有害鳥獣捕獲委託料
有機農業関係業務委託料	1,500千円	
18 負担金補助及び交付金		
農産物保全対策事業補助金	1,962千円	農産物保全対策事業補助金

植物防疫事業補助金	3,063千円	植物防疫事業補助金
園芸用廃プラスチック処理対策事業補助金	400千円	園芸用廃プラスチック処理対策事業補助金
環境保全型農業直接支援対策事業補助金	3,264千円	環境保全型農業直接支援対策事業補助金
鳥獣被害防止総合対策事業補助金	10,237千円	鳥獣被害防止総合対策事業補助金
ジャンボタニシ防除対策事業補助金	500千円	ジャンボタニシ防除対策事業補助金
みどりの食料システム戦略推進事業補助金	3,500千円	みどりの食料システム戦略推進事業補助金
みどりの食料システム戦略(有機農業産地づくり推進事業)補助金	1,500千円	みどりの食料システム戦略(有機農業産地づくり推進事業)補助金
計	33,536千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

5款 1項 3目

【会計】一般会計

5款：農林水産業費 1項：農業費 3目：農業振興費

事業	136	農業災害支援対策事業
担当所属	農政課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
12千円	5千円		7千円		

【事業の概要】

事業の概要	・農業災害対策資金利子補給金及び農業災害対策資金債務保証料補助金を支出します。
事業の目的	・金利負担軽減を図ることにより、令和元年9月9日の台風15号、令和元年10月12日から13日の台風19号及び令和元年10月25日の大雨による災害により被害を受けた農業者の経営の安定又は施設の復旧を目的とする。
事業の効果	・令和元年9月9日の台風15号、令和元年10月12日から13日の台風19号及び令和元年10月25日の大雨による災害(以下「元年台風15号・19号及び10月25日の大雨災害」という。)により被害を受けた農業者の経営の安定又は施設の復旧が図られます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
農業災害対策利子補給事業補助金	9千円	農業災害対策利子補給事業補助金
農業災害対策資金債務保証料補助事業補助金	3千円	農業災害対策資金債務保証料補助事業補助金
計	12千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

5款 1項 4目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち
(産業・観光・文化)

基本施策2 農業振興

【会計】一般会計

施策1 競争力のある農林水産業を推進します

5款:農林水産業費 1項:農業費 4目:畜産業費

事業	137	畜産総合対策事業
担当所属	農政課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,600千円	1,600千円				

【事業の概要】

事業の概要	・畜産経営強化対策事業における補助金を支出します。 ①ヘルパー利用促進(補助率1/3以内) ②生産施設・機械整備(補助率1/3以内)
事業の目的	・酪農ヘルパーの利用促進や、機械等導入による家畜排せつ物の適切な処理、労働の省力化を図ります。
事業の効果	・機械等の導入等助成により、地域社会と調和のとれた健全かつ効率的な畜産経営の促進を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
畜産総合対策事業補助金	1,600千円	畜産総合対策事業補助金
計	1,600千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

5款 1項 5目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策2 農業振興

【会計】一般会計

施策2 美しく活力のある農村社会にします

5款:農林水産業費 1項:農業費 5目:農地費

事業	138	多面的機能保全対策事業
担当所属	農政課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
49,873千円	12,320千円		37,553千円		

【事業の概要】

事業の概要	・多面的機能支払交付金(農地維持活動、資源向上活動(長寿命化活動を除く)、資源向上活動(長寿命化活動))を交付します。
事業の目的	・農業者を含む地域住民が共同による農地・農業用水等の資源の保全管理と農村環境の保全向上に取り組むことを目的としています。
事業の効果	・農業者を含む地域住民が一体となった取り組みにより農村環境・景観の維持保全が図られます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
調査委託料	600千円	現地確認業務委託料
18 負担金補助及び交付金		
多面的機能支払交付金	49,273千円	
計	49,873千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

5款 1項 5目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策2 農業振興

【会計】一般会計

施策1 競争力のある農林水産業を推進します

5款:農林水産業費 1項:農業費 5目:農地費

事業	139	農業生産基盤整備事業
担当所属	農政課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
39,996千円	30,901千円		9,095千円		

【事業の概要】

事業の概要	・農業生産基盤の整備・改修事業に対する負担金を交付します。
事業の目的	・耕地の区画形質の改善、用排水路及び農道の整備、換地による耕地の集団化、揚排水機場の整備等を総合的に実施します。
事業の効果	・高生産性農業の実現及び農業資源の保全が図られます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
農業生産基盤整備事業負担金	39,996千円	土地改良区が行う農業生産基盤整備事業等に対する負担金
計	39,996千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

5款 1項 5目

【会計】一般会計
5款：農林水産業費 1項：農業費 5目：農地費

事業	140	農業集落排水事業特別会計への繰出経費(臨時)
担当所属	農政課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
52,672千円	52,672千円				

【事業の概要】

事業の概要	農業集落排水事業特別会計への繰出(臨時)を行います。
事業の目的	農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能維持並びに農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に努めます。
事業の効果	農業用排水の水質保全、農業用排水施設の機能維持並びに農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全を図ることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
27 繰出金		
農業集落排水事業特別会計繰出金	52,672千円	一般会計から農業集落排水事業特別会計への繰出金
計	52,672千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

5款 1項 5目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち
(産業・観光・文化)

基本施策2 農業振興

【会計】一般会計

施策2 美しく活力のある農村社会にします

5款:農林水産業費 1項:農業費 5目:農地費

事業	141	田んぼダム普及事業
担当所属	農政課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
6,326千円	6,326千円				

【事業の概要】

事業の概要	・農家を対象として「田んぼダム」の取組に必要な資材を支給するなどの支援を行い、田んぼダムの取組を普及させます。
事業の目的	・印旛沼流域の田んぼで「田んぼダム」が取り組まれることにより、大雨時に田んぼに降った雨水が貯留され、流出を制限することで河川に流れ込む水量を抑制させることを目的とします。
事業の効果	・田んぼダムの取組により、雨水が田んぼに貯留され、水路等への流出量が抑制されることにより、浸水被害が抑制・軽減されます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
田んぼダム資材購入及び設置補助金	6,326千円	田んぼダム資材購入及び設置補助金
計	6,326千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

5款 2項 1目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち
(産業・観光・文化)

基本施策2 農業振興

【会計】一般会計

施策2 美しく活力のある農村社会にします

5款：農林水産業費 2項：林業費 1目：林業振興費

事業	142	森林整備事業
担当所属	農政課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
42,493千円	22,858千円				19,635千円

【事業の概要】

事業の概要	・森林環境譲与税が配分されます。 ・森林環境譲与税基金の利子が発生します。 ・森林管理に必要な森林クラウド年間利用料等の負担があります。 ・市内の森林整備委託を行います。 ・千葉県森林経営管理協議会への会費があります。
事業の目的	・適切な森林整備等を進めていきます。
事業の効果	・適切な森林整備を進めることにより地球温暖化防止に繋がります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
森林整備業務委託料	19,437千円	
13 使用料及び賃借料		
電子計算機ソフトウェア使用料	88千円	
18 負担金補助及び交付金		
千葉県森林経営管理協議会負担金	28千円	千葉県森林経営管理協議会に対する負担金
24 積立金		
森林環境譲与税基金積立金	22,858千円	森林環境譲与税基金への積立金
森林環境譲与税基金積立金(利子分)	82千円	森林環境譲与税基金への積立金(利子分)
計	42,493千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

6款 1項 2目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち
(産業・観光・文化)

基本施策1 商工業振興

【会計】一般会計

施策1 企業の競争力向上に向けた取組を支援します

6款:商工費 1項:商工費 2目:商工振興費

事業	143	中小企業代位弁済損失補償事業
担当所属	商工振興課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
800千円	800千円				

【事業の概要】

事業の概要	・佐倉市制度融資の借入企業による返済が滞った場合に、千葉県信用保証協会により実行される代位弁済の実行時に、市が損失補償金の一部を支出するものです。
事業の目的	・中小企業信用保険法及び千葉県信用保証協会の信用保証に基づき、金融機関を通じて中小企業に融資する事業資金の融通を円滑にし、市内中小企業の振興を図ることを目的とします。
事業の効果	・佐倉市中小企業資金融資制度を通じた低利融資と併せて、その運用を担保することで、中小企業の資金調達の安定化を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
21 補償補てん及び賠償金		
預託融資代位弁済損失補償金	800千円	代位弁済が発生した際の損失補償金
計	800千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

6款 1項 2目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち
(産業・観光・文化)

基本施策1 商工業振興

【会計】一般会計

施策1 企業の競争力向上に向けた取組を支援します

6款:商工費 1項:商工費 2目:商工振興費

事業	144	産業振興ビジョン推進事業
担当所属	商工振興課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
415千円	415千円				

【事業の概要】

事業の概要	- 産業振興推進会議を開催します。 - 産業振興ビジョンの中間年度見直し(R8～R13)の検討を行います。
事業の目的	産業振興ビジョンの着実な進行を確保します。
事業の効果	産業振興ビジョンを着実に進行することで、市の重点施策である産業振興を推進します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
産業振興推進会議委員報酬	367千円	産業振興推進会議委員報酬(12人分)
8 旅費		
費用弁償	48千円	委員(12人分)に対する交通費
計	415千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

6款 1項 2目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち
(産業・観光・文化)

基本施策1 商工業振興

【会計】一般会計

施策2 企業誘致を進めるとともに、創業及び事業承継を推進します

6款:商工費 1項:商工費 2目:商工振興費

事業	145	企業誘致事業
担当所属	商工振興課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
60,870千円	55,817千円		2,053千円		3,000千円

【事業の概要】

事業の概要	・企業誘致及び工業団地への設備投資を促進するため、企業誘致促進助成金、再投資促進助成金等を交付します。 ・産業用地可能性調査を行います。 ・佐倉第三工業団地案内標識点検業務を行います。
事業の目的	・優良企業の立地を促進し、市内産業の振興を図ります。
事業の効果	・市内に進出する事業所を増加させます。 ・市内で操業する事業者が、より条件のよい他自治体へ転出することを抑制します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
産業用地可能性調査委託料	7,106千円	産業用地可能性調査委託料
案内標識点検委託料	875千円	第三工業団地案内標識の点検委託料
18 負担金補助及び交付金		
企業誘致・再投資促進助成金	52,889千円	企業誘致・再投資促進助成金(6件)
計	60,870千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

6款 1項 2目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち
(産業・観光・文化)

基本施策1 商工業振興

【会計】一般会計

施策1 企業の競争力向上に向けた取組を支援します

6款:商工費 1項:商工費 2目:商工振興費

事業	146	市内商工業啓発事業
担当所属	商工振興課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
4,859千円	4,859千円				

【事業の概要】

事業の概要	・市内産業の周知・普及啓発を図るため、佐倉・産業大博覧会を開催します。
事業の目的	・市内産業に関する啓発事業等を通じて、生産者・商工業者と消費者との交流や、市民への市内産業に対する意識の啓発を図ります。
事業の効果	・多くの市民に『佐倉・産業大博覧会』に來場していただき、市内産業に対する関心を高めます。 ・より多くの生産者・事業者に参加していただき、消費者や事業者同士の交流を推進します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
産業大博覧会業務委託料	4,859千円	実行委員会に対する開催委託料
計	4,859千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

6款 1項 2目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち
(産業・観光・文化)

基本施策1 商工業振興

【会計】一般会計

施策1 企業の競争力向上に向けた取組を支援します

6款:商工費 1項:商工費 2目:商工振興費

事業	147	街中にぎわい推進事業
担当所属	商工振興課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
18,000千円	18,000千円				

【事業の概要】

事業の概要	・商店会等が行う集客イベントや商店会機能向上に関する事業等に係る費用の一部を補助します。 ・市内の空家・空き店舗を活用して事業を開始する事業者に対し、費用の一部を補助します。 ・商店会の管理する街路灯の電気料金、修繕費用等の一部を補助します。
事業の目的	・商店会活動の支援を通じて、商店街来街者数の増加や商店会の活性化を図ります。
事業の効果	・商店会活動を支援することで、魅力ある商業地を形成します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
街中にぎわい推進事業補助金	9,300千円	街中にぎわい推進事業補助金
商店街空き店舗等出店促進補助金	4,200千円	商店街空き店舗等出店促進補助金
街路灯等維持整備事業補助金	4,500千円	街路灯等維持整備事業補助金(維持管理事業、整備事業)
計	18,000千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

6款 1項 2目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち
(産業・観光・文化)

基本施策1 商工業振興

【会計】一般会計

施策2 企業誘致を進めるとともに、創業及び事業承継を推進します

6款:商工費 1項:商工費 2目:商工振興費

事業	148	佐倉市スマートオフィスプレイス管理運営事業
担当所属	商工振興課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
8,763千円	8,763千円				

【事業の概要】

事業の概要	・コワーキングスペースとシェアオフィスを併設する佐倉市スマートオフィスプレイスを運営し、市民の多様な働き方の実現や新規創業者等を支援します。
事業の目的	・市民の多様な働き方の実現や事業者間の交流機会の提供、新規創業者等の資金力が十分でない事業者へのシェアオフィスの提供等を通じて、市内経済の活性化を図ります。
事業の効果	・コワーキングスペースを利用した多様な働き方の実現により、市民のワークライフバランスの向上や、利用者間の交流機会やシェアオフィスの提供による新たな産業の創出支援を進めます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
修繕料	100千円	施設及び備品等の修繕料
12 委託料		
佐倉市スマートオフィスプレイス 指定管理者業務委託料	107千円	指定管理者業務委託料
13 使用料及び賃借料		
建物賃借料	8,556千円	スマートオフィスプレイスの建物賃借料
計	8,763千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

6款 1項 2目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち
(産業・観光・文化)

基本施策1 商工業振興

【会計】一般会計

施策2 企業誘致を進めるとともに、創業及び事業承継を推進します

6款:商工費 1項:商工費 2目:商工振興費

事業	149	創業支援事業
担当所属	商工振興課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
110千円	110千円				

【事業の概要】

事業の概要	・佐倉起業塾等、創業機運醸成にかかるセミナー等を実施します。
事業の目的	・市内における起業の機運を高めることで、新企業の創設を促進し、本市の産業振興を図ります。 ・起業にあたっての心構えや基礎知識等に関する講義を通じて、起業を身近に感じてもらうことで、実際の起業へ向けての動機付けを図ります。
事業の効果	・市内における起業件数を増加させます。 ・創業、起業に興味のある層の起業マインドを高めます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
講師謝礼	100千円	佐倉起業塾、創業支援講演会等講師謝礼
10 需用費		
消耗品費	10千円	佐倉起業塾の実施、創業支援等に係る消耗品
計	110千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

6款 1項 3目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策3 観光振興

施策1 観光客の来訪や消費を喚起する取組を推進します

【会計】一般会計

6款:商工費 1項:商工費 3目:観光費

事業	150	観光イベント事業
担当所属	佐倉の魅力推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
63,128千円	53,717千円				9,411千円

【事業の概要】

事業の概要	・市民花火大会、チューリップフェスタなどのイベントの開催
事業の目的	・イベントの実施により、交流人口の増加を図ります。
事業の効果	・交流人口の増加により、観光消費額の増大など、地域の産業振興を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
佐倉チューリップフェスタ業務委託料	12,000千円	佐倉チューリップフェスタ実施に係る業務委託料
佐倉フラワーフェスタ業務委託料	9,959千円	佐倉フラワーフェスタ実施に係る業務委託料
市民さくらまつり業務委託料	1,109千円	市民さくらまつり実施に係る業務委託料
雷電キャンペーン業務委託料	495千円	雷電物産展の実施に係る業務委託料
桜に染まるまち開催業務委託料	2,000千円	桜に染まるまち実施に係る業務委託料
18 負担金補助及び交付金		
佐倉市観光協会事業補助金(チューリップ植栽事業)	5,354千円	佐倉市観光協会事業補助金(チューリップ植栽事業)
佐倉の秋祭り事業補助金	2,000千円	佐倉の秋祭り事業補助金
城下町活性化イベント交付金	1,800千円	城下町活性化イベント交付金
佐倉市民花火大会交付金	18,000千円	佐倉市民花火大会交付金
佐倉市民花火大会交付金(基金分)	10,410千円	佐倉市民花火大会交付金(基金分)
24 積立金		
佐倉市民花火大会基金積立金(利子分)	1千円	佐倉市民花火大会基金への積立金
計	63,128千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

6款 1項 3目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策3 観光振興

【会計】一般会計

施策2 商品造成や営業活動の強化、情報発信の充実を図ります

6款:商工費 1項:商工費 3目:観光費

事業	151	観光情報発信事業
担当所属	佐倉の魅力推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,744千円	1,744千円				

【事業の概要】

事業の概要	・観光パンフレット・チラシの製作、増刷等を行います。 ・市内13か所に設置してあるWi-Fiの維持管理します。 ・メディアを活用した情報発信します。
事業の目的	・様々なツールを利用しながら、佐倉の魅力を情報発信し、交流人口の増加を図ります。
事業の効果	・情報発信により、交流人口の増加が見込まれ、市内産業の活性化が図られます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
印刷製本費	542千円	各観光イベントパンフ・チラシの印刷代
12 委託料		
Wi-Fi保守業務委託料	1,202千円	観光拠点施設に設置しているWi-Fiの保守業務料(13施設)
計	1,744千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

6款 1項 3目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策3 観光振興

【会計】一般会計

施策1 観光客の来訪や消費を喚起する取組を推進します

6款:商工費 1項:商工費 3目:観光費

事業	152	観光資源創出事業
担当所属	佐倉の魅力推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
10,238千円	8,568千円				1,670千円

【事業の概要】

事業の概要	・印旛沼周辺地域における観光・学習船の運行します。 ・一里塚の管理します。
事業の目的	・新たな観光資源の整備・活用により、新しい交流人口を創出します。
事業の効果	・新しい交流人口の創出により、交流人口の増加と観光消費額の増加を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
修繕料	3,200千円	観光船修繕のための経費
12 委託料		
運行業務委託料	6,119千円	観光船年間運行委託料
仮設トイレ保守管理委託料	206千円	舟戸地区に設置している簡易トイレ(1基)の管理委託料
13 使用料及び賃借料		
仮設トイレ賃借料	713千円	舟戸地区に設置する仮設多目的トイレ(1基)の賃借料
計	10,238千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

6款 1項 3目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策3 観光振興

【会計】一般会計

施策1 観光客の来訪や消費を喚起する取組を推進します

6款:商工費 1項:商工費 3目:観光費

事業	153	飯野台観光振興施設管理運営事業
担当所属	佐倉の魅力推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
28,377千円	16,944千円				11,433千円

【事業の概要】

事業の概要	- 施設の管理、景観の整備を行います。 - オートキャンプ場、テニスコートの貸出しを行います。 - 来場者へのサービス提供を行います。 - 市民観光農園の管理を行います。 - 指定管理者の選定を行います。
事業の目的	・印旛沼周辺地域の活性化推進プランに基づき、農業体験や余暇活動を楽しむ機会の提供等による施設の魅力向上により、来場者の満足度の向上や、印旛沼周辺地域の活性化を図ります。
事業の効果	・来場者の満足度の向上等により、交流人口の増加が期待されます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	11,220千円	会計年度任用職員報酬(9人分)
3 職員手当等	3,968千円	職員手当(扶養手当、通勤手当、期末勤勉手当等)
4 共済費		
職員共済組合負担金	796千円	会計年度任用職員パートタイム分に係る共済負担金
社会保険料	1,128千円	会計年度任用職員パートタイム分に係る社会保険料
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費	696千円	会計年度任用職員分通勤費
10 需用費		
消耗品費	600千円	事業用消耗品
燃料費	61千円	草刈り機等用燃料代
印刷製本費	242千円	案内チラシ、利用申請書等の印刷代
光熱水費	1,562千円	電気料、ガス料金
修繕料	3,000千円	テニスコート等の修繕のための経費
医薬材料費	13千円	緊急処理用の医薬材料費

11 役務費		
通信費	135千円	電話料(1回線)
手数料	16千円	合併浄化槽に係る法定検査手数料
12 委託料		
施設維持管理委託料	92千円	受水槽の維持管理に要する経費
警備委託料	282千円	機械警備委託料
水質検査委託料	176千円	井戸水の水質検査実施に要する経費
合併浄化槽維持管理業務委託料	2,742千円	合併浄化槽の維持管理に要する経費
市民農園維持管理業務委託料	1,150千円	市民農園の維持管理に要する経費
飯野町土族屋敷跡発掘調査報告書作成	266千円	文化財発掘調査報告書作成に係る委託料
13 使用料及び賃借料		
放送受信料	22千円	NHK放送受信料
15 原材料費		
原材料費	110千円	オートキャンプ場及びテニスコートの維持管理に係る原材料費
17 備品購入費		
庁用器具費	100千円	キャンプ場維持管理に係る備品の購入に要する経費
計	28,377千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

6款 1項 3目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策3 観光振興

【会計】一般会計

施策1 観光客の来訪や消費を喚起する取組を推進します

6款:商工費 1項:商工費 3目:観光費

事業	154	マイクロツーリズム推進事業
担当所属	佐倉の魅力推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
3,319千円	3,319千円				

【事業の概要】

事業の概要	・臼井観光案内所の運営をします。
事業の目的	・新型コロナウイルス感染症の拡大により減少した観光客数の増加を図ります。
事業の効果	・観光客に対する新型コロナウイルス感染症対策を、より万全なものにすることができます。 ・佐倉市の観光地としての知名度が向上します。 ・人気が高まっているマイクロツーリズムを推進することで、更なる観光客の誘致が期待できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
佐倉市観光案内委託料	3,319千円	臼井観光案内所の観光案内業務委託料
計	3,319千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

6款 1項 3目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策3 観光振興

施策1 観光客の来訪や消費を喚起する取組を推進します

【会計】一般会計

6款:商工費 1項:商工費 3目:観光費

事業	155	観光拠点整備事業
担当所属	佐倉の魅力推進課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
76,334千円	16,034千円			60,300千円	

【事業の概要】

事業の概要	・旧平井家住宅整備工事(耐震工事・工事監理等)をします。 ・千葉うみさとライン協議会による水辺環境整備します。 ・城下町エリア社会実験をします。 ・ふるさと広場水上デッキ整備工事(詳細設計)を実施します。 ・うみさとテラスの設置します。
事業の目的	・低い地域経済循環率を改善するため、歴史的な観光資源を有する城下町地区周辺及び自然を有する印旛沼周辺に集客・消費の核とする観光拠点を整備します。
事業の効果	・交流人口の増加と観光消費額の増加を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
工事施工監理委託料	6,377千円	旧平井家住宅の耐震補強工事に係る施工監理委託料
城下町エリア社会実験実施委託料	1,980千円	城下町エリア活性化を図る社会実験に係る業務委託料
14 工事請負費		
旧平井家住宅改修工事	53,977千円	旧平井家住宅に係る耐震補強工事費
18 負担金補助及び交付金		
ふるさと広場水上デッキ整備工事設計負担金	13,200千円	ふるさと広場水上デッキ整備工事設計に対する県への負担金
(仮称)うみさと連絡協議会負担金	800千円	千葉うみさとライン協議会に対する負担金
計	76,334千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

6款 1項 4目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち
(産業・観光・文化)

基本施策1 商工業振興

【会計】一般会計

施策3 多様な人材の就業を支援します

6款:商工費 1項:商工費 4目:職業費

事業	156	特定求職者雇用促進事業
担当所属	商工振興課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,225千円	2,225千円				

【事業の概要】

事業の概要	・障害者雇用を促進するため、新たに障害者を雇用した事業者に対する障害者雇用促進奨励金の交付や、制度周知を行います。
事業の目的	・障害者雇用促進奨励金の交付により、障害者の雇用機会の拡大と雇用の定着の促進を図ります。
事業の効果	・企業における障害者の雇用者数を増加させます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
障害者雇用促進奨励金	2,225千円	新規に障害者を雇用した事業主に対する奨励金
計	2,225千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 1項 1目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境

基本施策3 道路環境

【会計】一般会計

施策2 安全・安心な道路環境を保全します

7款:土木費 1項:土木管理費 1目:土木総務費

事業	157	交通安全施設整備事業
担当所属	道路維持課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
65,191千円	65,191千円				

【事業の概要】

事業の概要	・街路灯、カーブミラー、区画線設置 市内全域 ・通学路土木部点検箇所整備(佐倉東小、志津小) ・市内幹線道路区画線修繕 L=33,000m ・交通管理システム移行業務
事業の目的	・車両、歩行者等の通行の安全を確保するため、安全施設等を整備し交通安全の促進を図ります。
事業の効果	・道路の安全を確保することにより、交通事故の防止を図るとともに、市民生活の安全性をより向上させます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
GISシステム更新業務委託料	3,824千円	
14 工事請負費		
交通安全施設整備工事	61,367千円	交通安全施設の補修、整備に係る工事費
計	65,191千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 1項 2目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境

基本施策6 消防・防災

【会計】一般会計

施策4 災害に備えた体制を整備します

7款:土木費 1項:土木管理費 2目:建築管理費

事業	158	既存建築物耐震改修等支援事業
担当所属	建築指導課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
13,384千円	4,734千円	6,192千円	2,458千円		

【事業の概要】

事業の概要	・木造住宅耐震診断、木造住宅補強改修工事並びにそれに伴うリフォーム、高齢者世帯等を対象とした耐震シェルターの設置並びにそれに伴うリフォーム、分譲マンションの耐震診断費用の一部補助を行います。 ・対象地区内のかさ上げ工事費用の一部補助を行います。 ・危険コンクリートブロック塀等の除却、フェンス等の設置及び緑化工事費用の一部補助を行います。
事業の目的	・戸建木造住宅の耐震診断を行い、必要に応じて耐震補強工事を行うための経費の負担を軽減し、地震による被害の低減を目指します。 ・かさ上げ工事等に係る経費の負担を軽減し、大雨などによる冠水被害の低減を目指します。 ・通学路や避難路に面している危険コンクリートブロック塀等を除却のうえ緑化等を図ることにより、災害時の倒壊被害を未然に防止します。
事業の効果	・戸建木造住宅の耐震化や、浸水被害が想定される地域の住宅のかさ上げ工事等を行うことにより、市民が安心して日常生活を営むことが出来ます。 ・危険コンクリートブロック塀等を除却することにより、地震時における倒壊による事故等の二次災害を防ぎ、避難路の確保及び消防車、救急車等の緊急車両の通行を確保し、市民の生命、財産の安全を確保できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
謝礼金	100千円	耐震相談会相談員謝礼
18 負担金補助及び交付金		
木造住宅補強改修工事補助金	7,950千円	木造住宅補強改修工事補助金
マンション耐震診断補助金	1,034千円	マンション耐震診断補助金
木造建築物耐震診断補助金	800千円	木造建築物耐震診断補助金
かさ上げ工事等補助金	1,000千円	かさ上げ工事等補助金
危険コンクリートブロック塀等の除去及び緑化推進補助金	2,500千円	危険コンクリートブロック塀等の除去及び緑化推進補助金
計	13,384千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 1項 2目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境

基本施策2 住宅・住環境

【会計】一般会計

施策2 適正な建築行政を推進します

7款:土木費 1項:土木管理費 2目:建築管理費

事業	159	建築行政適正化推進事業
担当所属	建築指導課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
5,566千円	5,566千円				

【事業の概要】

事業の概要	・指定道路管理システム更新作業(市道データ) ・システム保守(指定道路管理システム) ・指定道路管理システムのシステム移行
事業の目的	・既存建築物、建築基準法上の道路情報の提供について、窓口サービスの迅速化を図ります。最終的には調査者が自ら検索出来るようにすることを目指します。 ・建築確認申請に関する電子情報のやりとりへの対応を図ります。 ・電子データを継続的に利用できるよう対応を図ります。
事業の効果	・既存建築物、道路情報の検索性の向上により窓口での対応時間の短縮を図り、窓口サービスの向上と業務の効率化を図ります。 ・建物情報の地図データ化により、関係課と情報共有が図ることが出来ます。また、既存建築物対策を効率的に実施することが可能になります。 ・建築行政の基礎的データが利用できなくなることによる業務不全・非効率化を防止します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
システムサポート委託料	814千円	指定道路システムの市道データ更新及び保守委託料
建築確認システムデータ移行委託料	4,752千円	指定道路システム更新に伴うデータ移行委託料
計	5,566千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 2項 2目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境

基本施策3 道路環境

【会計】一般会計

施策2 安全・安心な道路環境を保全します

7款:土木費 2項:道路橋梁費 2目:道路維持費

事業	160	道路改修事業
担当所属	道路維持課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
254,021千円	49,321千円	75,500千円		129,200千円	

【事業の概要】

事業の概要	・FWD調査委託 L=2,235m ・トンネル補修設計 N=1箇所 ・道路改修延長 L=1,660m 大佐倉 I-21、下勝田 I-31、宮本 I-35、新臼井田 I-9ほか
事業の目的	・市道は交通量の増加に伴い、道路の破損が進行することにより、通行の安全が損なわれるなどの問題が生じるため、計画的に改修整備を進めます。
事業の効果	・交通の安全確保のほか、災害防止や生活環境の確保等の効果に寄与します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
設計委託料	8,930千円	市道 I-32号線1号トンネルの補修設計に係る委託料
調査委託料	3,829千円	FWD調査、価格調査に係る委託料
14 工事請負費		
道路維持補修工事(計画事業)	241,262千円	大佐倉 I-21号線等の舗装補修に係る工事費
計	254,021千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 2項 3目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策3 道路環境

【会計】一般会計

施策1 快適な道路の整備を推進します

7款:土木費 2項:道路橋梁費 3目:道路新設改良費

事業	161	幹線道路整備事業
担当所属	道路建設課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
266,769千円	251,937千円	7,301千円		7,531千円	

【事業の概要】

事業の概要	・飯野Ⅱ-31号線:用地取得、樹木伐採 ・上志津原交差点:工事負担金、用地取得、補償補てん ・神門八街バイパス:負担金 ・臼井田Ⅰ-42号線:詳細設計 ・宮小路町Ⅰ-25号線:用地測量
事業の目的	・現状の道路網を踏まえ、アクセス性の向上や渋滞解消などに対応するため、幹線道路の車道拡幅整備や歩道整備を行い、市民生活の安心、安全、快適性の向上を図るとともに、観光人口の増加を目指し、国道県道や都市計画道路を軸とした道路網の構築に努めます。
事業の効果	・歩道整備や道路拡幅により道路利用者の安全性や快適性の向上が図られるとともに、幹線道路網の整備により交通渋滞の緩和や交通事故削減が図られます。 ・アクセス性が向上することで、地域間交流の拡大や市内観光施設への来客数の増加が見込まれ、地域経済の活性化が図られます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 旅費		
普通旅費	32千円	職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	385千円	書籍購入、事業用消耗品、印紙、事務用消耗品
11 役務費		
手数料	8,221千円	不動産鑑定に係る評価業務手数料(24筆)
12 委託料		
測量委託料	4,235千円	Ⅰ、Ⅱ級幹線道路の用地測量に係る委託料
設計委託料	10,670千円	Ⅰ、Ⅱ級幹線道路の設計に係る委託料
草刈委託料	101,806千円	Ⅰ、Ⅱ級幹線道路用地に係る草刈委託料(8,600㎡×2回/年)、樹木伐採委託料(12,200㎡)
調査委託料	20,510千円	Ⅰ、Ⅱ級幹線道路の用地取得に係る家屋・工作物の調査委託料、Ⅰ、Ⅱ級幹線道路用地に係る埋蔵文化財調査委託料
分筆登記申請書作成委託料	22,011千円	Ⅰ、Ⅱ級幹線道路の用地取得に係る分筆登記委託料
16 公有財産購入費		

道路用地購入費	35,291千円	I、II級幹線道路の用地購入費(5,886㎡)
18 負担金補助及び交付金		
県道神門八街線バイパス整備負担金	1,000千円	千葉県施工の県道整備に係る負担金(佐倉市区間約500m)
上志津原交差点改良工事負担金	50,000千円	千葉県施工の県道と市道の交差点改良工事に係る負担金
21 補償補てん及び賠償金		
家屋・工作物補償費	12,608千円	I、II級幹線道路の用地取得に係る家屋・工作物の補償費
計	266,769千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 2項 3目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境

基本施策3 道路環境

【会計】一般会計

施策1 快適な道路の整備を推進します

7款:土木費 2項:道路橋梁費 3目:道路新設改良費

事業	162	生活道路整備事業
担当所属	道路維持課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
549,489千円	421,158千円			65,300千円	63,031千円

【事業の概要】

事業の概要	- 工事 宮前Ⅰ-22号線、宮ノ台2-800号線、八幡台3-150号線、中志津Ⅱ-25号線、中志津Ⅰ-11号線、岩富6-36号線、中志津2-928号線、江原台3-36号線ほか - 委託 JR佐倉駅自由通路、側溝汚泥運搬処分、大作街路樹伐採業務委託ほか
事業の目的	・老朽化や破損の著しい道路等の改修整備を計画的に実施し、安心、安全、快適性の向上を図ります。
事業の効果	・道路改修等により通行機能の確保と、市民生活の安全性や快適性の向上が図られます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
測量委託料	1,972千円	六崎地先用地測量に係る委託料
設計委託料	22,000千円	JR佐倉駅自由通路改修設計に係る委託料
草刈委託料	1,085千円	六崎地先に係る草刈委託料(3,100㎡×2)
調査委託料	2,192千円	汚泥処分の有害物質試験等に係る委託料
樹木伐採委託料	48,727千円	大作4-596号線外1路線等の支障木伐採に係る委託料
側溝汚泥処分委託料	18,483千円	側溝清掃による汚泥処分に係る委託料
分筆登記申請書作成委託料	1,518千円	六崎地先用地に係る分筆登記委託料
14 工事請負費		
施設等改修工事	2,856千円	JR佐倉駅自由通路及び北口駅前広場に係る電気設備工事費
道路補修工事	450,656千円	八幡台3-150号線等の舗装補修に係る工事費
計	549,489千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 2項 4目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境

基本施策6 消防・防災

【会計】一般会計

施策4 災害に備えた体制を整備します

7款:土木費 2項:道路橋梁費 4目:河川費

事業	163	勝田川(上志津原地区)改修事業
担当所属	治水課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
9,408千円	8千円			9,400千円	

【事業の概要】

事業の概要	・河川改修事業負担金(佐倉市負担割合4.9%)
事業の目的	・勝田川流域の浸水被害を軽減、防止します。
事業の効果	・宇那谷橋付近の道路冠水、流域の住宅、水田への浸水被害が軽減し、住宅や作物への被害も少なくなります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
勝田川改修事業等負担金	9,408千円	千葉市が実施する改修事業に対する負担金
計	9,408千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 2項 4目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境

基本施策6 消防・防災

【会計】一般会計

施策4 災害に備えた体制を整備します

7款:土木費 2項:道路橋梁費 4目:河川費

事業	164	河川関連施設改修事業
担当所属	治水課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
123,546千円	18,046千円			105,500千円	

【事業の概要】

事業の概要	・準用河川(佐倉川、上手繰川、井野川、上小竹川、南部川)、排水路、調整池等の河川関連施設の整備や改修、浚渫等を行います。また、各施設のフェンス等の補修、改修を行います。
事業の目的	・治水機能を確保または強化することで、浸水被害を軽減、防止します。 ・破損、老朽化したフェンス等を補修、改修して、安全を維持します。
事業の効果	・道路冠水、宅地への浸水、田畑への溢水が軽減し、住宅や作物への被害も少なくなります。 ・関係者以外の不用意な調整池等への進入や転落事故がなくなります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 旅費		
普通旅費	92千円	職員の出張に要する交通費
12 委託料		
設計委託料	63,090千円	準用河川上小竹川改修予備・詳細設計(子ノ橋)業務委託料
清掃委託料	28,290千円	調整池堆積土砂撤去(第2ユーカーが丘調整池)
調査委託料	900千円	堆積土砂調査(第2ユーカーが丘調整池)
14 工事請負費		
施設等改修工事	30,706千円	河川関連施設整備・改修に係る工事費
18 負担金補助及び交付金		
雨水貯留浸透施設設置工事補助金	468千円	雨水貯留浸透施設設置工事補助金
計	123,546千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 2項 4目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策6 消防・防災

【会計】一般会計

施策4 災害に備えた体制を整備します

7款:土木費 2項:道路橋梁費 4目:河川費

事業	165	急傾斜地崩壊対策事業
担当所属	治水課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
8,000千円				8,000千円	

【事業の概要】

事業の概要	・急傾斜地崩壊防止対策事業負担金(千葉県への負担金)
事業の目的	・対策工事により急傾斜地のがけ崩れを防ぎ、市民の生命をがけ崩れから守ります。
事業の効果	・対策により安全度が上がり、居住する住民の命が守られ、安心安全に寄与します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
急傾斜地対策工事負担金	8,000千円	千葉県が実施する急傾斜地崩壊対策事業に対する負担金
計	8,000千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 2項 5目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策3 道路環境

施策2 安全・安心な道路環境を保全します

【会計】一般会計

7款:土木費 2項:道路橋梁費 5目:橋梁維持費

事業	166	橋梁維持事業
担当所属		道路建設課

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
246,319千円	99,244千円	92,400千円		54,675千円	

【事業の概要】

事業の概要	・橋梁点検:25橋 ・設計委託:1橋 ・資材価格調査 ・補修工事:5橋
事業の目的	・橋梁の適切な維持管理と合わせ、点検等の調査、維持、改修工事等を実施し、安全で安心して利用できることを目的とします。 ・橋梁長寿命化修繕計画により、計画的な補修工事を実施することにより、事業費を平準化しながら健全な管理を行います。 ・鉄道、高速道路、国道などに架かる橋については、落橋防止や剥落防止等の補強工事を実施し、交通機関等への被害防止や、災害時などの緊急輸送路を確保していきます。
事業の効果	・橋梁長寿命化修繕計画により、計画的な維持管理をすることで、事業費の削減とともに橋の延命措置ができます。また、計画的な補修工事を実施することにより、安全性が計れ、安心して通行ができます。 ・鉄道、高速道路等に架かる橋の剥落防止工事を実施することにより、緊急輸送道路としての機能確保に寄与します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
設計委託料	7,800千円	橋梁補修工事に係る設計委託料(1橋)
調査委託料	67,444千円	橋梁点検(25橋)、資材価格調査に係る委託料
14 工事請負費		
施設維持管理工事	170,400千円	橋梁補修工事に係る工事請負費(5橋)
18 負担金補助及び交付金		
原太橋補修工事負担金	675千円	四街道市が実施する橋梁補修工事に係る負担金
計	246,319千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 3項 1目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策1 都市計画・公共交通

【会計】一般会計

施策3 景観形成による愛着と誇りを持てるまちづくりを推進します

7款:土木費 3項:都市計画費 1目:都市計画総務費

事業	167	景観推進事業
担当所属	都市計画課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
4,808千円	4,808千円				

【事業の概要】

事業の概要	・景観審議会開催 ・景観法に基づく届出対象行為の事前協議 ・屋外広告物設置許可済ステッカー印刷 ・歩行者系サイン盤面更新 ・景観の啓発 ・車両系サイン撤去
事業の目的	・歴史・自然・文化から育まれた景観を活かし、身近な景観や生活環境を向上させ、地域の魅力を実感できる景観を形成することで、郷土愛の醸成や、にぎわいの創出、地域活力の向上を目指します。
事業の効果	・地域の特性を活かした景観形成を図ることにより、住みやすい・住み続けたい住環境の創出や地域の活性化につながります。 ・住民の方や来訪者の方が、地域の魅力を感じることで、誇りや愛着が持てるまちとなります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
景観審議会委員報酬	230千円	景観審議会委員報酬(10人分)
景観アドバイザー報酬	342千円	景観アドバイザー報酬(3人分)
8 旅費		
費用弁償	132千円	景観審議会委員(10人分)、景観アドバイザー(3人分)に対する交通費
10 需用費		
消耗品費	50千円	景観表彰・啓発用消耗品
印刷製本費	37千円	屋外広告物設置許可済ステッカー(150部)の印刷代
修繕料	4,017千円	歩行者系誘導サインの修繕のための経費、車両系サインの撤去のための経費
計	4,808千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 3項 1目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策1 都市計画・公共交通

施策1 都市と農村が共生するまちづくりを計画的に推進します

【会計】一般会計

7款:土木費 3項:都市計画費 1目:都市計画総務費

事業	168	都市計画推進事業
担当所属	都市計画課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,411千円	2,411千円				

【事業の概要】

事業の概要	- GISシステム更新 都市計画GISを更新し、地図情報の活用を図る。 - GISデータ修正業務 都市計画GISで使用する都市計画地図情報を都市計画決定に基づきデータ修正を行う。
事業の目的	・社会情勢や土地利用の現況等を踏まえ、地域の実態に根差した都市計画の立案を通じて、計画的なまちづくりの実現を図ります。
事業の効果	・計画的で住みやすいまちづくりの実現を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
GISシステム更新業務委託料	2,411千円	佐倉市都市計画GIS更新業務委託料、都市計画GISデータ修正業務委託料
計	2,411千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 3項 1目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策6 消防・防災

【会計】一般会計

施策4 災害に備えた体制を整備します

7款:土木費 3項:都市計画費 1目:都市計画総務費

事業	169	宅地耐震化推進事業
担当所属	市街地整備課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
19,821千円	13,218千円	6,603千円			

【事業の概要】

事業の概要	・大規模盛土造成地について、変動予測調査に係る第二次スクリーニングの地盤調査を実施し、地盤の状況を把握します。
事業の目的	・大規模盛土造成地について、安全性を把握するため、変動予測調査を実施し、必要箇所に対策工事を行うことで、大地震時等における被害の防止や軽減を図り、市民の安全を確保します。
事業の効果	・市民の安全を確保します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 旅費		
普通旅費	10千円	職員の出張に要する交通費
12 委託料		
調査委託料	19,811千円	大規模盛土造成地変動予測調査(第二次スクリーニング)に係る委託料
計	19,821千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 3項 3目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策3 道路環境

施策1 快適な道路の整備を推進します

【会計】一般会計

7款:土木費 3項:都市計画費 3目:街路事業費

事業	170	3・4・5井野・酒々井線外1路線道路改良事業
担当所属	道路建設課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
121,219千円	25,959千円			95,260千円	

【事業の概要】

事業の概要	・委託料:草刈業務、用地測量、物件調査、橋梁詳細設計 ・役務費:不動産鑑定評価
事業の目的	・市内を東西方向に通る本路線の整備により、円滑な交通処理、良好な市街地環境の形成、災害時の防災性の向上を図り、併せて佐倉市の東西方向の幹線道路である国道296号の慢性的交通渋滞の解消を図ります。 ・取得済用地の適正な管理を行い、害虫の発生抑制や不審者対策などの近隣住生活環境の保全に努めます。
事業の効果	・佐倉市と八千代市を結ぶ幹線道路として、社会経済活動の促進及び交通アクセスの充実、国道296号の交通渋滞の解消につながります。 ・災害発生時には、緊急輸送路(国道16号)と市内を結ぶ重要な幹線道路の一つとなります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 旅費		
普通旅費	6千円	職員の出張に要する交通費
11 役務費		
手数料	5,063千円	不動産鑑定に係る評価業務手数料(14筆)
12 委託料		
測量委託料	5,434千円	道路用地の測量に係る委託料
設計委託料	95,260千円	橋梁の詳細設計に係る委託料
草刈委託料	1,891千円	道路用地管理に係る草刈委託料(6,600㎡×2回／年)
調査委託料	13,565千円	道路用地取得に係る家屋・工作物の調査委託料
計	121,219千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 3項 4目

【会計】一般会計

7款:土木費 3項:都市計画費 4目:下水道費

事業	171	下水道事業会計への繰出経費(臨時)
担当所属	土木管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
101,180千円	101,180千円				

【事業の概要】

事業の概要	・公費で負担すべき雨水処理に係る下水道事業会計への繰出金(臨時分)です。
事業の目的	・下水道事業のうち、公費で負担すべき経費を適正に繰出すことで、下水道事業の経営の健全化を促進し、経営基盤を強化します。
事業の効果	・下水道事業の財源を確保し、経営基盤を強化することで、市民の生活環境の保全または改善を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
下水道事業負担金(雨水)	97,560千円	減価償却費、企業債償還利息等に対する負担金
23 投資及び出資金		
下水道事業出資金(雨水)	3,620千円	雨水整備等事業費に対する出資金
計	101,180千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 3項 5目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策5 上下水道

【会計】一般会計

施策2 雨水排水施設を適正に管理し浸水被害の軽減に努めます

7款:土木費 3項:都市計画費 5目:都市排水費

事業	172	都市排水施設改修事業
担当所属	治水課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
107,274千円	1,674千円			105,600千円	

【事業の概要】

事業の概要	・高崎川右・左岸及び上志津地先に設置している内水排水ポンプ施設等の整備や改修など、下水道雨水排水の補完や下水道計画降雨量を超える雨水対策を行います。
事業の目的	・河川や下水道雨水幹線への市街地内水の排除を確保し、浸水被害を防止、軽減します。 ・ポンプ施設の更新、改修により、常にポンプ施設が適正に稼働するようにします。新しい監視装置により、施設異常などを早期発見します。 ・都市下水路の老朽化したフェンス等を適切に維持します。
事業の効果	・常にポンプ施設を良好な状態に維持することで、近隣住民の安心安全に寄与します。 ・都市下水路の近隣住民や歩行者の転落事故等がなくなります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 旅費		
普通旅費	92千円	職員の出張に要する交通費
12 委託料		
設計委託料	1,000千円	ポンプ操作盤改修に係る設計委託料
14 工事請負費		
施設等改修工事	105,682千円	高崎川右・左岸排水ポンプ場に係るポンプ等交換工事費等
18 負担金補助及び交付金		
止水板設置工事補助金	500千円	止水板設置工事補助金
計	107,274千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 3項 6目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策4 公園・緑地整備

【会計】一般会計

施策2 みどりを活用し、持続可能で豊かな暮らしを実現します

7款:土木費 3項:都市計画費 6目:公園費

事業	173	佐倉里山自然公園整備事業
担当所属	公園緑地課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
118,922千円	38,692千円				80,230千円

【事業の概要】

事業の概要	・佐倉里山自然公園について、市管理地の除草等の環境整備を行うとともに、重点整備区域の用地購入に取り組み、公園整備を進めます。
事業の目的	・「佐倉里山自然公園整備基本構想」に基づき、市民意見を反映しつつ、里山・谷津の景観を保全・再生することで、身近な自然環境にふれ合う機会や、自然から学ぶ機会の創出を図ります。また、里山自然環境を適切に維持保全することで、都市と農村との交流を図り、身近なふるさとの文化の継承を図ります。
事業の効果	・谷津田と斜面林が一体として残された里山自然環境を保全することで、手繰川・上手繰川の自然環境を借景として、身近な市民の憩いの場を創出することができます。また、保全のための方策として、市民の理解と協力を得ながら公園化を図り、望ましい維持管理を行いながら次世代に貴重な資産として里山自然環境を継承することが可能となります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
印刷製本費	99千円	散策マップ(9,000部)の印刷代
11 役務費		
手数料	2,464千円	購入予定地の不動産鑑定に係る手数料
12 委託料		
測量委託料	11,299千円	購入予定地の測量に係る委託料
里山保全委託料	15,976千円	除草、樹木剪定等に係る委託料
里山大学委託料	3,616千円	里山大学の運営に係る委託料
14 工事請負費		
施設等新設工事	8,855千円	駐車場の整備に係る工事費
16 公有財産購入費		
土地購入費	75,440千円	土地購入費 A=22,370㎡
17 備品購入費		
機械器具費	990千円	里山大学用備品の購入に要する経費
18 負担金補助及び交付金		
土地改良区賦課金	183千円	印旛沼土地改良区賦課金
計	118,922千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 3項 6目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策4 公園・緑地整備

【会計】一般会計

施策1 みどりの適正な量の確保とみどりの質の向上を目指します

7款:土木費 3項:都市計画費 6目:公園費

事業	174	公園整備事業
担当所属	公園緑地課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
436,121千円	66,971千円	41,450千円		318,700千円	9,000千円

【事業の概要】

事業の概要	・委託:公園内安全確保(樹種転換)事業 公園危険木伐採等業務委託 公園等照明設備ほか3施設LED化ESCO事業(LED交換、維持管理業務) ・工事:遊具改修工事(複合・小型等) ・備品:公園清掃貸出用具購入
事業の目的	・公園利用者のニーズに対応したサービス(スポーツ・余暇活動拠点、都市防災拠点、地域振興拠点等)を提供します。 ・安心して安全に利用できる快適な公園施設を提供します。
事業の効果	・公園は、良好な都市環境を形成するのみならず、子供から高齢者までの幅広い年齢層の自然とのふれあい、レクリエーション活動、健康運動、文化活動等多様な活動の拠点となっています。整備によって、身近な憩いの場として人びとが集い、安心して多様な活動を行うことのできる場の創出と保持が可能となります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
危険木伐採業務委託料	9,000千円	公園内の危険木等伐採に係る委託料
ESCOサービス委託料	270,504千円	公園等照明設備ほか3施設のLED化に係るESCOサービス委託料
14 工事請負費		
施設等改修工事	118,448千円	複合遊具の改修に係る工事費
施設等維持管理工事	38,000千円	公園内の安全確保(樹種転換)に係る工事費
17 備品購入費		
機械器具費	169千円	公園清掃貸出用具の購入に要する経費
計	436,121千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 3項 6目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策4 公園・緑地整備

【会計】一般会計

施策2 みどりを活用し、持続可能で豊かな暮らしを実現します

7款:土木費 3項:都市計画費 6目:公園費

事業	175	ふるさと広場拡張整備事業
担当所属	公園緑地課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
492,901千円	64,413千円	204,188千円		224,300千円	

【事業の概要】

事業の概要	・公園基本設計、公園用地取得、駐車場実施設計、駐車場盛土工事、Park-PFI事業者選定
事業の目的	・チューリップフェスタに代表される花の時期に集客が集中するふるさと広場について、通年で観光客を誘致することのできる施設として拡張整備を行い、印旛沼周辺の観光拠点とすることで、その他の沼周辺施設や城下町地区への誘客に結び付けることのできる、集客・消費の核を作ります。
事業の効果	・公園利用者数及び交流人口の増加と観光消費額の増加を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
指定管理者等選定委員報酬	193千円	指定管理者等選定委員報酬(5人分)
8 旅費		
費用弁償	65千円	指定管理者等選定委員(5人分)に対する交通費
普通旅費	355千円	職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	178千円	契約締結に係る印紙代
11 役務費		
手数料	80千円	用地取得事業に係る収用申請手数料(1件)
12 委託料		
設計委託料	41,194千円	駐車場の実施設計及び公園の基本設計に係る委託料
地質調査委託料	7,117千円	拡張用地の地質調査に係る委託料
13 使用料及び賃借料		
駐車場使用料	22千円	用地交渉に係る駐車場使用料
14 工事請負費		
施設等新設工事	79,189千円	駐車場予定地の盛土に係る工事費
16 公有財産購入費		
土地購入費	364,508千円	拡張用地の購入に要する経費
計	492,901千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 3項 6目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策4 公園・緑地整備

【会計】一般会計

施策2 みどりを活用し、持続可能で豊かな暮らしを実現します

7款:土木費 3項:都市計画費 6目:公園費

事業	176	岩名運動公園拡張整備事業
担当所属	公園緑地課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
275,921千円	94,861千円	95,460千円		85,600千円	

【事業の概要】

事業の概要	・委託:園路改修設計 テニスコートトイレ改修設計業務委託 岩名運動公園球技場更衣室エアコン設置業務委託 ・工事:長嶋茂雄記念岩名球場防球ネット設置工事 園路改修工事 高圧受変電設備等更新工事(キュービクル) 休養施設設置工事 ・備品:備品購入(パロネス)
事業の目的	・市民が気軽に運動に親しむことのできる場、スポーツを通じた交流の場を整備することにより、誰もが生涯にわたって体を動かす楽しみを感じることのできる環境の形成を目指します。 ・施設が不足している現状を改善し、スポーツを通じた地域コミュニティの形成や世代間交流が促進される場の創出を目指します。
事業の効果	・誰もがいつでも安心して利用できる施設の整備を通じ、多様化する市民の需要を満たしつつ、健康づくりや青少年の心身育成に資する場、市民生活に潤いや安らぎをもたらす身近な憩いの場の創出が図られます。 ・近隣市町村団体等との交流大会を開催できる規模の施設を整備することで、スポーツを通じた市民交流が促進される場の創出が図られます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
設計委託料	31,636千円	園路改修及びテニスコートトイレ改修の設計に係る委託料
設備設置委託料	1,375千円	岩名運動公園球技場更衣室のエアコン設置に係る委託料
14 工事請負費		
施設等新設工事	106,568千円	長嶋茂雄記念岩名球場の防球ネット設置に係る工事費
施設等改修工事	134,637千円	園路の改修、高圧受変電設備等の更新、休養施設の設置に係る工事費
17 備品購入費		
機械器具費	1,705千円	芝草刈り機の購入に要する経費
計	275,921千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 3項 6目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策4 公園・緑地整備

【会計】一般会計

施策2 みどりを活用し、持続可能で豊かな暮らしを実現します

7款:土木費 3項:都市計画費 6目:公園費

事業	177	佐倉城址公園整備事業
担当所属	公園緑地課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
59,267千円	26,816千円	4,120千円		28,331千円	

【事業の概要】

事業の概要	・工事:休養施設設置工事、樹林整備・樹種転換工事 ・委託:菖蒲田管理業務委託、鳥類対策業務委託 ・役務:仮設トイレ汲取手数料 ・使用:仮設トイレ賃借料
事業の目的	・来園者の安全性を確保します。 ・当時の佐倉城の様子を彷彿できるよう修景します。
事業の効果	・来園者の満足度、来園者数の増加が図れます。 ・防災活動拠点として、周辺の公共施設と連携が取れます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
11 役務費		
手数料	159千円	仮設トイレのし尿汲取に係る手数料(1件)
12 委託料		
菖蒲田管理委託料	21,370千円	菖蒲田の管理に係る委託料
鳥類対策委託料	930千円	鳥類の対策に係る委託料
13 使用料及び賃借料		
仮設トイレ賃借料	396千円	仮設トイレの設置に係る賃借料
14 工事請負費		
施設等新設工事	11,781千円	休養施設の設置に係る工事費
樹林整備・樹種転換工事	24,631千円	佐倉城址公園内の樹林整備、樹種転換に係る工事費
計	59,267千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 3項 7目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策4 公園・緑地整備

【会計】一般会計

施策2 みどりを活用し、持続可能で豊かな暮らしを実現します

7款:土木費 3項:都市計画費 7目:緑化事業費

事業	178	緑地整備事業
担当所属	公園緑地課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
224,415千円	69,285千円	72,230千円		76,900千円	6,000千円

【事業の概要】

事業の概要	・委託:緑地危険木剪定等業務委託、鏑木緑地対策設計業務委託 ・工事:千成緑地法面对策工事、春路緑地法面对策工事、樹種転換・樹林整備工事
事業の目的	・都市に残された貴重な緑の空間を保全することで、市民が身近に緑に親しむ貴重な空間として活用するとともに、オープンスペースとしての機能保全を図ります。
事業の効果	・緑の空間は、潤いある景観を形成するとともに、気候の調整機能、延焼防止等による防災機能、多様な生物を育む場としての機能など、多様な役割を担っています。さらには四季の変化を通じて市民の心に安らぎを与え、市民のふるさと意識の醸成にもつながるなど、市民生活に豊かな彩りを与える存在でもあります。 ・緑地の保全を図ることにより、これらの多様な効果を市民が享受することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
設計委託料	29,920千円	鏑木緑地の対策に係る設計委託料
緑地管理委託料	6,000千円	緑地の危険木等の剪定に係る委託料
14 工事請負費		
法面对策工事	176,495千円	千成緑地及び春路緑地の法面对策に係る工事費
樹林整備工事	12,000千円	緑地の樹林整備、樹種転換に係る工事費
計	224,415千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 4項 1目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策2 住宅・住環境

施策1 良好な住生活の確保及び向上に努めます

【会計】一般会計

7款:土木費 4項:住宅費 1目:住宅費

事業	179	住生活基本計画推進事業
担当所属	住宅課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
140,377千円	82,493千円	52,209千円	5,675千円		

【事業の概要】

事業の概要	・佐倉市住生活基本計画に基づき、住まいの安定確保や住環境の向上をめざして、住まいに関する補助金の交付や空き家対策等を実施します。 ・佐倉市空き家等対策計画に基づき、近隣住民の生活を脅かす管理不全の空き家等に対して、必要な是正措置を促進し、度重なる是正指導や命令にも関わらず是正されない空き家等に対しては、代執行にて除却を実施します。
事業の目的	・定住人口の維持・増加や地域の活性化を推進し、また、市内の空き家の利活用を促進させ、さらには、住宅確保要配慮者への対策などにより、住まいの安定確保や住環境の向上を目指します。
事業の効果	・佐倉市住生活基本計画の各施策が推進されることで、市民が互いに地域で支えあい、安全・安心に暮らすことができる良好な住生活の実現が図れます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
佐倉市住生活基本計画推進検討会委員謝礼	129千円	佐倉市住生活基本計画推進検討会委員謝礼(7人分)
佐倉市空き家等対策協議会委員謝礼	164千円	佐倉市空き家等対策協議会委員謝礼(6人分)
11 役務費		
手数料	3,018千円	所有者不在空き家の財産管理人選任申立に係る予納金等(3件)
13 使用料及び賃借料		
電子計算機ソフトウェア使用料	66千円	空き家バンクホームページに係るソフトウェア使用料
14 工事請負費		
除却工事	2,100千円	特定空き家等の除却に係る工事費(1件)
18 負担金補助及び交付金		
結婚新生活支援事業補助金	6,600千円	結婚新生活支援事業補助金(14件)
中古住宅リフォーム支援事業補助金	55,000千円	中古住宅リフォーム支援事業補助金(100件)
近居・同居住替支援事業補助金	42,000千円	近居・同居住替支援事業補助金(120件)

戸建賃貸住宅家賃補助事業補助金	12,000千円	戸建賃貸住宅家賃補助事業補助金(50件)
定住人口維持増加活動支援事業補助金	7,000千円	定住人口維持増加活動支援事業補助金(リフォーム5件、成約10件、定住5件)
小規模宅地隣接地取得支援事業補助金	300千円	小規模宅地隣接地取得支援事業補助金(1件)
中古住宅解体新築支援事業補助金	5,000千円	中古住宅解体新築支援事業補助金(10件)
空き家等地域貢献活用支援事業補助金	4,000千円	空き家等地域貢献活用支援事業補助金(1件)
危険空家等除却支援事業補助金	3,000千円	危険空家等除却支援事業補助金(3件)
計	140,377千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 4項 1目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策2 住宅・住環境

施策1 良好な住生活の確保及び向上に努めます

【会計】一般会計

7款:土木費 4項:住宅費 1目:住宅費

事業	180	市営住宅修繕事業
担当所属	住宅課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
10,208千円	10,208千円				

【事業の概要】

事業の概要	・使用不能になっている市営住宅の内部改修工事を行います。(市営藤沢住宅1部屋、堀之内住宅1部屋)
事業の目的	・使用不能な部屋を改修して入居できるようにすることで、住宅確保要配慮者への住宅の供給促進を図ります。
事業の効果	・住宅確保要配慮者が、安心安全な暮らしを確保できるようになります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
設計委託料	990千円	市営住宅の内部改修工事に伴う設計業務委託料(2部屋分)
14 工事請負費		
施設等改修工事	9,218千円	市営住宅の内部改修に係る工事費(1部屋)
計	10,208千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

8款 1項 1目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策6 消防・防災

【会計】一般会計

施策2 消防体制の整備を図ります

8款:消防費 1項:消防費 1目:消防総務費

事業	181	救命救急処置事業
担当所属	危機管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
5,997千円	5,997千円				

【事業の概要】

事業の概要	・佐倉市公共施設内にAED86台を設置します。 ・貸出用AEDを3台配備し、市民主催行事等に貸出します。 ・貸出用AED(トレーニング機)を1台配備し、市民主催の救命講習会等のために貸出します。
事業の目的	・公共施設へのAEDの設置と市民主催行事へのAEDの貸出しを実施することで救命救急体制の充実を図ります。
事業の効果	・公共施設にAEDを設置するとともに、市民主催行事にAEDの貸出しを実施することにより、緊急時に必要な救命措置を執行できる体制が構築できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	69千円	事業用消耗品
13 使用料及び賃借料		
AED賃借料	5,928千円	AED賃貸借に係る機器賃借料
計	5,997千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

8款 1項 2目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策6 消防・防災

【会計】一般会計

施策1 地域における消防力の充実を図ります

8款:消防費 1項:消防費 2目:非常備消防費

事業	182	消防団活動支援事業
担当所属	危機管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
12,502千円	12,014千円		488千円		

【事業の概要】

事業の概要	・各種消防団事業(出初式、火災予防運動、実戦訓練等)を実施します。 ・新入団員への被服を貸与します。 ・各種団体(千葉県消防協会等)へ負担金を支出し、団体主催の研修会へ消防団を派遣します。 ※印旛支部操法大会が隔年開催となり、開催がない年
事業の目的	・消防団活動への支援を実施することで地域の消防力向上を図ります。
事業の効果	・消防体制の充実を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
記念品	209千円	市出初式の表彰に係る記念品代
8 旅費		
費用弁償	632千円	消防団員に対する交通費
9 交際費		
消防団長交際費	150千円	消防団長に係る交際費
10 需用費		
消耗品費	230千円	消防団活動に係る消耗品費
食糧費	151千円	市出初式等消防団行事に係る食糧費
11 役務費		
手数料	10千円	制服等のクリーニングに係る手数料
12 委託料		
式典等運営委託料	935千円	市出初式等に係る会場設営委託
消防団活動支援システム委託料	396千円	消防団出場支援システム料
13 使用料及び賃借料		

自動車賃借料	572千円	消防団幹部視察研修等に係る大型バス等賃借料
17 備品購入費		
その他備品購入費	4,735千円	消防団員用被服等の購入に要する費用
18 負担金補助及び交付金		
各種研修負担金	35千円	県下消防長・団長会議等への参加費
千葉県消防協会負担金	344千円	千葉県消防協会負担金
千葉県消防協会印旛支部負担金	518千円	千葉県消防協会印旛支部負担金
消防学校入校負担金	353千円	消防団員の消防学校等入校負担金
佐倉市消防団連絡協議会交付金	3,232千円	佐倉市消防団連絡協議会交付金
計	12,502千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

8款 1項 2目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策6 消防・防災

施策1 地域における消防力の充実を図ります

【会計】一般会計

8款:消防費 1項:消防費 2目:非常備消防費

事業	183	消防団施設等維持整備事業
担当所属	危機管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
83,870千円	28,213千円	4,749千円	2,287千円	48,600千円	21千円

【事業の概要】

事業の概要	・消防機庫の建替え、修繕及び維持管理を行います。 ・消防車両の更新及び維持管理を行います。
事業の目的	・老朽化した消防機庫、消防車両、資機材等の買替えや維持管理をすることで円滑な消防団活動ができる体制を整備します。
事業の効果	・消防団の持つ消防力が発揮できるとともに更新による資機材の性能向上により、消防力の強化が図れます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
光熱水費	3,312千円	消防機庫電気料、上下水道料
修繕料	2,710千円	消防機庫・消防資機材の修繕のための経費
自動車需用費	3,825千円	消防自動車燃料代、定期点検検査料等
11 役務費		
手数料	714千円	消防自動車の車検代行手数料、オークション手数料
保険料	1,176千円	消防機庫・消防自動車に係る保険料
12 委託料		
測量委託料	1,440千円	消防機庫建築に係る測量委託等
調査委託料	1,950千円	消防機庫建築に係る地質調査委託等
設計及び工事施工監理業務委託料	3,843千円	消防機庫建築に係る設計及び工事施工監理業務委託料
13 使用料及び賃借料		
自動車賃借料	569千円	団長車リース料(1台)
14 工事請負費		
消防団機庫等建築工事	37,621千円	消防機庫建築に係る工事

17 備品購入費		
庁用器具費	15,175千円	消防ホース等消防資機材の購入に要する経費
機械器具費	10,264千円	消防自動車等の購入に要する費用
18 負担金補助及び交付金		
電波利用料	55千円	デジタルトランシーバーの電波利用料
26 公課費		
自動車重量税	1,216千円	消防自動車重量税
計	83,870千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

8款 1項 3目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策6 消防・防災

施策2 消防体制の整備を図ります

【会計】一般会計

8款:消防費 1項:消防費 3目:消防施設費

事業	184	消防施設整備事業
担当所属	危機管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
31,906千円	31,906千円				

【事業の概要】

事業の概要	・消火栓の更新、修繕を行います。 ・防火水槽の新設、修繕を行います。
事業の目的	・消防施設の整備を行い消防力の向上に努めます。
事業の効果	・地域の消防力の向上が図れます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
報償品	11千円	消防用地提供者への報償品
10 需用費		
消耗品費	302千円	事業用消耗品
光熱水費	219千円	消火栓使用水道料
修繕料	3,028千円	防火水槽等修繕料
12 委託料		
草刈委託料	610千円	防火水槽用地に係る草刈委託
14 工事請負費		
防火水槽撤去工事	3,300千円	防火水槽撤去に係る工事
15 原材料費		
原材料費	286千円	消防水利標識看板に係る原材料費
18 負担金補助及び交付金		
消火栓新設等負担金	24,150千円	消火栓新設等に係る負担金
計	31,906千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策1 学校教育

【会計】一般会計

施策2 豊かな人間性を育む教育に取り組みます

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	185	社会人活用推進事業
担当所属	指導課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
750千円	750千円				

【事業の概要】

事業の概要	地域の社会人を講師とした授業を各学校で実施します。
事業の目的	社会人との交流を深め、心豊かな児童生徒の育成や地域に開かれた学校作りを推進します。
事業の効果	米作りや野菜作りなどの体験学習を行ったり、地域の文化に触れたり、戦争体験を聞いたりするなど、貴重な学習活動を推進することができるとともに、地域の教育力を向上させることができます。さらに部活動指導などを通して生徒の技能を高めることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
謝礼金	750千円	学校教育に携わる地域人材に対する謝礼金 673人(回)分
計	750千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	186	学校図書館活性化事業
担当所属	教育センター	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
21,944千円	21,944千円				

【事業の概要】

事業の概要	・各学校に学校図書館司書を適正に配置します
事業の目的	・学校図書館を活性化し、子どもたちが読書の楽しさを知り、学校図書館の活用率と読書量を増やすために当事業を実施します。
事業の効果	・学校図書館司書を配置することで、専門的な知識に基づいた児童・生徒への支援が行われ、図書の貸出冊数が増加します。 ・図書館の蔵書の整理、整備をはじめとする図書館環境を整えることで読書環境も充実し、授業等の利用頻度が高まります。 ・学校図書館司書の1.3校に1人の配置を実現することで、学校図書館の利活用が高まり、児童生徒の図書の利用及び読書量が増加します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	15,390千円	会計年度任用職員報酬(15人分)
3 職員手当等	5,868千円	会計年度任用職員手当(期末勤勉手当)
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	450千円	会計年度任用職員分通勤費
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(出張費)	47千円	会計年度任用職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	189千円	
計	21,944千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策1 学校教育

【会計】一般会計

施策1 学力向上・学習内容の充実に取り組みます

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	187	教科書指導書購入事業
担当所属	学務課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
54,284千円	54,284千円				

【事業の概要】

事業の概要	令和7年度に中学校の教科書が改訂されるに伴い、中学校教師用教科書及び指導書を購入します。 小学校の学級増分及び少人数指導分の教師用教科書を購入します。 児童生徒の学びの充実や障害等による学習上の困難の低減に資するよう、教師用デジタル教科書(教材)を購入します。
事業の目的	小中学校で、授業を実施できるように教師用の教科書及び指導書を用意します。
事業の効果	・教師用教科書を使用して、各小中学校で授業を実施します。 ・指導書を活用して教材研究を行い、授業内容を充実させ、学習を効果的に展開することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	54,284千円	教師用教科書、デジタル教科書の購入費
計	54,284千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策1 学校教育

【会計】一般会計

施策1 学力向上・学習内容の充実に取り組みます

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	188	英語・外国語活動推進事業
担当所属	指導課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
120,967千円	120,967千円				

【事業の概要】

事業の概要	- ALTを任用し、小中学校へ派遣します。 - 小学校の教員の英語の指導力の向上を目指した研修を行います。
事業の目的	- 国際化の進展により、国際理解教育・英語教育の重要性が増している中、英語指導助手を授業などで活用することにより、より実践的なコミュニケーション能力を育成するとともに、国際理解を深めます。 - 日本人教諭の指導力と語学力を磨くための講師としての役割も果たします。
事業の効果	- 中学校での外国語科の習熟度別・課題別学習の推進が図られます。 - 小学校での外国語活動、国際理解教育の推進、コミュニケーション能力の育成が図られます。 - 小中学校の教員の英語の指導力が向上します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	67,318千円	ALT(英語指導助手)報酬(19人分)
3 職員手当等	30,522千円	ALT(英語指導助手)期末勤勉手当
4 共済費		
職員共済組合負担金	8,454千円	ALT(英語指導助手)の職員共済組合負担金
社会保険料	12,443千円	ALT(英語指導助手)の社会保険料
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	2,110千円	ALT(英語指導助手)の通勤費
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(出張費)	120千円	ALT(英語指導助手)の出張に要する交通費
計	120,967千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	189	特別支援教育推進事業
担当所属	教育センター	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
210,502千円	210,502千円				

【事業の概要】

事業の概要	・佐倉市教育支援委員会を開催します。 ・特別支援教育支援員及び看護師を適正に配置します。 ・特別支援教育研修会を開催します。
事業の目的	・教育支援委員会において、発達に課題のある幼児児童生徒について適切な就学先や支援内容を検討します。 ・発達に課題のある幼児児童生徒への適切な支援を行うことで、主体的な学習の実現を図ります。 ・医療的ケア児に対して、必要な医療的ケアを実施する看護師を配置することで、安全な学校生活の実現を図ります。
事業の効果	・教育支援委員会において、発達に課題のある幼児児童生徒について医師等から専門的な意見を聴取することで、ニーズに応じた支援を適切に行うことができます。 ・特別な教育的支援が必要な幼児児童生徒が在籍する学校(園)に特別支援教育支援員を配置することで、充実した支援ができます。 ・医療的ケア児支援法に基づき、学校に看護師を配置することで、医療的ケア児に対して安全な医療的ケアを実施ことができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
教育支援委員会委員報酬	230千円	教育支援委員会委員報酬(10人分)
会計年度任用職員報酬	60,264千円	会計年度任用職員報酬(53人分)
2 給料	62,453千円	会計年度任用職員給料(25人分)
3 職員手当等	58,764千円	会計年度任用職員職員手当(通勤手当、期末勤勉手当等)
4 共済費		
職員共済組合負担金	10,010千円	特別支援教育支援員・看護師に係る共済組合負担金
社会保険料	14,522千円	特別支援教育支援員・看護師に係る社会保険料
7 報償費		
謝礼金	210千円	
8 旅費		
費用弁償	35千円	教育支援委員会委員(10人分)に対する交通費
普通旅費	125千円	職員の出張に要する交通費
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	3,301千円	会計年度任用職員分通勤費

パートタイム会計年度任用職員費用弁償(出張費)	265千円	会計年度任用職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	223千円	
11 役務費		
手数料	100千円	階段昇降機点検費用(年1回)
計	210,502千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策1 学校教育

【会計】一般会計

施策1 学力向上・学習内容の充実に取り組みます

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	190	日本語適応指導事業
担当所属	指導課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
6,550千円	6,550千円				

【事業の概要】

事業の概要	・帰国子女や外国人児童生徒の指導方法充実のため、学校に外国語の話せる日本語適応指導員を派遣します。
事業の目的	・日本語指導が必要な児童生徒等の増加等を踏まえ、これらの児童生徒に対し適応指導・日本語指導を行うとともに、関係機関と連携し、受入体制を整備するなど、学校全体できめ細かな対応を図ることが重要です。本事業では、日本語指導が必要な児童生徒の学校生活への適応を図るとともに、外国における生活経験を生かしながら適切な指導を行うとともに、日本語の習得や教科指導、不適応の問題などに対応することを目的とします。
事業の効果	・学習指導・生活指導の円滑化が図られるとともに、教育相談の効果が向上します。 ・日本語を理解できない保護者の学校理解にも役立ちます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
謝礼金	6,550千円	日本語適応指導員謝礼金(1310回分)
計	6,550千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	191	少人数指導支援推進事業
担当所属	学務課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
29,199千円	29,199千円				

【事業の概要】

事業の概要	・6名の教員を臨時的に任用し、6校の小・中学校に配置します。 ・学校では、算数・数学をはじめとした教科の授業において、少人数指導及びティームティーチングを実施して、子どもの学習定着度に応じた個別の指導支援を行います。 ・また、通常学級に在籍しているが特別な支援を要する児童生徒の学習支援をきめ細やかに行う。
事業の目的	児童・生徒数が多い学級を数多く抱える学校に、少人数学習支援教員を配置することにより、少人数指導またはティームティーチングを展開し、児童生徒個々への学習支援を通じて学習の課題を克服させ、一人一人の学力の向上を図ります。
事業の効果	・学習の習熟度に応じて、個別の指導や支援を受けられるので、効果的、効率的に学習内容を理解し、定着させることができます。 ・児童・生徒個々の学習の課題を見極め、課題を克服するよう重点的な支援を受けられるので、学習への苦手意識が薄れ、学習意欲を高められます。そのことにより、自己肯定感が高まり、学力不振による不登校児童生徒を救うことができる。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
2 給料	16,401千円	学校支援補助教員(6人分)
3 職員手当等	8,791千円	会計年度任用職員分職員手当(通勤手当、期末勤勉手当等)
4 共済費		
職員共済組合負担金	1,625千円	会計年度任用職員分職員共済組合負担金
社会保険料	2,376千円	会計年度任用職員分社会保険料
8 旅費		
普通旅費	6千円	職員の出張に要する交通費
計	29,199千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策3 安心して学校に通える環境を提供します

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	192	いじめ防止対策推進事業
担当所属	指導課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
145千円	145千円				

【事業の概要】

事業の概要	・児童生徒のいじめ等問題行動の早期発見・未然防止のための対策に関する審議及び、重大事態が発生した場合におけるその事実の確認・審査を行います。 ・佐倉市いじめ問題対策連絡協議会を設置し、連絡会議を開催します。 ・佐倉市いじめ対策調査会を開催します。 ・佐倉市いじめ防止子供サミットを開催します。
事業の目的	「いじめ防止対策推進法」制定に伴い、地方公共団体の責務である、いじめの防止のための対策についての施策の策定と実施を果たすと同時に、いじめのない学校を目指します。
事業の効果	・いじめ防止等のための有効的な対策を検討し、専門的な見地から審議を行うことができます。 - また、専門的な知識及び経験を有する第三者の参加を図り、公平性、中立性を確保した上で重大事態が起きた場合の対応を行うことができます。 ・いじめ防止子供サミットを通して、子供の人権意識の高揚を図ることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
いじめ対策調査会委員報酬	93千円	いじめ対策調査会委員報酬(6人分×2回)
7 報償費		
いじめ問題対策連絡協議会委員謝礼	18千円	いじめ問題対策連絡協議会謝礼(2人分×1回)
8 旅費		
費用弁償	17千円	いじめ対策調査会委員(6人分×2回)に対する交通費
10 需用費		
食糧費	4千円	佐倉市いじめ防止子供サミット参加児童生徒分お茶代 参加児童生徒:市内小中学校(34校)の代表児童生徒34人
11 役務費		
運搬料	13千円	佐倉市いじめ防止子供サミット参加児童生徒分交通費
計	145千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	193	インクルーシブ教育システム推進事業
担当所属	教育センター	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
3,885千円	3,885千円				

【事業の概要】

事業の概要	- ことば等の発達に課題のある児童への理解を深めるとともに、合理的配慮に基づく適切な支援の充実を図ります。 - 地域資源の組み合わせ(スクールクラスター)を活用し、発達に課題のある幼児児童生徒への支援について関係機関が連携し、継続的に支援をすることのできる体制づくりを行います。
事業の目的	- ことば等の発達に課題のある児童の教育的ニーズを正しく理解し、あらゆる場で合理的配慮に基づく適切な支援が受けられるようにします。 - 障害の有無にかかわらず、発達に課題のある幼児児童生徒について、地域の関係機関が連携して支援にあたることのできる体制を構築します。
事業の効果	- ことば等の発達に課題のある児童への教育的効果を高めることができます。 - 発達に課題のある幼児児童生徒の育ちを支える関係機関が連携し一貫した教育を早期から展開し、一人一人の確かな成長を支えることができます。 - 学校支援コーディネーターを増員することにより、ことば等の発達に課題のある児童の教育的ニーズを正しく理解し、あらゆる場で合理的配慮に基づく適切な支援を促進することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	3,610千円	会計年度任用職員報酬(3人分)
7 報償費		
講師謝礼	10千円	講演会講師料(1回分)
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	160千円	会計年度任用職員分通勤費
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(出張費)	94千円	会計年度任用職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	11千円	
計	3,885千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策2 地域に開かれた学校運営を行います

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	194	部活動地域指導事業
担当所属	指導課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
33,160千円	33,160千円				

【事業の概要】

事業の概要	部活動地域指導事業を市内11部活で実施します。
事業の目的	・部活動地域指導を通じて、生徒が生涯にわたり、スポーツや文化に親しむ資質・能力を育みます。 ・地域に移行することにより、心豊かな児童生徒の育成や地域に開かれた学校作りを推進します。
事業の効果	・各種活動において、より専門的な知識・技能を有する指導者から指導を受けることができ、より運動や文化的活動に触れることの喜びを感じることができます。 ・地域と学校とが連携することで、教職員の負担を軽減させることや、地域の教育力の向上にもつながります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
地域部活動指導連絡協議会委員謝礼	160千円	部活動地域指導連絡協議会委員謝礼(7人×3回分)
12 委託料		
部活動地域指導調査委託料	33,000千円	部活動地域指導調査委託料(11団体分)
計	33,160千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策1 学校教育

【会計】一般会計

施策1 学力向上・学習内容の充実に取り組みます

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	195	幼保小架け橋プログラム推進事業
担当所属	指導課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
91千円	91千円				

【事業の概要】

事業の概要	・全小学校にアンケートを実施し、幼保小連携の実態を把握します。 ・幼保小連携協定を締結している小学校と幼稚園等に、架け橋プログラムにつながるカリキュラムの作成を依頼します。
事業の目的	・幼保小の教員が発達段階に応じた取組や課題を共有し、より効果的で一貫した指導・支援が展開されることを目指します。 ・幼保小の架け橋プログラムを活用し、小学校での学びや生活の基盤を育みます。 ・教職員や子供同士で交流をし、場所が変わっても子供が安心して過ごすことができるような環境を整えます。
事業の効果	・幼保小の連携により、幼稚園等から小学校への円滑な接続ができます。 ・幼保小の架け橋プログラムによって、教職員に対し、より効果的で共通した支援策を提示することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
報償金及び謝礼金	61千円	佐倉市架け橋プログラム推進協議会委員報酬 委員長9,100円 委員8,600円×6人 ※費用弁償含む
講師謝礼	30千円	幼保小合同研修会講師料(1回分)
計	91千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策1 学校教育

【会計】一般会計

施策2 豊かな人間性を育む教育に取り組みます

9款:教育費 1項:教育総務費 3目:教育研究指導費

事業	196	多様な学びの教育相談事業
担当所属	教育センター	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
24,435千円	24,435千円				

【事業の概要】

事業の概要	- 市内全中学校に校内教育支援センターを設置します。 - 教育支援センター「ルームさくら臼井教室」を設置します。
事業の目的	多様な学びの教育相談事業は、さまざまな事情で学校に登校できなくなった児童生徒に居場所を提供し、学習支援や集団活動、相談などを行うことで生活のリズムを取り戻し、社会的自立を目指すことを目的としています。
事業の効果	不登校児童生徒の集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的生活習慣の改善等のための相談・指導を行うことにより、社会的自立を目指します。不登校児童の学習環境を改善し、成長をサポートします。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	16,474千円	会計年度任用職員報酬(10人分)
3 職員手当等	6,315千円	会計年度任用職員分職員手当(期末勤勉手当)
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	780千円	会計年度任用職員分通勤費
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(出張費)	127千円	会計年度任用職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	30千円	
11 役務費		
通信費	86千円	ルームさくら臼井教室設置に係る電話料
14 工事請負費		
施設等改修工事	553千円	ルームさくら臼井教室設置に係る工事費
28 予備費		
予備費	70千円	ルームさくら臼井教室設置に係る鍵付き書庫
計	24,435千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 4目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策1 学校教育

【会計】一般会計

施策1 学力向上・学習内容の充実に取り組みます

9款:教育費 1項:教育総務費 4目:教育センター費

事業	197	学習状況調査事業
担当所属	教育センター	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
660千円	660千円				

【事業の概要】

事業の概要	・学習状況調査作成委員会を年間3回開催し、調査問題を作成します。 ・市内小中学校に通う小学1年生から中学2年生の児童生徒に調査を行います。 ・調査結果を集計・分析して、報告書を作成し、各小中学校に配付します。
事業の目的	・市内小中学校に通う児童生徒の国語、算数・数学、理科、英語の基礎的な学力の一部と、国語、算数・数学の知識及び技能を活用する力について現状を把握し、授業改善を図り、学力の向上をめざします。
事業の効果	・調査結果及びその分析をセンター報告会、報告書、校内研修会等を通じて学校にフィードバックすることにより、学習指導の改善に寄与できます。さらに、基礎学力向上のために、補習用プリントを作成し、各小中学校で補習や家庭学習の教材として活用することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
謝礼金	260千円	学習状況調査作成委員会委員26人分
10 需用費		
印刷製本費	385千円	学習状況調査問題用紙の印刷代
13 使用料及び賃借料		
会場使用料	15千円	リスニングに係る会場使用料
計	660千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 1項 4目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策1 学校教育

【会計】一般会計

施策2 豊かな人間性を育む教育に取り組みます

9款:教育費 1項:教育総務費 4目:教育センター費

事業	198	道徳教育推進事業
担当所属	教育センター	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,299千円	30千円				1,269千円

【事業の概要】

事業の概要	・「佐倉学道徳副読本」試作版及び佐倉学道徳教材の活用状況を調査・分析します。 ・これまでに開発した佐倉学道徳教材及び指導案を学習指導要領に合致した内容となるよう改善を図り、各小中学校に配信していきます。 ・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」を学習指導要領に合致した内容となるよう改訂し、製本し各小中学校へ配付します。
事業の目的	・市内小中学生の道徳意識の現状と課題を踏まえ、佐倉市ゆかりの先人や佐倉を素材とした教材を作成し、活用を推進することで、子どもたちが豊かな心を育み、人間としての生き方の自覚を深め、心の教育の充実が図られるようにします。
事業の効果	・充実した道徳教育を継続して行うことで、市内小中学校に通う児童生徒に豊かな心が育まれます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	1,299千円	
計	1,299千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 2項 1目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 2項:小学校費 1目:学校管理費

事業	199	小学校水泳指導委託事業
担当所属	指導課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
43,155千円	43,155千円				

【事業の概要】

事業の概要	プール施設を持たない小学校および老朽化における自校での水泳授業の実施が不可能、あるいは困難な小学校における水泳指導業務委託を行います。
事業の目的	プール施設を持たない学校における水泳指導および老朽化における自校での水泳授業の実施に問題のある小学校を委託することにより、教育課程の円滑な実施を図ります。最終的には小学校全校において水泳指導を民間に委託し、市内すべての小学生が質の高い水泳指導を受けることができる体制を目指します。
事業の効果	安全で専門的な水泳授業の実施により、小学校学習指導要領での水泳学習のねらいが達成できるとともに、水泳指導の充実を図ることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
小学校水泳指導委託料	43,155千円	市内総児童数の半数(3,750人)が水泳授業を受けることを想定
計	43,155千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 2項 2目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 2項:小学校費 2目:教育振興費

事業	200	小学校情報機器整備事業
担当所属	学務課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
347,590千円	347,590千円				

【事業の概要】

事業の概要	・小学校で使用するパソコン機器等(サーバー、パソコン、電子黒板、プリンター、スイッチングハブ、無線LANアクセスポイント、ソフトウェア)を導入し、コンピューター利用教育が実施できる環境を構築します。 ・パソコン関係の消耗品等を購入します。 ・文科省策定のガイドラインに基づくセキュリティ強化対応 ・GIGAスクール構想に基づくICTを活用した学習環境の実現
事業の目的	コンピュータ等の情報機器を活用した校務環境、学習環境の整備・充実を図り、小学校における情報教育の推進を図ります。
事業の効果	・コンピュータ等の情報機器を利用した教育を行うことで、児童が情報社会における基本的な考え方を身につけることができます。 ・教職員が情報機器を利用することにより、情報共有や情報管理がしやすくなり、効率的に校務を行うことができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	5,016千円	プリンターのトナー・インク等のパソコン関係消耗品費
修繕料	280千円	賃貸借物品、備品購入タブレットパソコン修繕のための経費
11 役務費		
通信費	7,868千円	インターネット回線使用料(各校)
12 委託料		
廃棄物処理委託料	11,982千円	寄贈・購入パソコン等の廃棄に要する経費
13 使用料及び賃借料		
機器賃借料	298,479千円	パソコンをはじめとした各種情報機器の賃借料
電子計算機ソフトウェア使用料	23,965千円	パソコンで使用するソフトウェアに関する経費
計	347,590千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 2項 2目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 2項:小学校費 2目:教育振興費

事業	201	小規模特認校学習支援事業
担当所属	学務課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
9,914千円	9,734千円				180千円

【事業の概要】

事業の概要	弥富小学校・和田小学校に学校支援補助教員を配置します。 また、小規模特認校制度の周知・広報と転入生の募集活動を行います。
事業の目的	・市内全域から児童を受け入れることにより、一学年一学級を維持します。 ・少人数によるきめ細かな指導を行います。
事業の効果	自然に恵まれた豊かな環境の中で、少人数によるきめ細かい指導及び地域と連携した教育活動を推進し、一人一人の児童に確かな学力と豊かな心を育てます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
2 給料	5,467千円	学校支援補助教員(2人分)
3 職員手当等	2,931千円	会計年度任用職員分職員手当(通勤手当、期末勤勉手当等)
4 共済費		
職員共済組合負担金	542千円	会計年度任用職員分職員共済組合負担金
社会保険料	792千円	会計年度任用職員分社会保険料
7 報償費		
講師謝礼	180千円	太鼓指導講師料(30回分)
8 旅費		
普通旅費	2千円	職員の出張に要する交通費
計	9,914千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 2項 2目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 2項:小学校費 2目:教育振興費

事業	202	小学校図書館図書整備事業
担当所属	学務課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
9,500千円	9,500千円				

【事業の概要】

事業の概要	・課題図書等の新規購入や除籍分の補充を行います。 ・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。 ・必要に応じて使えなくなった図書の除籍を行います。 ・各学校の学校図書館へ新聞を配備します。
事業の目的	子どもの読書活動、学習活動を支える学校図書館の機能を向上させることにより、情報や知識を活用して様々な問題に積極的に対応していく力をつけるための、学びの環境の充実を図ります。
事業の効果	小学校の図書館を整備し、児童が自ら進んで読書や情報収集を行う環境を整えることにより、子どもたちの豊かな心を育てるとともに、これからの社会で必要とされる、知識を取捨選択し活用する力を育てます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	684千円	学校図書館教材用新聞代
17 備品購入費		
図書購入費	8,816千円	学校図書館図書購入費(概算4,122冊分)
計	9,500千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 2項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 2項:小学校費 3目:学校建設費

事業	203	小学校施設改築・改造事業
担当所属	教育総務課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
469,281千円	147,914千円	42,567千円		278,800千円	

【事業の概要】

事業の概要	・校舎の賃貸借を行います。(井野小、青菅小、寺崎小) ・老朽化した施設設備の更新を行います。 ・老朽化した外壁の改修を行います。 ・普通教室へ整備した空調設備の維持管理を行います。 ・老朽化したトイレの全面改修を行います。(白銀小外3校) ・長寿命化計画の改定を行います。
事業の目的	・教育施設の安全性が向上します。また、避難場所としてより安全に使用できます。 ・必要な教室数を確保します。
事業の効果	・安全・安心な教育環境を確保することができます。 ・必要な教室数を確保することにより、円滑な学校運営を図ることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
(仮称)学校のあり方基本方針策 定懇話会委員謝礼	195千円	小中学校施設の在り方基本方針策定に係る懇話会委員謝礼
10 需用費		
修繕料	100,710千円	外壁の修繕のための経費(1校)
12 委託料		
設計委託料	3,476千円	外壁改修に係る設計業務委託料(1校)
調査委託料	426千円	外壁改修に係る仕上材調査業務委託料(1校)
空調設備維持管理委託料	31,859千円	空調設備維持管理に係る業務委託料
ESCOサービス委託料	842千円	校舎LED照明維持管理に係る業務委託料
(仮称)学校のあり方基本方針等 策定支援業務委託料	6,132千円	小中学校施設のあり方基本方針策定及び教育施設長寿命化計 画の改定に係る業務委託料
13 使用料及び賃借料		
建物賃借料	37,616千円	仮設教室賃貸借に係る賃貸借料(3校3棟)
LED照明器具賃借料	3,160千円	体育館LED照明に係る賃貸借料(11校)
14 工事請負費		

施設等改修工事	251,751千円	トイレ改修に係る工事費
施設等維持管理工事	21,972千円	貯水槽更新(1校)及び空調増設(1校)に係る工事費
16 公有財産購入費		
空調設備購入費	11,142千円	空調設備設置に係る整備費
計	469,281千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 2項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 2項:小学校費 3目:学校建設費

事業	204	小学校体育施設整備事業
担当所属	教育総務課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
51,073千円	11,102千円	16,171千円		23,800千円	

【事業の概要】

事業の概要	・間野台小学校運動場の表層を改良し良好な状態にします。
事業の目的	・教育環境に適した、かつ、周辺環境へ配慮した運動場とするため、表層の改良等を行うことで、教育環境の向上と周辺環境への影響の低減を図ります。 ・構造…平滑で適度な弾力性、適度の保水性と良好な排水性を確保します。 ・表層の材質…けがの防止、ほこり発生防止に配慮します。
事業の効果	・教育環境に適した構造及び仕様の運動場とすることで、運動使用時の子どもたちの安全性が向上します。また、周辺環境への影響が低減されます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
14 工事請負費		
運動場改修工事	51,073千円	運動場改修に係る工事費
計	51,073千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 3項 2目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 3項:中学校費 2目:教育振興費

事業	205	中学校情報機器整備事業
担当所属	学務課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
180,869千円	180,869千円				

【事業の概要】

事業の概要	・中学校で使用するパソコン機器等(サーバー、パソコン、電子黒板、プリンター、スイッチングハブ、無線LANアクセスポイント、ソフトウェア)を導入し、コンピューター利用教育が実施できる環境を構築します。 ・パソコン関係の消耗品等を購入します。 ・文科省策定のガイドラインに基づくセキュリティ強化対応 ・GIGAスクール構想に基づくICTを活用した学習環境の実現
事業の目的	コンピュータ等の情報機器を活用した校務環境、学習環境の整備・充実を図り、中学校における情報教育の推進を図ります。
事業の効果	・コンピュータ等の情報機器を利用した教育を行うことで、生徒が情報社会における基本的な考え方を身につけることができます。 ・教職員が情報機器を利用することにより、情報共有や情報管理がしやすくなり、効率的に校務を行うことができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	2,831千円	プリンターのトナー・インク等のパソコン関係消耗品費
修繕料	210千円	賃貸借物品、備品購入タブレットパソコン修繕のための経費
11 役務費		
通信費	3,962千円	インターネット回線使用料(各校)
12 委託料		
廃棄物処理委託料	5,153千円	寄贈・購入パソコン等の廃棄に要する経費
13 使用料及び賃借料		
機器賃借料	158,393千円	パソコンをはじめとした各種情報機器の賃借料
電子計算機ソフトウェア使用料	10,320千円	パソコンで使用するソフトウェアに関する経費
計	180,869千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 3項 2目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 3項:中学校費 2目:教育振興費

事業	206	中学校図書館図書整備事業
担当所属	学務課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
7,984千円	7,984千円				

【事業の概要】

事業の概要	・課題図書等の新規購入や除籍分の補充を行います。 ・日本十進分類法に基づく背ラベルの貼り付けを行うことで目的の本を探しやすくします。 ・必要に応じて使えなくなった図書の除籍を行います。 ・各学校の図書館へ新聞を配備します。
事業の目的	子どもの読書活動、学習活動を支える学校図書館の機能を向上させることにより、情報や知識を活用して様々な問題に積極的に対応していくための、学びの環境の充実を図ります。
事業の効果	中学校の図書館を整備し、生徒が自ら進んで読書や情報収集を行う環境を整えることにより、生徒の豊かな心を育てるとともに、これからの社会で必要とされる、知識を取捨選択し活用する力を育てます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	726千円	学校図書館教材用新聞代
17 備品購入費		
図書購入費	7,258千円	学校図書館図書購入費(概算3,264冊分)
計	7,984千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 3項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 3項:中学校費 3目:学校建設費

事業	207	中学校施設改築・改造事業
担当所属	教育総務課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
391,018千円	99,186千円	47,132千円		244,700千円	

【事業の概要】

事業の概要	・普通教室へ整備した空調設備の維持管理を行います。 ・老朽化した床の改修を行います。 ・老朽化した施設設備の更新を行います。 ・老朽化したトイレの全面改修を行います。(佐倉中外2校) ・長寿命化計画の改定を行います。
事業の目的	・教育施設の安全性が向上します。また、避難場所としてより安全に使用できます。
事業の効果	・安全・安心な教育環境を確保することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
修繕料	21,497千円	体育館床の修繕のための経費(2校)
12 委託料		
設計委託料	15,070千円	外壁及び屋上改修に係る設計業務委託料(3校)
調査委託料	2,092千円	外壁及び屋上改修に係る仕上材調査業務委託料(3校)
空調設備維持管理委託料	15,623千円	空調設備維持管理に係る業務委託料
ESCOサービス委託料	478千円	校舎LED照明維持管理に係る業務委託料
(仮称)学校のあり方基本方針等 策定支援業務委託料	2,933千円	小中学校施設のあり方基本方針策定及び教育施設長寿命化計画の改定に係る業務委託料
13 使用料及び賃借料		
LED照明器具賃借料	2,586千円	体育館LED照明に係る賃貸借料(7校)
14 工事請負費		
施設等改修工事	300,360千円	トイレ改修に係る工事費
施設等維持管理工事	24,914千円	貯水槽更新に係る工事費(1校)
16 公有財産購入費		
空調設備購入費	5,465千円	空調設備設置に係る整備費
計	391,018千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 4項 1目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 4項:幼稚園費 1目:幼稚園費

事業	208	幼稚園施設改修事業
担当所属	教育総務課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
314千円	314千円				

【事業の概要】

事業の概要	・保育室へ整備した空調設備の維持管理を行います。
事業の目的	・幼稚園施設の適切な維持管理及び更新を行います。
事業の効果	・幼稚園施設の適切な維持管理及び更新により、快適で安心・安全な教育環境の確保が図られます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
空調設備維持管理委託料	231千円	空調設備維持管理に係る業務委託料
16 公有財産購入費		
空調設備購入費	83千円	空調設備設置に係る整備費
計	314千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 1目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策3 生涯学習

【会計】一般会計

施策2 生涯学習の環境を整備します

9款:教育費 5項:社会教育費 1目:社会教育総務費

事業	209	社会教育施設改築・改造事業
担当所属	社会教育課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
16,893千円	16,893千円				

【事業の概要】

事業の概要	・佐倉図書館等新町活性化複合施設敷地賃貸借 ・旧市史編さん室用地測量業務委託 ・中央公民館屋上防水シート更新工事 ・志津公民館水道メーター交換工事
事業の目的	・市民の社会教育の拠点である公民館及び図書館について、利用者の安全を確保し、安心して施設利用ができることを目指します。
事業の効果	・利用者が安心して利用することができる生涯学習活動の場を提供することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
測量委託料	3,538千円	旧市史編さん室境界確定業務委託料
13 使用料及び賃借料		
土地賃借料	4千円	夢咲くら館歩行者用通路に係る土地賃借料(3.2㎡)
14 工事請負費		
施設等維持管理工事	13,351千円	中央公民館及び志津公民館に係る施設等維持管理工事費
計	16,893千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 1目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策3 生涯学習

【会計】一般会計

施策1 市民の生涯学習を推進します

9款:教育費 5項:社会教育費 1目:社会教育総務費

事業	210	地域連携事業
担当所属	社会教育課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
33,115千円	28,478千円		4,637千円		

【事業の概要】

事業の概要	・佐倉市内の県立高等学校等と様々な連携事業を行います。 ・千葉県の方針に基づき、「コミュニティスクール」「地域学校協働活動」を推進していきます。
事業の目的	・若い世代がより地域に愛着を持ち、希望を持てるまちづくりや地域活性化につなげます。 ・若い世代が豊かな学習により自己を高め、その学びを社会に活かせる体制を構築します。 ・市内の県立高等学校との連携体制を構築し、若い世代のアイデアを積極的に取り入れた連携事業を実施できる体制を構築します。 ・学校、地域、家庭が連携し、子どもを育てる体制を構築します。
事業の効果	・地域活性化、佐倉の魅力発信及び若い世代が希望を持てるまちづくりにつながります。また高校生の活動が継続されることで、若い世代の豊かな学びや活躍の機会が創られます。 ・保護者や地域住民が協働し、子どもを育てる体制を構築します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
報償金及び謝礼金	2,456千円	地域学校協働活動等に係る報償費
10 需用費		
消耗品費	2,250千円	地域学校協働活動事業に係る消耗品費
食糧費	60千円	地域学校協働本部の設置に係る会議用食糧費(20校分)
印刷製本費	272千円	高校連携事業に係る印刷代
11 役務費		
手数料	55千円	高校連携事業に係る講師手数料(1件)
12 委託料		
放課後子ども教室運営委託料	26,757千円	放課後子ども教室の運営委託料(4校分)
友禅染講座委託料	440千円	高校連携事業に係る委託料
大腸検査委託料	55千円	高校連携事業に係る委託料
楽器運搬委託料	275千円	小中高生参加事業に係る委託料
参加児童生徒送迎委託料	495千円	小中高生参加事業に係る委託料
計	33,115千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 1目

第5章 市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち(市民参加・自治体運営)

基本施策2 平和・国際化

【会計】一般会計

施策2 多文化が共生できる地域づくりを推進します

9款:教育費 5項:社会教育費 1目:社会教育総務費

事業	211	国際理解促進事業
担当所属		文化課

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
260千円	260千円				

【事業の概要】

事業の概要	・佐倉日蘭協会の活動支援します。 ・佐倉日蘭協会助成補助金の交付します。
事業の目的	・佐倉日蘭協会を支援することにより、市民による国際交流の推進を目的としています。 ・オランダや蘭学に関する各種事業により、佐倉とゆかりのあるオランダについての市民の関心や理解を深めることを目的としています。 ・佐倉・オランダ児童交流等により、市民や子どもたちが直接オランダの人々と触れ合うことを目的としています。
事業の効果	・市民による交流を推進することにより、行政にはできないきめ細かい対応や、人と人との深いつながりが生まれます。 ・オランダや日蘭交流の歴史をひとつの例として理解を深めることにより、佐倉ならではの方法で、国際化を推進する環境をつくれます。 ・オランダの人々と直接交流する体験等により、市民や子どもたちのコミュニケーション力や異文化理解、多様性を受け入れる力が育ちます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
佐倉日蘭協会助成補助金	260千円	佐倉日蘭協会助成補助金
計	260千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 2目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策4 文化・芸術振興

【会計】一般会計

施策1 文化財の保存・活用を推進します

9款:教育費 5項:社会教育費 2目:文化財保護費

事業	212	本佐倉城跡保存整備事業
担当所属	文化課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,434千円	2,434千円				

【事業の概要】

事業の概要	本佐倉城跡地の草刈(5回/年)、剪定・伐採をします。 普及活動を行います。
事業の目的	国史跡の適正な保存、国民共有の財産である文化財の保護・継承及び活用に資することができます。
事業の効果	本佐倉城を訪れる市民を増加させ、市民の郷土に対する愛着の醸成に寄与します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	50千円	
燃料費	21千円	草刈機等燃料代(120ℓ)
12 委託料		
機器保守点検委託料	39千円	
草刈委託料	1,334千円	史跡維持管理に係る草刈委託料
樹木剪定委託料	990千円	史跡維持管理に係る樹木剪定委託料
計	2,434千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 2目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策4 文化・芸術振興

【会計】一般会計

施策1 文化財の保存・活用を推進します

9款:教育費 5項:社会教育費 2目:文化財保護費

事業	213	井野長割遺跡保存整備事業
担当所属	文化課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
4,334千円	3,068千円	1,266千円			

【事業の概要】

事業の概要	井野長割遺跡の保存・整備をします。
事業の目的	・指定史跡井野長割遺跡の維持管理を行います。 ・整備検討委員会で史跡の保存整備について検討します。 ・普及事業により、佐倉の歴史に興味を持つ動機を作ります。
事業の効果	・国指定史跡が、適正に保存されます。 ・国民共有の財産である史跡の適正な管理・整備が実施されます。 ・佐倉の歴史に慣れ親しんでもらうことで郷土愛の醸成を図ります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
謝礼金	149千円	指定20周年記念講演会・ワークショップ講師謝礼
10 需用費		
消耗品費	100千円	
印刷製本費	491千円	指定20周年記念事業講演会資料の印刷代
12 委託料		
草刈委託料	449千円	史跡維持管理に係る草刈委託料
樹木剪定委託料	787千円	史跡維持管理に係る樹木剪定委託料
文化財説明板作成委託料	1,874千円	
史跡標柱看板移設委託料	484千円	
計	4,334千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 2目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策4 文化・芸術振興

【会計】一般会計

施策1 文化財の保存・活用を推進します

9款:教育費 5項:社会教育費 2目:文化財保護費

事業	214	日本遺産活用推進事業
担当所属	文化課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
19,174千円	5,953千円	2,202千円	1,100千円		9,919千円

【事業の概要】

事業の概要	・佐倉・長崎関連企画展示(調査・準備・出品交渉)します。 ・城下町佐倉の祭礼に係る用具の整備・修復を通じた地域の活性化します。 ・日本遺産構成文化財の修復・活用します。 ・関連文化財の把握調査します。 ・日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会へ参加します。 ・日本遺産フェスティバルに参加します。 ・マップ・リーフレット・冊子等の印刷・配付・頒布します。
事業の目的	・日本遺産のブランド力を高め、北総四都市の歴史・文化資産を活用することで、地域を活性化すると同時に、城下町佐倉をよく知り愛着を持つ人の増加を図ります。
事業の効果	・「城下町佐倉」のイメージの向上につながります。 ・外国人観光客をはじめとする交流人口の増加に寄与します。 ・「佐倉を訪れたい、住みたい、住んでいてよかった。」と感じる人々の増加につながります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
謝礼金	50千円	佐倉囃子演奏会謝礼
8 旅費		
特別旅費	452千円	日本遺産フェスティバル参加及び長崎資料調査に係る交通費
10 需用費		
消耗品費	100千円	
印刷製本費	165千円	リーフレットの印刷代
修繕料	8,533千円	日本遺産構成文化財である文化財施設の修繕料
11 役務費		
手数料	45千円	城下町佐倉絵図集成に係る販売手数料
12 委託料		
施設維持管理委託料	500千円	文化財施設の樹木伐採に係る委託料
資料写真撮影委託料	110千円	
資料修復委託料	437千円	所蔵資料の修復に係る委託料

18 負担金補助及び交付金		
日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会負担金	100千円	日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会に対する負担金
文化財保存事業補助金	8,682千円	文化財保存事業補助金(構成文化財の整備修復等)
計	19,174千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 2目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策4 文化・芸術振興

【会計】一般会計

施策1 文化財の保存・活用を推進します

9款:教育費 5項:社会教育費 2目:文化財保護費

事業	215	文化財保存整備事業
担当所属	文化課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,225千円	2,072千円				153千円

【事業の概要】

事業の概要	- 指定・登録文化財等の保存・整備・活用に対する補助します。 - 指定文化財・市民文化資産の看板作成します。 - 市内歴史的建造物、美術工芸品調査します。
事業の目的	- 指定・登録文化財の所有者・管理者の負担を軽減し、文化財を適切に保存・整備します。 - 文化財の確実な継承のため、文化財の把握調査を進め、指定・登録につなげます。 - 佐倉学(学校教育・社会教育)の支援を行います。 - 文化財を活用した交流人口の増加を図ります。 - 文化財見学者の利便性を向上させます。
事業の効果	- 佐倉の文化財を良好な状態で、後世に継承していきます。 - 文化財を見学する際の利便性が向上します。 - 佐倉学の学習支援の一助となります。 - 佐倉の歴史文化についてより効果的に伝えることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
謝礼金	384千円	美術工芸品調査協力者謝礼
10 需用費		
消耗品費	108千円	
12 委託料		
文化財説明板作成委託料	491千円	市指定文化財等説明板の委託料
文化財調査整理委託料	1,034千円	歴史的建造物調査のための委託料
資料写真撮影委託料	55千円	美術工芸品調査に伴う写真撮影委託料
18 負担金補助及び交付金		
文化財保存事業補助金	153千円	文化財保存事業補助金
計	2,225千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 2目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策4 文化・芸術振興

施策1 文化財の保存・活用を推進します

【会計】一般会計

9款:教育費 5項:社会教育費 2目:文化財保護費

事業	216	市内遺跡整理事業
担当所属	文化課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
10,244千円	10,244千円				

【事業の概要】

事業の概要	・市内遺跡(生谷松山遺跡)整理業務委託(令和7年度)として、5か年計画3年目の整理作業を行います。
事業の目的	・記録保存の発掘調査の成果を公表することにより、文化財保護思想の高まりと地域の歴史の発展に寄与することができます。 ※文化庁では発掘調査報告書の刊行までを埋蔵文化財の発掘調査と定義しています。
事業の効果	・発掘調査報告書を市内外図書館・大学・研究機関・博物館等で公開・活用します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
市内遺跡所在確認調査委託料	10,244千円	生谷松山遺跡の埋蔵文化財整理業務委託料
計	10,244千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策3 生涯学習

【会計】一般会計

施策2 生涯学習の環境を整備します

9款:教育費 5項:社会教育費 3目:公民館費

事業	217	臼井公民館施設改修事業
担当所属	臼井公民館	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
13,794千円	13,794千円				

【事業の概要】

事業の概要	・ESCO事業により、公民館空調設備等の維持管理業務を委託します。 契約期間 令和4年9月15日から令和15年3月31日
事業の目的	・施設の適正な維持管理に努めます。
事業の効果	・市民にとっては、安全で快適な学習活動の場と機会の提供を受けることが出来ます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
ESCOサービス委託料	13,794千円	ESCO事業による空調設備等の維持管理業務委託料
計	13,794千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 4目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策3 生涯学習

【会計】一般会計

施策2 生涯学習の環境を整備します

9款:教育費 5項:社会教育費 4目:図書館費

事業	218	図書館機器等整備事業
担当所属	社会教育課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
75,240千円	75,240千円				

【事業の概要】

事業の概要	・図書館システムの貸借及び機器保守委託を行います。 ・RFIDタグを購入します。
事業の目的	・貸出・返却・蔵書管理等の基幹業務を円滑に行います。
事業の効果	・利用者自身が自動貸出機、返却機、予約受取棚を利用することにより、カウンター業務全般に対する業務量の削減を目指します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	924千円	RFIDタグの購入
12 委託料		
機器保守点検委託料	2,904千円	RFID関連機器等保守業務委託
13 使用料及び賃借料		
機器賃借料	71,412千円	図書館システムに係る機器等賃借料
計	75,240千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 4目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策3 生涯学習

【会計】一般会計

施策2 生涯学習の環境を整備します

9款:教育費 5項:社会教育費 4目:図書館費

事業	219	佐倉南図書館改修事業
担当所属	佐倉南図書館	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
12,292千円	12,292千円				

【事業の概要】

事業の概要	・空調機器等についてESCO事業による保守管理事業を実施します。
事業の目的	・空調機器等についてはESCO事業による管理を行います。
事業の効果	・利用者が、安心・安全かつ快適な環境で利用できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
ESCOサービス委託料	12,292千円	空調機器等に対するESCOサービス委託のための経費
計	12,292千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 5目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策4 文化・芸術振興

【会計】一般会計

施策2 芸術文化の普及を推進します

9款:教育費 5項:社会教育費 5目:音楽ホール費

事業	220	市民音楽ホール施設整備事業
担当所属	市民音楽ホール	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
11,209千円	11,209千円				

【事業の概要】

事業の概要	・耐用年数経過に伴う非常照明・制御用蓄電池及び非常用発電機始動用蓄電池の更新を行います。 ・老朽化に伴う雨水管の修繕を行います。 ・老朽化に伴う返しスピーカーの更新を行います。
事業の目的	・将来にわたり芸術文化活動環境を市民に提供していきます。 ・改修工事を実施するなどにより、安全で快適な施設環境を市民に提供します。
事業の効果	・良好な施設環境を提供することにより、市民の芸術文化活動が活性化されます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
修繕料	9,948千円	蓄電池及び雨水管の修繕のための経費
17 備品購入費		
機械器具費	1,261千円	スピーカー等の購入に要する経費
計	11,209千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 5目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策4 文化・芸術振興

施策2 芸術文化の普及を推進します

【会計】一般会計

9款:教育費 5項:社会教育費 5目:音楽ホール費

事業	221	市民音楽ホール管理運営事業
担当所属	市民音楽ホール	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
6,082千円	6,082千円				

【事業の概要】

事業の概要	・舞台オペレーター業務委託を実施します。
事業の目的	・増加し続ける利用需要に対し、専門知識を持った人材によって、長期的に、安全かつ確実に運営されなければなりません。 ・人口減少による労働力不足が深刻になる中、官民が連携して相互の特徴を生かした運営としていくことが求められています。
事業の効果	・増加し続ける利用需要に対して、安定的で確実な運営が確保できます。 ・市職員における労働力不足に対応することができます。 ・民間の強みを生かした効率的な運営が期待できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
舞台オペレーター業務委託料	6,082千円	舞台照明及び音響に係る業務の委託に要する経費
計	6,082千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 6目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策4 文化・芸術振興

施策2 芸術文化の普及を推進します

【会計】一般会計

9款:教育費 5項:社会教育費 6目:美術館費

事業	222	美術館企画展事業
担当所属	美術館	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
29,191千円	18,734千円				10,457千円

【事業の概要】

事業の概要	・企画展を開催します。 ・①この史代展(現代日本を代表する漫画家を紹介します。) ・②中井精也展(日本を代表する鉄道写真家の写真展を開催します。) ・③広野多珂子展(仮)(市内在住の絵本作家の原画展を開催します。) ・④次年度以降の企画展の調査・準備をします。
事業の目的	・市民の美術に関する知識及び教養の向上を図り、芸術文化の振興に寄与します。
事業の効果	・幅広い分野の展覧会を開催し、来館者の増加を図ります。 ・様々な芸術文化に触れることで、個性ある創造的な人づくり・まちづくりに貢献します。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	7,478千円	会計年度任用職員報酬(21人分)
7 報償費		
謝礼金	538千円	展覧会への作品出品謝礼、イベント講師謝礼、図録執筆謝礼
8 旅費		
普通旅費	8千円	職員の出張に要する交通費
特別旅費	31千円	職員の出張に要する交通費(目的が特定されるもの)
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	443千円	会計年度任用職員分通勤費(21人分)
10 需用費		
消耗品費	301千円	出品目録等印刷用上質紙、パネル製作用スチレンボード等
印刷製本費	3,717千円	展覧会に係るポスター、チラシ、チケット、図録等の印刷代
11 役務費		
広告料	792千円	京成電鉄営業管内の駅貼り、車内吊り広告
手数料	293千円	展覧会に係る図録販売手数料、キャッシュレス決済手数料
運搬料	123千円	チラシ等送付のためのゆうメール便、資料発送の宅急便料金
12 委託料		
展示関係業務委託料	15,467千円	企画展開催業務委託、作品展示作業、額装、看板等
計	29,191千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 6目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策4 文化・芸術振興

【会計】一般会計

施策2 芸術文化の普及を推進します

9款:教育費 5項:社会教育費 6目:美術館費

事業	223	美術館施設改修事業
担当所属	美術館	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
23,763千円	23,763千円				

【事業の概要】

事業の概要	・空調設備改修のESCO事業によるサービス委託をします。 ・トップライトシーリング工事を行います。 ・空調設備修繕工事を行います。
事業の目的	ESCO事業による空調設備の管理を行うとともに、開館から30年を経て老朽化した施設の管理修理を適切に行います。
事業の効果	美術館施設の恒常的な施設機能を維持し、美術館利用者が年間を通して快適に施設を利用できるようになります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
修繕料	4,073千円	トップライトのシーリング、空調設備の修繕のための経費
12 委託料		
ESCOサービス委託料	19,690千円	
計	23,763千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 6項 1目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策5 スポーツ振興

【会計】一般会計

施策1 スポーツを楽しむ機会を提供します

9款:教育費 6項:保健体育費 1目:保健体育総務費

事業	224	指導者育成・支援事業
担当所属	生涯スポーツ課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,952千円	1,952千円				

【事業の概要】

事業の概要	・スポーツ推進委員の育成や支援を行います。 ・スポーツ推進委員主管によるスポーツイベントや教室を実施します。 ・スポーツ指導者を地域や団体のスポーツ活動の場に派遣します。
事業の目的	・スポーツボランティア及び指導者を育成します。 ・市民のスポーツ活動を推進します。 ・育成された指導者が、幅広い年齢層の方に生涯スポーツ普及の支援を行います。
事業の効果	・スポーツを行う市民が増加します。 ・市民のスポーツ技能向上につながります。 ・ニュースポーツの紹介によりスポーツの選択肢が広がります。 ・市民の体力づくりが図られます。 ・健康な市民が増加し、医療費の削減が期待できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
スポーツ推進委員報酬	1,701千円	スポーツ推進委員報酬(30人分)
8 旅費		
費用弁償	108千円	スポーツ推進委員(30人分)に対する交通費
普通旅費	10千円	職員の出張に要する交通費
18 負担金補助及び交付金		
各種研修負担金	17千円	千葉県スポーツ推進委員研究大会参加負担金、他
東印旛地区スポーツ推進委員連合会負担金	71千円	東印旛地区スポーツ推進委員連合会に対する負担金
千葉県スポーツ推進委員連合会負担金	30千円	千葉県スポーツ推進委員連合会に対する負担金
全国スポーツ推進委員連合会負担金	15千円	全国スポーツ推進委員連合会に対する負担金
計	1,952千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 6項 1目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策5 スポーツ振興

【会計】一般会計

施策1 スポーツを楽しむ機会を提供します

9款:教育費 6項:保健体育費 1目:保健体育総務費

事業	225	郡・県民スポーツ大会事業
担当所属	生涯スポーツ課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,210千円	2,210千円				

【事業の概要】

事業の概要	・印旛郡市民スポーツ大会に選手を派遣するとともに、傷害保険加入等の選手への支援を行います。 ・印旛郡市民スポーツ大会2競技(バドミントン・ソフトボール)を当市で開催します。 ・千葉県民スポーツ大会のレスリング競技を当市で開催します。
事業の目的	・市民の体力や競技力の向上を図ります。 ・定期的にスポーツをする市民を増加させます。
事業の効果	・市民の体力や競技力向上につながります。 ・「スポーツ立県ちば」の実現につながります。 ・国民スポーツ大会で活躍するような選手の輩出が期待できます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
消耗品費	1,977千円	印旛郡市民スポーツ大会佐倉市会場分の実施に係る消耗品購入代及び佐倉市代表選手ユニフォーム購入代
食糧費	64千円	印旛郡市民スポーツ大会佐倉市会場分の実施に係る競技役員用弁当代(80人分)
医薬材料費	5千円	印旛郡市民スポーツ大会佐倉市会場分の実施に係る応急手当用救護用品代
11 役務費		
手数料	40千円	印旛郡市民スポーツ大会佐倉市代表選手ユニフォームクリーニング代
保険料	53千円	印旛郡市民スポーツ大会佐倉市代表選手傷害保険料
18 負担金補助及び交付金		
印旛郡市民スポーツ大会参加負担金	71千円	陸上・ゴルフ・クレイ射撃競技の参加に対する負担金
計	2,210千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 6項 1目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策5 スポーツ振興

【会計】一般会計

施策1 スポーツを楽しむ機会を提供します

9款:教育費 6項:保健体育費 1目:保健体育総務費

事業	226	スポーツ啓発事業
担当所属	生涯スポーツ課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
7,137千円	7,137千円				

【事業の概要】

事業の概要	・長嶋茂雄少年野球教室を実施します。 ・イースタン・リーグ公式戦を実施します。 ・イースタン・リーグ実行委員会に補助金を交付します。 ・国際大会等の事前キャンプを市内スポーツ施設に誘致します。
事業の目的	・市内少年野球の競技力向上につながります。 ・市民のスポーツへの関心を高めます。 ・市民がスポーツに触れられる機会を提供します。 ・小中学生や市民に一流のアスリートと交流する機会、練習を見学する機会を提供します。
事業の効果	・スポーツをする市民が増加します。 ・スポーツを観る市民、支える市民が増加します。 ・スポーツ競技力の向上につながります。 ・特色ある事業として当市の魅力が高まります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
謝礼金	3,453千円	長嶋茂雄少年野球教室に係る講師及び司会者謝礼金
8 旅費		
普通旅費	50千円	職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	400千円	千葉ロッテマリーンズ佐倉市デー消耗品、他
食糧費	259千円	長嶋茂雄少年野球教室の実施に係る食糧代
12 委託料		
警備委託料	500千円	長嶋茂雄少年野球教室に係る警備委託料
少年野球教室中継業務委託料	475千円	長嶋茂雄少年野球教室に係る中継業務委託料
18 負担金補助及び交付金		
イースタン・リーグ事業補助金	2,000千円	イースタン・リーグ事業補助金
計	7,137千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 6項 2目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策5 スポーツ振興

【会計】一般会計

施策2 スポーツ施設を提供します

9款:教育費 6項:保健体育費 2目:体育施設費

事業	227	スポーツ施設整備事業
担当所属	生涯スポーツ課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
6,070千円	6,070千円				

【事業の概要】

事業の概要	・佐倉市民体育館受変電設備コンデンサー更新工事(PCB含有検査)を行います。 ・青少年体育館樹木剪定委託します。 ・岩名運動公園プール用掃除機購入します。 ・西志津スポーツ等多目的施設用地乗用草刈機、集草機購入します。
事業の目的	・市民が安全に利用できる施設を目指します。 ・市民が快適にスポーツを行える施設にします。
事業の効果	・スポーツを行う市民が増加します。 ・健康な市民の増加につながります。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
修繕料	1,428千円	佐倉市民体育館受変電設備コンデンサーの更新のための経費
12 委託料		
樹木剪定委託料	2,783千円	青少年体育館樹木剪定委託料
17 備品購入費		
庁用器具費	1,859千円	岩名運動公園プール用掃除機購入費及び西志津スポーツ等多目的施設用地用乗用草刈機・集草機購入費
計	6,070千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 6項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 6項:保健体育費 3目:学校給食費

事業	228	第3子以降学校給食費補助事業
担当所属	指導課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
71,753千円	35,877千円		35,876千円		

【事業の概要】

事業の概要	・第3子以降の児童生徒の学校給食費について、令和7年度分(8月を除く11か月分)を補助する。
事業の目的	・第3子以降学校給食費補助金を交付し、佐倉市立小学校及び中学校に在籍している多子世帯の保護者の経済的負担の軽減を図ります。
事業の効果	・多子世帯の経済的負担の軽減を図ることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
18 負担金補助及び交付金		
第3子以降学校給食費補助金	71,753千円	第3子以降学校給食費補助金
計	71,753千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 6項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 6項:保健体育費 3目:学校給食費

事業	229	小学校給食施設整備事業
担当所属	指導課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
23,817千円	23,817千円				

【事業の概要】

事業の概要	・老朽化している小学校の給食設備の更新を行います。
事業の目的	・給食施設設備の改修、更新等を行うことにより、給食調理を効率的かつ衛生的に行うことができる給食室環境を整備することを目的とします。
事業の効果	・衛生的、機能的な給食施設設備を実現することにより、調理作業の安全性向上や効率化等が図られ、安全・安心な学校給食を提供することができ、円滑な学校給食運営及びアレルギーをもつ児童への対応や食育の充実を図ることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
修繕料	1,100千円	給食室内施設修繕のための経費
17 備品購入費		
給食備品費	22,717千円	給食室内厨房機器等の購入費
計	23,817千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 6項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 6項:保健体育費 3目:学校給食費

事業	230	中学校給食施設整備事業
担当所属	指導課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
19,213千円	19,213千円				

【事業の概要】

事業の概要	・老朽化した中学校の給食設備の更新を行います。
事業の目的	・給食施設設備の改修、更新等を行うことにより、給食調理を迅速かつ衛生的に行うことができる給食室環境を整備することを目的とします。
事業の効果	・衛生的、機能的な給食施設設備を実現することにより、調理作業の安全性向上や効率化等が図られ、安全・安心な学校給食を提供することができ、円滑な学校給食運営及びアレルギーをもつ生徒への対応や食育の充実を図ることができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
修繕料	3,300千円	給食室内施設修繕のための経費
17 備品購入費		
給食備品費	15,913千円	給食室内厨房機器等の購入費
計	19,213千円	

令和7年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 6項 3目

第4章 豊かな心を育み 笑顔あふれるまち(教育)

基本施策2 教育環境

【会計】一般会計

施策1 良好な学習環境を整備します

9款:教育費 6項:保健体育費 3目:学校給食費

事業	231	学校給食食材支援事業
担当所属	指導課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
91,053千円	91,053千円				

【事業の概要】

事業の概要	・学校給食で使用する食材のうち、主食である米及びパンの公費調達を小中学校34校で実施します。
事業の目的	・給食食材の一部を、市の予算により購入することで、給食費会計の負担を軽減するとともに、公共調達を制度化することで、市内農家が安心して生産に取り組める体制を構築します。
事業の効果	・給食食材費が高騰する中、給食費の値上げをせずに、これまで通りの給食を安定して提供することができます。 ・市内生産農家が安定して食材生産に取り組むことができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
10 需用費		
賄材料費	91,053千円	給食用の米・パンの購入費
計	91,053千円	